滿洲日報
十一月十八日發行
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

米蘇兩國の外交關係十六年振で愈よ成立

米政府、蘇聯承認を發表

統領は去る七日以來蘇聯代表リトヴイノフ氏をワシントンに招き交渉中のところ、十七日の會商において兩者間に完全な意見の一致を見アメリカ政府は正式に蘇聯邦政府を承認した、斯くて一九一七年蘇聯政府成立以來正に十六年目で米蘇兩國間には再び正式外交關係が樹立されるに至つた（寫眞は上ル大統領（上）とリ蘇代表）

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交問題に關しルーズヴエルト大統領…

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交交渉は前後八回の會商後十七日午後四時五分成立した旨ホワイトハウスから正式に發表された、なほアメリカの初代駐蘇大使にブリット氏を任命する旨國務省より發表された

一説にはアメリカから歸途リトヴイノフ氏は支那に立寄りソ支間の國交恢復により、根本條約を締結する意圖ありとの風説もあるが、支那としては共産黨が國内に跋扈してゐる時であり、到底政治的の協定は圓滿に行はれるものとも思はれず、暫くこ…

ル大統領聲明

【ワシントン十七日發國通】ル大統領は米蘇國交恢復に關し記者團に對し左の如く聲明した

アメリカは愈々蘇國と正常の關係を恢復することに同意した、斯くて兩國は大使を交換する段取となつたが、アメリカはウイリアム・ブリツト氏を最初の駐蘇大使に任命するに決し、直に蘇政府に對しアグレマンを求める筈である、蘇政府承認の協定は十六日午後十一時五十分成立したものである

懸案解決交換書内容

【ワシントン十七日發國通】ル大統領とリトヴイノフ氏との間に愈々國交回復に關する完全な基礎的諒解成立し、米ソ兩國の國交は十六日午後十一時五十分を以て完全に復活するに至つた、而してル大統領、リトヴイノフ兩氏は米ソ兩國國交回復に關する協定に調印した、兩國間の諸懸案について兩氏の間に交渉の進展につれて交換した此等諸懸案に關する書翰の諒解が基礎となつてゐる、ル大統領は十七日午後米ソ國交回復を記者團に發表し且つ兩氏の間に取交された交換書をも公表したが、交換書の主なる題目は左の如くだ

一、共産主義宣傳禁止問題
一、信教自由の問題
一、相互に自國人相手國で經濟的間諜の名目の下に起訴される事を保護する問題
一、債權問題

諸問題は急速解決

共同聲明發表

【ワシントン十七日發國通】ル大統領、リトヴイノフ兩氏は十七日左の如き共同聲明を發した

我々は本日米ソ兩國の國交恢復に關する協定に調印したこの協定に加へ我々は債務並びに債權その他一切の未解決諸問題に關し迅速且つ滿足なる解決を期待し得べき處理方法に關して意見の交換を行つた、これら諸問題は我々兩國政府が可及的速に解決せん事を希望するものである

リトヴイノフ氏はなほ協議を續けるため更に數日間ワシントンに滯在するものと見られる

リ代表語る

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交に關し十七日大統領と最後の交渉を遂げたリトヴイノフ氏は右會談後、新聞記者團に對し左の如く語る

今日中にル大統領からアメリカの蘇聯邦承認に關し聲明書が發表されるものと考へる、余は今夜ル大統領と共にウオームスプリングに向ふつもりはないが、現在なほ多少の仕事がワシントンに殘つてゐるで直にワシントンを去らうとは思つてゐない

米蘇復交の影響

承認は當然の歸結

別段問題視するには及ばぬ

關東軍幕僚の意見

【新京電話】米蘇復交々渉は前後八回の會商の後十七日アメリカは蘇聯邦承認を正式發表し各方面にセンセーションを與へてゐるが、右に關し各方面の意見を綜合するに何れも當然解決すべき問題が解決したものとして別段問題視してゐない、卽ち關東軍幕僚は語る

未だ公電に接してゐないが、若しこれが事實としても別段問題でもなからう、アメリカのソ聯邦承認は當然來るべきものが來たまでのことで、他國同士がどうあらうと我々の關知する所でない、わが帝國は依然として國策遂行に邁進するばかりでと思ふ

公電には接してをらぬが承認したとすればそれは當然であるだらう、元來レパブリカンからデモクラットに承認することを屢次主張して來たのであるから、只問題となつてゐるのはヒユーズ氏がスチムソン時代にソウエートは國際貸借を履行しない國であり

共産主義

の赤化宣傳を行ふといふので承認には反對してゐた、セツシエ氏をして赤化宣傳の主張をすら調査せしめたことであつたが、デモクラットとしては國際經濟の跛行狀態を恢復するため一億からの輸出が有してゐた對蘇貿易に對してこれを恢復することがアメリカの經濟政策を緩和すると考へてゐる、レパブリカン等の動向の下に承認に傾くのは當然である、一説には承認と交換條件に米ソの石油市場協調が成立し、政治協定を遂ぐる前提であると觀る向があるが、果してどうであらうかソ聯の木材ダンピングに對してもアメリカ勞働者は關税を斯くして反對を示したが、木材組合の運動で緩和した歷史もある、

蘇聯の極東政策注目

大使館當局談

ある公電はまだ手にしないが別に問題ではない、唯ソ聯邦が先きに西部國境諸國と不可侵條約を締結し、この度アメリカとも國交の恢復を行つたためソ聯國のアジア政策に好轉を齎らすものと考へ日滿兩國に對する壓迫を加へるやも知れないことで、これに對し注意する必要があらう、しかし何れにせよ實質的より見て大した問題ではない

極東外交界に影響は無い

アメリカ經濟界は好影響

蜂谷奉天總領事談

【奉天電話】蜂谷總領事はアメリカのソ聯承認問題について語る

外交關係

アメリカのソ聯承認には經濟的局面の打開策はあるかも知れぬが、國際外交關係には大した反響あるものとは想はれない、之によつてソ聯の極東外交に一新紀元を劃するが如く考へることは早計ではなからうか、無論ソ聯の傳統的外交宣傳には利用されるところあらう、又ソ支間にこれがため面目を一新した國際關係を生むものとは思はれない、

滿洲國は既に「安住の地」となる

紐育タイムス紙所論

最近のニユーヨーク・タイムスは滿洲國の現狀に關し左のアーベント氏の上海通信を揭げた

一、滿洲移民增加

日本は滿洲の匪賊討伐に大體において成功し、政府の建設及び金融經濟界の再建も奇蹟的效果を收め、寧ろは世界の反對論克服のみとなつた、滿洲國が健全にして農民の苦痛が輕減せられた事は、現在滿洲國軍の數は從前に比較して約二十萬を減じ、而も以前の如き腐敗稅の搾取等の全然その跡を絕つたことに觀るも明かであつて、その狀態支那本部の比に非ざる證據には本年七月迄に大連經由の支那移民は二十一萬餘に達しその他の港よりも夥しい移民を見るに至つた。

二、顯著なる業績

（一）各都市に治安維持會設けられ、且つ無電裝置あるため匪賊の活動も困難となつた

（二）法律、法廷、監獄の近代化急速に行はれ、日本は今後二年後に治外法權撤廢を計畫し居り從つて滿洲國は一九三五年には一方的に治外法權廢棄を聲明するやも知れず、在滿外人は其の場合自國政府が滿洲國を承認せざるにおいては、到底滿洲に住み得ないのではないかと恐れてゐる。

（三）滿洲國の新稅率は公平にて日本に特惠を與へたる跡無くアメリカの農具、建築材料輸入業の如きは稅率輕減によりて大なる利益を享けた。

（四）通貨の安定は大いに通商貿易の利益となつて居り、中央銀行は既に從前の下落せる紙幣八千餘萬元を回收し、前期の預金九千七百萬、國内爲替交換高四億五千萬圓を超え正貨準備は常に五割以上にて健全な基礎を示してゐる。

（五）政府の收入も豫期以上に上り昨年度は剩餘を示し、本年度も借款は國道建設の爲の七百萬圓に止まり、右國道は一九三七年までに五千五百哩を建設する筈で、既に六百哩の完成を見、郵便、電信も恢復し九百餘の局開かれ、國有鐵道は滿鐵に委任經營せられ能率增進の結果收入增進を示してゐる。

（六）熱河省は合併後日尚は淺きも、他省に比し治績著るしからざるも、國道の建設、電信電話、中央銀行支店等の增設あり、阿片は國營となり、稅金も半減せられた。

唯目下の大問題は餘剩穀物の處分であるが、大豆の如きも本年は約六十萬噸の輸出減退となるべく右は農民の死活問題となつてゐる。

三、結論

日本は滿洲において賢明なる政策を執り、市名等を日本名に變更する等の拙劣な政策をとる事なく又能率を舉げる爲多數の日本人顧問を政府に入れてゐる外、國情に合せざる政體を押つけようとはしてゐない將來日本が滿洲より如何程の利益を舉ぐべきかは未だ豫想し難きも、少くとも滿洲の混亂狀態を救ひ、巨額の日本の投資を破壞せんとする舊政權を顚覆し得たるは大なる成果にて、又滿洲は日本の過剩人口を收容し得ないであらうが、その富源の開發せられた曉、工業國としての日本は大なる利益を收める事となる。

海軍、農林の兩當局は復活要求に強硬態度

豫算閣議紛糾を免れず

【東京特電十八日發】九年度豫算の各省新規要求に對して高橋藏相は軍事費重視の建前をとりながらも、陸海軍費を始めとして大削減を加へ、總額十四億に上る新規要求のうち六億二千萬圓を認めこのうち軍事費は八億一千萬圓のうち四億三百餘萬圓と半減したが、軍部を始め各省の復活要求は猛然たるものあり、殊に海軍は五億三千九百餘萬圓のうち二億五千五百餘萬圓を認められたのみであるため、軍令部を中心に用兵作戰上多大の不都合を齎すとて極度に憤慨してゐるが、大藏省は軍事費は各省の要求を犧牲として大半承認したのだから、これ以上如何ともし難い、またこの査定は主として單價の引下であつて、大量生產すれば單價の切下は當然である、海軍が六年度の單價より甚だ高く要求してゐるのは不可解だ、軍需工業は最近頗る有利となつて來たから國防費が國民の膏血によつて支出される點をみれば、特別稅の意味でも單價の公正なる引下は當然である

と確信してゐる、陸軍は比較的穩かな態度をとつてをり、他の各省は不滿ながらもこれに服從を餘儀なくされるが、たゞ農林省の豫算において農相の農村對策の根本方針が藏相によつて否認されたことゝ、海軍關係とが二大難關として今後紛糾を免れないであらう、一般の輿論は藏相の査定の苦心を認めこれを安當の措置とみる向が多い

特務部案中心の滿鐵改組案

近く重役會議に附議

滿鐵改組問題に關する滿鐵內部の立案は既報のごとく軍よりの依囑により各部のエキスパートを網羅して作成を急いでゐたが、この程ほゞ完了し續々本事務の擔當理事たる十河、山西の兩理事の手許に集まりつゝあり、近日中に重役會議に附議し得る狀態にまで漕ぎつけた、案の根本をなすものは勿論特務部原案であるが、これを細目に亘つて現實化するに當り、なほ幾多論議の餘地があり、計數的に萬全の案として成立せしめ得るや否やについて滿鐵社內にも種々の意見があり、結局特務部原案を中心として起り得べきあらゆる場合について相當詳密な調査を遂げてゐる模樣である、卽ち調査立案の中心となつて居るのは

一、特務部案において如何にしてホールデング・カンパニーを強化し得るや
一、ホールデング・カンパニーに主力を置く場合と傍系子會社に主力を置く場合の計數的相違
一、ホールデング・カンパニーの金融方法

等であるが、更に進んで特務部原案を離れて

一、滿鐵を現狀維持とした場合の案
二、ホールデング・カンパニーに鐵道と炭礦を殘した場合の案
三、ホールデング・カンパニーに鐵道だけを殘した場合の案

等についても調査研究を行つてゐる、卽ち滿鐵首腦部の意向では滿鐵がその性質上自ら進んでいはゆる獨自案なるものを作成すべきでなく、今後も上級機關の依賴に應じて直に必要な資料と案とを提供し得るやうにあらゆる場合を豫想して對策を講究する考へらしく、社內エキスパートの活動もこの意味で極めて廣汎多岐に亘る立案を行つて居る

滿鐵社員會幹事會

滿鐵社員會昭和八年度第五回幹事會は十八日午前十時から社員俱樂部第二集會室で開かれたが、出席者は沿線から職谷會長を合して二十名、本社および本部から二十名計四十名の多數に達し、改造問題を中心としての會合であるだけに近來稀な緊張裡に開會された、先づ伊藤幹事長約一時間に亘つて改造問題の經過を報告し引きつゞき各幹事、職谷會長と本部役員との間に同問題に關しての質疑應答を行ひ、遂に午前は議題に入ることなしに午後零時三十分一先づ休憩、各出席者は午餐を共にし同一時半から各議題の審議に入つたが、議題は全部改造問題に關聯するもののみであり場內は一層緊張の度を加へた

社員會幹事林總裁と會見

滿鐵社員會幹事會では十八日午前の議事中に動議出で急に林總裁に面會を求むることに決定、午後一時半伊藤幹事長以下二十五名の幹事は打揃つて總裁室に出頭林總裁と會談、社員會の決意と衷情を總裁に披瀝すると共に滿鐵死活の重要時期に際會して林總裁の一層善處方を激勵的に陳情するところあり、總裁もこれを諒とした

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十八日午前十時より開會、林、八田正副總裁、伍堂、十河、村上、山西の各理事、石本、猪田、武部、根橋の各部長出席、午後一時散會したが、同日の會議にて酒精抽出大豆工業に關する對策を決定、今後は當業者との折衝をなさしむることゝなつた

林總裁奉天へ

林滿鐵總裁は十九日奉天で行はれる獨立守備隊慰靈祭に參列すべく村上理事、石本總務、中西地方の兩部長、清水鐵道部次長を伴ひ十八日午後十時發列車で赴奉するが二十日はさこにて歸連の筈

國通三藤氏赴任期

今回滿洲國通信社チチハル支局長に榮轉した三藤順記氏は來る二十日午後四時二十分發列車で單身赴任することゝなつた

あめりか丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のあめりか丸船客主なる諸氏

東京商議員橋元文治、大連市衞生課長武田守人、會社員堀熊三郞、早川武夫、土居直義、英陸軍大佐エー・エッチ・セームス

しあとる丸 十九日午後零時三十分大連港外着の豫定

人事

▲伍堂卓雄氏（昭和製鋼所社長）十八日午前七時着列車にて來連
▲河本大作氏（滿鐵理事）同日午前七時四十分着列車にて歸連
▲駿鐵氏（奉山鐵路局長）同上來連
▲永沼秀文氏（元挺進隊長陸軍豫備中將）同日午前九時發はさこにて鄭家屯へ
▲吉田豐彦氏（陸軍豫備大將）十八日入港ばいかる丸にて歸滿
▲小柳津正藏氏（新任昭和製鋼所顧問）同上來滿
▲今井榮量氏（營口水道電氣社長）同上歸滿
▲千田嘉平氏（貴族院議員男爵）同上來連
▲今津十郎氏（舊大連商業銀行頭取）同上歸連
▲後宮淳氏（關東軍司令部附陸軍步兵大佐）同上
▲矢田七太郎氏（スイス駐在公使）十八日出帆うすりい丸にて離滿
▲荒井陸男氏（畫伯）同上
▲加藤德雄氏（日清製粉專務）同

蛇角

◇ 內閣屋ではいよいよ今日から恒例「豫算料理」が始まつた。

◇ 多過ぎる註文をどう裁くか、高橋コック長の腕前が觀もの。

◇ 黃金國と赤色國が手を握つた、たゞそれだけの話。

◇ ソウエートでさへ認めたんだ、滿洲國はどうですな。

◇ 公判を前に兒玉博士離連、更生の旅に光明あれ。

◇ 遠ざかる馬賊の山や霜の轡。

號外發行 アメリカのソウエート聯邦承認に關し十八日號外を發行しました

出迎へませう勇士の凱旋

あす午前七時四十分着驛

の極東問題については幾分ソ聯のデマも飛ぶだらうが、餘り大した結果はないであらう

大西洋上に連鎖空港

米失業救濟策

【ワシントン十五日發國通】豫て歐米兩大陸を繫ぐ定期航路開設の目的を以て大西洋上に空港の連鎖を作成せんとする議が考案されてゐたが米國當局は愈々失業救濟產業復興のための公共事業資金中より百五十萬弗を支出し大西洋岸五百哩沖の洋上に一大水上飛行場を構築し右空港連鎖計畫の實驗に供する事となり十五日商務長官ローペー氏がその旨聲明した

海の護り晴れの親補式

天皇陛下には十五日午前九時三十分宮中鳳凰の間に出御、齋藤首相侍立の上、小林、野村兩大將、末次、永野、高橋、米內、四中將に對し軍事參議官並びに艦隊司令長官及び鎮守府司令長官の親補式を行はせられ、それぞれ親補の勅語を賜はつた（寫眞は親補式を終へて退出する海の將星、宮中東車寄にて向つて右より米內、高橋、永野、末次、小林各將星）

後宮大佐歸連

鐵路總局の新線關係事務打合せのため去る十日上旬上京、陸軍省を始め關係五省を歷訪した滿鐵々道部囑託後宮淳大佐は十八日入港のばいかる丸で歸連したが語る

仕事は全部完了したが、まだ發表は出來ない、多分滿洲國と調印終了後發表されるだらう、何僕が少將になるつて、それは新聞辭令だ、まだ何もそんなことは聞かない

女の部屋（13）

林芙美子作　一木彈畫

浪費群（五）

其處にはパジヤマ姿の秋山が向日葵の樣に朗かに笑つて立つてゐた。

硝子戶越しに口の動くの丈がパクパク見へて、聲は一向聞きされなかつた。片手に鋏を持つてゐるのを時々差しあげて庭の向ふの隅を指さしてゐる。

洋子はつと母から離れて扉の方へ歩いて行つた。夫人はそれを追ひかける樣に

――お顏を直してれ、すぐ晝食にしませう。

そして秋山の方に行つて掛金を外して窓をあけた。

――何ですの？
――あの向ふの花壇の花剪つてもよござんすか？
――え、どうぞ、でも何になさるの？
――餘り見事だから持つてつてやらうと思つて……
――さう。と一寸考へる樣にしてから、陸さん
と一寸改まつて云つた。

秋山は「知つてますよ」と云ふ樣に惡戯らしい眼をあげて夫人を見た。それから心もち肩を窄めた。

――何でしたの昨夜の事つて？
――フ、。大きな圖體して、もまだれんれえだな、何處にも遊びにつれてつて貰へなかつたつて賑れてんですよ。
――れんれえだと思つてると案外一人前だつたりしますからね、貴方氣をつけて下さいよ、餘り虐めたり泣かしたりしない樣にね。
――濟みません。

秋山は一つペコンと頭を下げると地に向いてクックッ笑ひながら鋏を持つて歩いて行つた。黑い大きな影が彼の後からのこのこついて行く。

笠置夫人は仕樣のない人達だと思つて彼の後姿を見送りながら……

……出て行く秋山に夫人ははゝと笑つた。

――ふ、また、是から洗はふと

夫の死後あれ程夜も日もなく只動きまわり、只それ丈で滿足し切つて來たその自分に、近頃はどうしたものか、時々思ひがけない空虛な氣持が湧いて來て、ぐーと胸から下腹にかけて絞めつけられるやうなやるせなさを感じる。何かに飛びついて思ひきり抱きしめたい樣な不安と焦燥の入れ混つた衝動の樣にも思はれた。

彼女は四十三と云ふ自分の年を考へて見た。此の位の年恰構の婦人にはよくあると云ふ生理的原因から來る動搖だらうか？

秋山は飛んで來た土佐犬の首をつかまへて一生懸命に押したり押されたり、振つたり、振られたり鋏も花も投げ出して戲れ始めた。

「よしこい、此の野郎、うーうつうつ！」等々云ひ乍ら無心にはれ廻つてゐる姿は三十を出た青年とも思はれぬ程微笑ましい稚氣に充ちてゐた。

流石に小牛の樣に大きい土佐犬も秋山に捻鼬されてだらりと舌を垂乍ら砂の上に轉がつて了つた。

秋山はそれを引き起して今度は馬乗りになり、犬が動かないと云つて尻を叩いたり「マルシユ　ドンモンブチコッション　フエネアン」（歩かんか、怠けん坊の小豚奴！）等とフランス語で罵りつけてゐた。

夫人はじつとそれを見てゐたが鬱で窓をもと通りに閉めて食堂に來た。

――僕まだパジヤマで失禮。
秋山も別の入口から入つて來た。
――それはよござんすけど、陸さん、お手はお洗ひなさつて、犬とお相撲したらお手々は洗ふものですよ。

けさ軍司令部營庭で聖旨令旨を傳達
菱刈軍司令官が奉答

【新京電話】石田侍從武官は十八日午前七時來京十時より軍司令部營庭に於て天皇皇后兩陛下の聖旨令旨を傳達し、なほ特に天皇皇后兩陛下より特別の思召を以て軍司令官に御目錄の品を將校以下一同に御品を傷病者には御菓子を下賜せられこれに對し菱刈軍司令官は別項の如き奉答をなす所あつた

聖旨

天皇陛下に於かせられては軍司令官以下一同が引續き幾多の困難危險を冒し常に寡少の兵力を以て廣大なる地域の警備に任じ或は匪賊の剿滅に從ひ或は居留民鐵道の保護に任ずるなどその重任を全うし能く皇軍の威武を發揚しある段深く苦勞に惟ふ、各自一層自愛して責務に努力するやう申し傳へよとの聖旨にあらせらる

令旨

皇后陛下に於かせられては軍司令官以下一同が久しきに亘り氣候風土の異れる地域に於て幾多の困苦を忍び危險を冒し能く任務を遂行しつゝあるは隨分苦勞多きことゝ思ふ、殊に死傷したる將兵に對しては洵に氣の毒に堪へず、今や寒さ益々嚴しさを加ふるの折柄各自一層身體を大切にするやう宜しく申し傳へよ、又傷病者は能く養生して早く癒るやう殊に御心にかけさせ給ひいたはりつかはせとの令旨にあらせらる

菱刈軍司令官奉答

今般侍從武官を差遣はせられ優渥なる聖旨令旨を賜り且つ臣、隆に御目錄を將校以下に御品を又特に傷病者には御菓子を下賜せられ洵に畏れ多き極みにて感激の至りに堪へませぬ、將來愈々部下を督勵し盡忠奉公の誠を效し以て聖旨に副ひ奉らんことを期します

視聽を集める關係者の證人申請
中園、勝美の公判廷
問題の女性オン・パレードか

博士邸殺人事件の公判日取り決定さ同時に、中園秀雄の辯護が何人によつてなされるか注目されてゐたが、地方法院刑事部では官選辯護人の順番によつて長辯護士に交渉の結果長氏は十八日午前十一時直接川畑裁判長に承諾の旨を申し出で、直に中園に關する書類の調査に着手したが、公判は目下の處十二月七、八兩日を以て萬事終了する見込みで、當日は長辯護士の證人申請によつて御幡三輪子、横山きみ、馬場うめ子等の關係者も出廷するものと見られ、社會注視の的となつた問題の女性が、ずらりと法廷に居並ぶものと見られてゐる、なほ官選辯護人となつた長辯護士は語る

どうせ私は同情のない立場にある中園を辯護するのだから却々難かしい、道德的には全く許すことの出來ない中園ではあるが古い昔の事情や、犯罪當時彼を繞つてゐた人物等からまだ幾分辯護する餘地があるかも知れぬとにかく充分一件書類の調査をして見よう

また藤森勝美の辯護に關しては既報の如く大內辯護士が兒玉博士並に夫人の實家藤森家の依頼によつて一切を引き受けることゝなり、十八日午後地方法院刑事部へ正式に辯護屆を提出した

傍聽券は三百枚か
當日先着順で

中園秀雄、藤森勝美の公判は事件が社會的興味の中心となつただけに公判も異常な期待を以て迎へられて居り、氣の早い連中は既に傍聽券を手に入れるべく運動を開始してゐる有樣である、一般傍聽人は約三百名見當の入廷が許可される見込みであるが、傍聽券は從來の例により公判當日の先着順で定員數だけに渡される筈で、法院では當日の混雜を豫想し、その取締りに今から頭を惱ましてゐる

博士邸家主が損害金請求
搬出のピアノ假差押

獵奇的近代犯罪の舞臺とされた大連市聖德街一丁目三五番地兒玉博士邸の家主水谷信厚氏は齋藤、田村兩辯護士を代理に兒玉博士を相手取り家賃及び損害賠償金一千圓を請求しピアノ一臺の假差押へを行つた——家主水谷氏の主張によると

博士邸の家賃は月五十五圓で十一の兩月家賃滯納となつてをり、更に同家屋は獵奇的殺人の犯罪に供せられこれが爲め世人に深い惡印象を與へた、よつてこれが惡印象を薄らげるには家屋の改造をしなければならぬがこれが改造費は千數百圓を要しまた數年間は從來家賃の半額位でなければ借手がない、この間の損害額は一年四、五百圓に上る見込みで家賃收入によつて生活をしてゐる原告としては非常な打擊であり、これが責任は貸借人たる博士が負ふべきであるその理由の下に民訴提起の準備中去る十四日午後三時ごろ大內辯護士方原田事務員及び博士實兄兒玉眞造氏の手により博士邸の荷物を十六個に取纏め國際運輸に保管を依頼して運び出し、更に勝美夫人が佐藤三輪子に教へられるため買つたピアノ一臺を伏見町滿鐵クラブに預けるべく運び出さんとするところを田村辯護士の手で假差押へを執行されたものであるが、目下博士代理人大內辯護士と家主代理人齋藤、田村兩辯護士との間に示談が進められつゝある

德義上から示談交涉
本訴はその後

右に就き齋藤、田村兩辯護士は語る

當方としては最初から德義的な解決をする氣で大內辯護士及び兒玉博士と屢々會見を申込んだが大內氏は旅行中であり博士には會見させぬので時期を窺つてゐたところ十四日邸の荷物を取纏め搬出してゐる事實が判つたのでいよ／＼先方に誠意なきことが判り直ちに法院の手續を濟まし博士邸に驅けつけたところ既に十六個の荷物は搬出濟みであり、ピアノ一臺殘つてゐたのでこれを假差押へした、その際博士の實兄眞造氏が穩かな話をされるので他の荷物には手をつけなかつた、目下先方と圓滿に話を進めてゐるが交涉決裂の場合は本訴を提起する考へである

また博士側代理人大內辯護士はこの問題に就いては權利義務といつたむつかしい事でなく家を汚して濟まなかつたといふ意味から見舞金程度の包金をする考へで博士との間に話が出來てゐた矢先突如假差押へを執行されて驚いた、先方がどこまでも權利義務を主張して來れば最後まで爭ふ考へだ、博士が當の下手人でないのに全部の責任を負はせようといふ家主の主張は法律的にも社會通念から云つても見當違ひだ、がしかし當方としては圓滿解決を告ぐるやう出來るだけ讓步的交涉をする考へである

卅四勇士の遺骨
悲しくうすりい丸で凱旋

熱河聖戰に護國の鬼となつた伊藤桐四夫中尉以下二十三勇士の遺骨及び北滿各地に轉戰して悲壯な最期を遂げた砲兵中尉安藤鶴太郎氏以下十一名、計三十四勇士の遺骨は齋藤倉之佐中尉以下三十四名の宰領者に守られ官民多數の出迎へ裡に十八日午前七時着驛直に埠頭の祭壇に安置され同八時半より小川市長、岩井少將、各警察署長始め多數の團體、學生、一般市民參列の上神式にてしめやかに慰靈祭が執行され、やがて玉串の捧奠終るや宰領者に守られてうすりい丸に乘船、出帆の定刻嚠喨たる「國の鎭め」に送られ一路遙かなる故山へ歸つた（寫眞は乘船する遺骨）

議定書調印の下繪を完成
けさ荒井畫伯が離滿
約二ケ月の寫生旅行を終へ

日滿議定書調印の歷史的情景を描寫し永く後世に傳へるため去る九月一日來滿約二ケ月に亘り新京、松花江、山海關方面のスケッチ旅行中であつた荒井陸男畫伯は下繪もいよ／＼完成し去る六日來連ヤマトホテルに投宿中であつたが十八日出帆のうすりい丸で離滿した、同氏は船中ユーモラスな口調で語る

下繪だけは出來上つたが國務院應接室の百號ものと新築中の軍司令部貴賓室の壁畫にする三百號大とそれに東京某所に納めるものとを描かねばならぬのでこれから大仕事だ、初めは水師營でステッセルと會見した乃木將軍を描きたいと思つてゐたが事情がゆるさぬため水彩畫にのみ仕上げた、東京へ殘すものは日滿議定書調印の情景の他にスンガリー及び山海關附近における皇軍の奮戰を描き三幅對にするつもりだがこれは今のところ何處に納めるかいひたくない、自分は東京を出るときは個人の作品として完成する氣で出發したのだが何時の間にか軍の囑託のやうな地位に置かれ窮屈で弱つた【寫眞は荒井畫伯】

小崗子管內のルンペン狩り

冬期に入つてコソ泥の跳梁する頃となつたので小崗子署では十八日午前六時より八時までに亘つて管內を一齊にルンペン狩を行ひ總計七十一名を狩り立てた、この內支那人五十八名、日本人九名、朝鮮人四名で支那人は便船の都合次第で送還すべく講究し、朝鮮人四名の內女二名はそのまゝ日本人九名の內五名は內地に歸りたい希望を持つてゐるので市社會課と交涉をなし內地へ送還する筈

剣道團體爭霸戰
あす大連道場で擧行

滿洲劍友會主催の第九回全滿洲三段以下團體優勝刀爭霸戰は愈々十九日午前九時より大連道場に於いて全滿より馳せ參ずる二十八團體參加の下に擧行するが昨年度優勝團體たる若葉會は東の部に屬し篠原三段以下(秋)原滿口(芳)兩二段及び横綱松本兩初段を擁して依然強く優勝候補の呼聲が高い、これに對する西の部の滿洲醫大は昨年優勝戰に於いて若葉會と對戰し僅か一點の差で惜敗せしも本年度もまた北村荒川河合以下三段級を以て陣容を固め霸權目指して虎視耽々若葉會の牙城に迫らんとし結局この兩者で接戰の榮ある爭霸戰が行はれるものと豫想されゐるも荒川三段を大將とする大連道場一組及び坂本三段の統率する新京警察軍もまた侮り難く滿洲國を代表する滿洲國チームもまた未知數であるため本年掉尾を飾る一大白熱戰となるであらうと期待されてゐる尚同試合終了後擧行する筈であつた四段以上の州內外戰は都合により中止することゝなつた

辯護士會の臨時總會
懸案を協議

關東州辯護士會は最近再び內紛を傳へられてゐるが、問題の中心は五泉會長が、商標權問題並びに青柳辯護士拒否問題に關して委員を選出しておきながら今日に至るまで委員會を開いて善後處置を研究することなく、爲に會員の一部には潛行的に關東廳に對して直接運動を行ふ者が生じたといふ會長の責任問題が中心で、多數會員の希望により近く總會が開かれ右問題の解決が議ぜられることになつたなほ右總會に於て三百代言取締法適用の問題も協議される筈である

滿洲見物に來た
貴族院議員の千田少將

シベリア出兵當時ハルビンに駐屯しロシア通として知られてゐる貴族院議員公正會所屬男爵陸軍少將千田嘉平氏は十三年ぶりの輝かしい滿洲の姿を見るべく十八日入港ばいかる丸で來連した、船中語る

遊びに來たこちらには同期の菱刈長官が居るしけふ同船して來た吉田大將も昔なじみだ、林滿鐵總裁とも中學が同窓だし知己が多いのでこの際遊びに行けと云ふのでやつて來た、十三年ぶりだが大連の港の姿も變つたよ寺兒溝の方がすつかり立派になつたので驚いてゐる、新京出來れば昔居つたハルビン迄行つてくる、新聞なぞによつて報ぜられるところによると最近滿國境の風雲が切迫してゐるとの事だが我々は單なるデマだと信じてゐるし軍部自身も平然としてゐるから氣が強い、ボクラ滿洲里方面は自分がこちらに居つた當時管轄區域だつたからよく巡回に廻つたものだ、いづれにしても變つた滿洲をよく見ておく、來月は議會時期で忙がしくなるから今月末迄に歸る、滿鐵改組問題、自分等には解らん、第一案なんてものゝ本物を見たものは一人もないぢやないか（寫眞は千田氏）

陸軍機不時着

【京城十七日發國通】關東軍所屬寺本少佐操縱機關士一名同乘の陸軍機はハルビン方面より間島龍井村に向ふ途中十六日午後二時二十分頃進路を誤り咸北富寧郡觀海面內浦海岸に不時着した淸津署より警官急行警戒中搭乘者及機體には損傷なし

ダンス淨化座談會開催

大連舞踏場組合では最近續發するダンス界の不祥事件に鑑み「ダンス淨化座談會」を十八日午後六時から遼東ホテル六階に於て開催するが當日は大連署岩井保安、瓜生高等兩主任、小崗子署沖保安主任らも臨席する筈である

明日は戶外デー
一家揃つて朝から電氣遊園へ
入口で福券を贈呈

本社健康週間第五日の十九日の日曜日は全滿一齊に戶外デーを擧行することとなつた、鐵の心、鐵の肉體を鍛へる爲め全滿各地とも戶外に遊ぶ諸計畫が催されるが、大連では當日電氣遊園に於いて戶外デーを催す、この日電氣遊園に午前九時からの先着入場者七才未滿の子供二千人に限りメリーゴウランド無料券を進呈し、更に大人少年の樂しみとしては午前十時からの先着入場者一萬人に限り電園入口で戶外デー福券（一人一枚）を呈上することに決した、戶外デー福券はその日直に午後一時半から園內音樂堂において抽籤するが戶外デー記念景品二百五十本あり一等楠製茶簞笥を始め旅行用紳士持トランク、米俵、置時計、電氣スタンド等豐富なものでこの景品は滿電バスの陳列窓に呈示してある、なほ旅順では當日白玉山登山福引及び競技會が催される、滿洲冬眠の候に入らんとする今この戶外デーにこそ我々は凛凛な外氣の下に凝縮たる筋肉を跳躍させねばならぬ【寫眞は景品】

赤十字デー
名流婦人の帝都街頭進出

日本赤十字社では今年から「赤十字デー」を設けて全國及支部總動員して十五、六、七の三日間大々的宣傳を行つたが、東京では篤志看護婦會の名流婦人オール・スター・キャストが街頭に進出して、「ピンを召しませ」と赤十字マーク入りのピンを一個五錢で賣つた、この純益金は全部戰傷病死者の遺族、傷痍軍人並に其の家族慰問の資に寄附する筈であるが十四日午後から荒木陸相夫人、本野久子、小磯關東軍參謀長夫人、香坂府知事夫人、松平俊子夫人等參集して大童となつて準備を行つた【寫眞は前列向つて左より荒木陸相夫人小笠原伯夫人、一人おいて本野會長等】

旅大では齒科デー
第五日の催し

健康週間第五日の十九日日曜の健康診斷は市內各醫院は午前十時から正午まで行ふが、大連醫院、金州同分院、大連赤十字病院、大連聖愛醫院及び旅順醫院の診斷及び血淸檢査は休みである、其の代り當日は齒科診斷デーとして旅大に於いては齒科醫專門家が三ケ所に臨時診斷所を設け午前十時から正午まで齒科診斷を行ふことゝなつた、臨時診斷所及び出張齒科醫師氏名は左の如くである

▲大連常盤小學校　日下卓四郎氏、田中喜與氏、藤宮利四郎氏、大津孝吉氏、大塚令雄氏
▲大連大正小學校　關利重氏、門上後二郎氏、西原辰雄氏、寶來德壽氏、合六定氏
▲旅順第一小學校

自動車で宣傳

本社では健康週間日曜の戶外デーを控へて十八日午前十時から自動車隊五臺を以て全市を宣傳しなほ各辻々に宣傳ビラを配布し趣旨の徹底に努めた

滿鐵新入社員

滿鐵新入社員は十六日のうすりい丸で來滿した仙波、大藪なトップ

龍江行直通列車を近く復活

北滿におけるペストの狀態も漸く平穩狀態になつたので滿鐵々道部では地方部衞生課とも協議のうへ目下休止中の大連龍江間の直通旅客列車を二十日頃から復活運轉することに決定、目下準備を整へてゐる

山東角沖で筑紫丸坐礁
救助の手配中

十八日午前一時二十分頃山東角西方二哩沖を航行中の筑紫丸が坐礁した旨無電局に通知あり救助方手配中原因其他不明

出刄庖丁で職工が兇行

十七日午後八時三十分ごろ市內播津町洗濯業忠成永方の二階で若狹町中村洋服店の職工張悅(三)と萬學孟(二七)が口論を始め逆上した張は臺所から出刄庖丁を持出し萬の頭部へ突き刺し、血にまみれて昏倒するを見て逃走した、大連署司法係員現場に急行、被害者を民

煉炭週間の宣傳

大連石炭商組合主催滿鐵燃料事部後援の下に十八日より二十七日まで煉炭週間として景品付賣出を行ふが十八日樂隊入りで市中を宣傳行進した（寫眞は市中宣傳行進）

朱春山氏夫人

朱春山氏第一夫人王氏は心臟病にて療養中の處十三日午前腦溢血にて死去した享年六十一尙十二月三日告別式を執行小平島管內私有墓地に埋葬する

天氣予報　十九日

北の風晴時々曇り
滿潮（午前十時五十五分／午後十一時二十五分）
干潮（午前五時／午後四時三十分）

各地溫度　十八日午前十一時

大連	七	奉天	一
旅順	九	新京	一
營口	四	新義州	四

善鬼惡鬼（262）

平山蘆江作　刈谷深隍繪

勝負（一）

「おもしろい、よく云ひなすつた。私も、美事五郎さんを、私一人のものにして見せます」

おはまはすばらしい自信を見せた。

「いゝえ、私こそ、思ふ通りを押しとほします」

五郎兵衛を眞中にして、おはまとおぎんは、ぢりぢり、つめよつた。

「これさ、お前さまたちが、そんな事を仰しやつたら、五郎兵衛先生一體どうなるといふのです」

藤助が見かねて仲へ入らうとしたが、二人とも、何の手ごたへさへなかつた。

五郎兵衛は相變らず、さしうつむいたまゝである。

「藤助さん、お前は黙つてゐておくれ。長吉だつて、金太郎だつて必ずしも、口を出すんぢやない」

おはまがいふと、おぎんも云つた。

「五郎さん、お前はどんな心持でおいでゞござんすえ」

しつかりきまつた覺悟を、顔に見せながら、おぎんは五郎兵衛につめよつたが、五郎兵衛は、いつもの強さにはなり得なかつた。

「拙者、一生の不覺だつた」

「不覺と仰しやるのは」

「其方を死んだものとばかり思つたのが、おはまの心にほだされる因となつたのぢや」

「さうは仰しやつても、あなたのお心の落付くところは、どつちにかある筈と思ひますが……」

おぎんは一圖に五郎兵衛の心の落付を聞きたがつたが、五郎兵衛は、はつきりした返事をしなかつた。

「遠くのものより手近のものが可愛いといひますから、聞くまでもない、今の五郎さんは私の事ばかり考へておいでだよ」

おはまがいふと、はねかへすやうに

「いゝえ、五郎さんは、私の良人です」

「それはきのふまでの事さ、一旦死んだものと見られたお前たちの」

「いゝえ、私はさうは思ひませぬ」

「何と云つても、私の五郎さんです」

互に、肩ひぢを張つた。

二人とも、今は殺氣さへ含んでゐる。

「口を出すなと仰しやるが、双方が、いがみ合つてばかりゐては、五郎兵衛先生を思ふのか、困らせるのか、さんとわけが判らない。ここは私に任せて下さるまいか」

と藤助が云つた。

「任せる前に、お前さんの考へを聞きませう」

おはまが云つた。

「おぎんさんも聞いて下さるか」

「伺ひませう」

「お前さん方が、さう云ひ募つてゐては、理も非もない。何しろ二人に一人だ。こればかりは理窟ではおせない、筋道から云つたら、おはまさん、お前さんが餘程出すぎて居ります」

「出すぎやうと出すぎまいと、そんな事はどうでもよい。只一心に五郎さんを思ひつめてゐる心だけは、おぎんさんなどくらべものにはなりませぬ」

「それそれ、それが出すぎてゐるといふのぢや。そんな我武者羅なことをいふだけ出すぎてゐるのだし、もともと女房として、おぎんさんといふものがあるのに……」

「あつてもなくても、五郎さんは私の五郎さんです」

「いやどうも困つた女だ。――まア早い話が兩手に花といふ事もある、それほど負けず劣らず思つてゐなさるのなら、女房二人持つのも好いかも知らぬが、五郎兵衛先生は、何しろ片手しかないのだから、やつぱり、一人にきめるより仕方がない、こゝが一番、運賦天賦といふことにして、賽ころでお互の運くらべをして見る氣はないか」

藤助が妙な事をいひ出した。言葉のうらには何か考へてゐる事があるらしい。いつて了つてからおぎんにちらと目くばせをした。

二つの賽ころが女たちの前にならべられた。

滿鐵音樂會 演奏會 今夜協和會館

滿鐵音樂會では十八日午後七時から協和會館で左のプログラムで第十九回演奏會を開催、入場無料で場内整理料十錢である

▲第一部　高津敏指揮（一）マンドリン合奏「カルマ」部員（二）女聲合唱マンドリンオーケストラ伴奏「くれゆく海邊」「美くしき」「日本國民歌」（三）ギター三重奏「ロンド」高橋島村龍門（四）アルト獨唱「印度の悲歌」「歎ひ人」渡部良子、伴奏末光幸子（五）ブラスバンド行進曲「舊友」圓舞曲「鐘のワルツ」序曲「生活の樂しみ」鐵道工場バンド

▲第二部（六）マンドリン合奏「ト長調シンフオニア」「秋の夕暮」部員（七）ヴアイオリン獨奏「春の海」阿部武夫伴奏木村邃次（八）女聲合唱「アベマリア」「流水賦」部員（九）マンドリン獨奏「ト長調司伴樂」伊藤十五郎、伴奏木村邃次（一〇）ブラスバンド行進曲「セントデイー」圓舞曲「飛行船」「滿鐵行進曲」鐵道工場バンド

觀世協會秋季大會

大連觀世協會では來る十九日午前十時から市社會館で秋季謠曲大會を開催するが番組左の如し

咸陽宮、朝長、女郎花、定家、阿漕、俊寛、楠露、野宮、松虫、松山鏡、斑女、放下僧

梅若綠葉會大會

大連梅若綠葉會では來る十九日午前九時から「ほてい」で秋季謠曲囃子大會を開催、番組左の如し

▲素謠　唐船、通盛、熊野、斑女、天鼓、安宅、野宮、道成寺、鳥追舟、通小町、紅葉狩、碪▲獨吟　笠之段、玉之段▲仕舞　熊野、花月、土蜘、花筐、富士太鼓、善知鳥、籠太鼓、櫻川、清經、箙、熊坂▲舞囃子　女郎花、梅枝、鐵輪

觀世會月次會

大連觀世會では來る十八日午後五時より觀世會に於て左記番組に依り月次會を催す

敦盛、六浦、俊寛、三井寺、小鍛冶▲連吟蟬丸、松風、小督▲獨吟水無月拔、花筐、葵上、定家、天鼓、紅葉狩、附祝言

一樹會特別演能會

一樹會では來る二十三日午前九時半から羽衣高女講堂で片桐、土田兩氏在滿十周年記念特別演能會を開催するが番組左の如し

▲能枕慈童、盛久、羽衣、葵上▲囃子竹生島、花月、龍田、須磨源氏、山姥、猩々▲一調綱之段▲狂言若菜、縄綯、六地藏

うわさ話

中央映畫館は今週に「僕の丸髷」と「旅枕一本差」を上映して▲その次は「想ひ出の唄」と「蝙蝠安さん」のオールトーキー週間で開館二週年記念興行▲日活館は次週の「國定忠治大會」を延期して「煩惱秘文書大會」と「時代の驕兒」「海のない港大會」で二回短期再映大衆興行をしたあとで▲「國定忠治」完結篇とデルリオの「南海の劫火」を組み混合プロ上映▲故根岸耕一氏の遺骨が去る十三日京都驛を通過した際驛頭に送迎したのは▲鈴木傳明、谷幹一、大崎史郎、市川春代、押山、高橋兩宣傳部長に祇園中里、木屋町中村家の兩女將▲氏の恩顧を蒙つたもの日活に十指に足らなかつたが、死者にまで氣兼ねをせねばならぬ日活マンの情義地に墜つと慨歎されてゐる

朝夕刊共二十頁
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

アメリカの蘇聯承認影響

わが極東政策牽制か

外務當局の態度愼重

【東京十八日發國通】一九一七年來政治的に絶縁した米蘇二大國が十六年振りに正式に國交を恢復せるに對し外務當局は豫て豫想せるところとして何等衝動を受けてゐないが、今後兩國の提携が極東政局に如何なる影響を與ふるかにつき左の如く愼重に觀測してゐる

一、アメリカが之を日本の極東政策牽制の一手段とし利用せんとする意圖あるは否定し得ぬも、ル大統領が之により對日政策を具體的に急變することはあるまい

一、これに反し蘇聯側はアメリカの對蘇援助を誘發する意味で殊更その對日態度を硬化しよう、最近モスクワ筋より米蘇復交と共に北鐵賣却提議を撤回すべしとの議論ありと傳へられたのは單なるデマにせよ、今後の蘇聯の對日政策の動向を示すものである

一、米蘇間に對日的の何等かの協定が今後成立するか否か不明だが、昨年七月頃パリにてアメリカは對ソ承認の代償としてカムチヤツカに軍事的權益の設定を秘密に協定せんとの噂が立ち、又アメリカが日本の沿海州攻略を最も懸念してゐる事實より見て、ヨーロッパでも斯かる點を注目してゐる事實は我國も無視してはならぬ

一、米蘇復交が支那に與ふる影響も注視すべきで、一九三五年頃における米蘇支三國の對日連鎖を當然の事として覺悟せねばならぬ

一、何れにせよ我國は滿洲國開發を第一とし、從來通りの政治外交策を施すべきことは何等の變化あるべきではない

單に通商恢復の程度

米國の對蘇貿易進展は疑問

わが陸軍當局の觀測

【東京十八日發國通】アメリカ政府の蘇聯邦正式承認について陸軍當局は次の如く語つた

アメリカ政府は遂に蘇聯邦を正式に承認したやうだが、その承認は兩國間に不侵略條約その他政治的協定を含んでゐないことは明かだ、して見るとアメリカの對蘇承認は單に通商關係を回復したといふ程度だ、尤も多少わが國に對する牽制策が含まれてゐると見てよいだらうが、斷くアメリカが急速に蘇聯を承認するに至つたのは、米國內の不景氣から貿易の新販路を求めんとするにある、しかし米蘇兩國の生産は小麥、石油、木材等大體同樣なのだから承認した代償だけの貿易の販路が得られるか疑問であつて、殊に蘇聯は貿易は個人が行ふのでなく國家が行ふのであつて如何に承認されたからといつて高價な物價のものを買ふ譯は無いので、わが國として何等從來と異ることは起らない、殊に先例のあるイギリスと蘇聯の通商關係を見てもうつかりすれば蹶倒されることは明かで、承認後の米國內において赤化問題に關する事件は頻發し數年ならずしてアメリカが承認によつて何等得ることなく種々不利な問題を惹起することは今迄の各國の例を見て明かである

對內策からの復交

鄭滿洲國々務總理談

【新京電話】アメリカの蘇聯承認に關し鄭滿洲國々務總理は語る

最近の米ソ兩國關係から見て今日の兩國の國交恢復は當然の結果と見られる、アメリカの國內情勢については一つは國內狀態が漸次改善せられてゐるといふ觀察と、一つは非常に惡化してゐるといふ觀察と二つあるが、併しながら最近ソ聯が歐米諸國は勿論中華民國、日本などに對して不可侵條約を締結し又は提議したこともあり、五ケ年計畫を實行してゐる實情もあるからこれから見るとソ聯は國內情勢の整調と國力の充實とに專念してゐることは感知される、この事から見てもソ聯は對內的の政策上アメリカに接近し承認を求めた譯で、アメリカとしても勿論對國內政策の關係上、今回のソ聯承認を決行するに至つたものであるから、兩國の接近は對外的に何等事を構へんがための政策の現はれではないと思はれる、この際滿洲國としては右の事態に對し取り立てゝ考慮する必要はないと思ふ、又內に顧みて滿洲國としての對外政策に變更を來さしめることは考へられない、唯、今後の米蘇兩國の動きを靜觀し世界情勢に處する必要はあると思ふ

正常復歸のみ

宇佐美顧問談

今更アメリカがソ聯を承認した所で滿洲國が兎や角いふ必要はないであらう、兩國が長い間の變態的關係を常道に復したまでのものでこの意味においては大いに喜ばなければなるまい、アメリカの承認によつてソ聯の對日滿政策に多少の變更は想像出來るかも知れんが、問題にはならぬ、經濟的に見ても考慮する程の必要はあるまいと思ふ

單なる承認のみ

謝外交部總長の意見

アメリカのソ聯承認は民主黨政府成立當初から豫想されたことで、右兩國の如き世界有數の大國が正常の國交を開始し得なかつたといふことが、抑も極めて變則的なことで今回の承認はこれが正常に復したゞけのことである、立派な獨立國を感情や行掛りに囚はれて承認しない結果極めて無理な狀態を生ずることは當然で、今回のアメリカに徵しても早晩世界列國がわが滿洲國を承認し得ざるを得なくなるべきことは極めて明白であり、この點わが國民の意を強うする所である、承認と同時に債務賠濟、宣傳禁止などの問題も解決されたのか又はこれらは今後に讓られたのか恐らく後者であらう、又ソ聯が今回の承認に力を得て對滿態度を硬化しやせんかといふ向きもあるが、滿ソ關係に對米關係を利用するが如きことは二階から目藥でソ聯政治家は今更遠交近攻といつたものを基礎として行動する程うかつとは思はれない、況んや承認は結局承認だけの話でそれ以外の何物でもないと信ずる

宋、孫等親米派の對日政策轉換

汪、黄派の勢力を驅逐

【上海特電十八日發】アメリカの蘇聯承認は國民政府に重大な影響をもたらし、これを以つて對日二大假裝敵國の握手とみなし、對日態度を急轉して蘇支不可侵條約の締結を急がうとしてゐる、親米派の宋子文、孫科氏らの一派はすでに汪精衞、黄郛氏等の勢力を驅逐して、これを中央政治會議のみに制限することに成功したので、その對日政策轉換は急速に現實するであらう

クーベル技師が米蘇復交を斡旋

駐奉領事館の意見

【奉天電話】アメリカのソ聯承認に對し奉天ソ聯領事館では語る

ソ聯邦の五ケ年計畫は既に完成の域に進みつゝあり、アメリカから各種工業、例へば電燈、機關車、車輛、自動車、トラクター、穀物增收の化學肥料等の各工場の技師として約六百餘名と、その助手として數千名の米人がソ聯政府に招聘され、シベリアの各主要都市に米人技師は家族と共に生活し、ソ聯政府から俸給を支給されてゐる狀態であつて、今回アメリカがソ聯を承認したといふことはクーベル技師が歸米後、ソ聯現狀を朝野の間に紹介しその斡旋によつてリトヴィノフ氏が渡米することとなり、遂にアメリカ、ソ聯間の國交を恢復したものと思はれるシベリアの將來はこれがため今後文化的に躍進するであらうが、現にウエルフネウジンスキーには東部シベリアの各市部各地に送電し得られる電燈工場が本年末で竣工し、シベリアの電化政策が完成する外、モスクワ、イルクーツク間にはラヂオが完全に通ずるやうになつたから、一九三五年まではシベリアには劃期的文化を築くことができるであらう

補充計畫の繰延不可

單價の切下は計畫實行不可能

海軍省の復活要求理由

【東京十八日發國通】海軍省の明年度豫算要求總額六億九千萬圓に對し、大藏省は四億二千八百萬圓に查定し、新規要求額四億四千萬圓に對し約四割の一億七千八百萬圓を認めたのみだ、查定振りを見るに第二次補充計畫の造艦費、航空隊八隊增設費、艦船改裝費約十一億圓の要求に對し

一、單價見積五割切下げ、繼續年度十一年度より十四年度に繰延べ

一、艦船改造費は主力艦の改裝のみとし、航空母艦、巡洋艦の改裝を削除し

一、制限外艦艇五十三隻中、水雷艇八、給油艦一隻、水上機母艦一隻、工作艦一隻、九一九潛水艦四隻を認めた外は緊急を要せずと半額に削減、初年度分一億圓を計上し、他の新規要求を含めて一億七千八百萬圓としたものだ

之に對し海軍省では

一、補充計畫や航空隊增設繼續年度を十四年に繰延べることは一九三六年の危險線を目前に控へ承服出來ぬ故、十一年度迄に完成を期す

一、主力艦改裝費、航空隊增設費單價切下げは計畫の實行は不可能である

と意見一致した模樣である

復活要求猛烈

事務的折衝波瀾不可避

【東京十八日發國通】各省の復活要求は各省と大藏省との間を事務折衝によつて急速に解決し二十一日の閣議に再查定案を報告決定する方針であつたが、大藏省の查定案に對する各省の復活要求猛烈なるものあるため、二十一日迄に各省と大藏省との間の妥協點發見の如きは思ひも寄らず、陸海軍を筆頭に農林、內務、文部、商工、遞信、拓務、外務等各省は一齊に復活要求をなすこととなつてゐるため、高橋藏相が復活要求には成るべく應じないといふ方針では各省を納得せしめることは出來ないのと、事務當局のみの折衝にては解決至難の模樣あるため、齋藤首相も週末の葉山行きを取り止め政治的折衝の起つた場合に備へることとなつた、各省と大藏省の折衝には相當の波瀾が豫想されるため豫算の決定は遲延し結局二十四日の閣議にも間に合はないであらうと觀られてゐるが、政府は豫算を速かに決定する必要あるため各省と大藏省との間に諒解成立次第臨時閣議を開いて決定の筈

外務省明年豫算

主なる復活要求費目

【東京十八日發國通】昭和九年度外務省豫算は十七日大藏省より查定案を廻附されたが、その內容は新部局の新設を始め在外公使館の增設等重要費目は殆ど全部削除され、新規要求二千六百七十萬圓の內、承認されたもの僅かに八百九十萬圓に過ぎない、外務豫算查定額左の通り(單位千圓)

費目	金額
總額	二六〇七二
內譯經常部	一六九六六
臨時部	九一〇五
新規要求承認額 總計	八九〇〇
內譯經常部	一八〇〇
臨時部	七一〇〇

新規承認額の內主なる費目左の如し

費目	金額
一、爲替關係費	二六八〇
一、國際分擔金其他	一二八〇
一、警察關係費	一〇〇〇
一、移民保護費	四〇〇
一、在外學校補助費增	九〇
一、滿洲事件費	三七〇〇
一、アフガニスタン公使館新設費	一〇〇
一、ペルー(南米)領事分館新設費	三〇
一、承德總領事館新設費	四〇
一、圖們領事分館新設費	三〇

なほ外務省は左の費目につき復活要求をなすことになつた

費目	金額
一、米歐洲國局新設費	一一〇
一、國際文化局設置費	一九二〇
一、軍縮條約臨時調查部	一〇〇
一、コロンビア公使館新設費	一二〇
一、總領事館及び領事分館新設費	五〇〇
一、海外通商振興費	八〇〇
一、外交工作費	三〇〇〇
一、其他	六〇〇〇
計	一二五〇〇

陸軍省の復活要求

一億八百萬圓

【東京十八日發國通】陸軍省では復活要求を二十日迄に大藏省に提出するが內容は大體左の如し

一、滿洲事變費查定額一億二千三百萬圓を要求額の一億五千六百萬圓に

一、資材整備費の查定額八千萬圓を一億五千萬圓に

一、その他の新規要求中全減した燃料研究費五百萬圓

を要求する筈で復活要求總額は一億八百萬圓見當である

各旗に參事官

【新京電話】來る二十日の第五十三次國務院會議には興安總署提出にかゝる興安分省公署官制中修正の件が上程審議される筈であるが右は興安省各旗に日系の參事官を置き他省の縣參事官同樣旗長を輔佐し旗公署の指導に當らしめる案である

廣東側は靜觀

【上海十八日發國通】福建獨立運動に對して陳濟棠氏は終始嚴正な態度を持し、目下香港にある胡漢民氏と協議を續け、十六日廣東諸將領を招集その態度につき協議の結果、廣東側としても當分靜觀主義を取り時局の推移を見る事に決し、廣州公安局長何犖氏を福州に派遣して眞相を調査せしむる事となつた

矢田公使 滿洲國入

後任に澤田氏

【東京十八日發國通】瑞西駐劄公使矢田七太郎氏は今回の歸朝を機として滿洲國參議に就任する事に內定したので、廣田外相は右正式決定を俟つて矢田公使の辭任を聽許する事となつたが、後任はデリーに活躍中の澤田節藏氏が最も有力視されてゐる

編遣委員會解散

部下を于氏の部隊に編入

李際春氏野人となる

【錦州特電十八日發】編遣委員會委員長李際春氏は去月二十九日緊急軍事會議を開催し、その決議により委員會を解散するに決定、各方面へその旨通電し部下五千名を于學忠氏の配下に編入せしめたが司令部のみは殘務整理のため今日まで現存してゐたので最近于學忠氏より慰勞金として贈與された大洋一萬元を司令部附の幹部四十名に分配し今回名實共に完全に解散した、なほ野人となつた李際春氏は二、三日中に錦州經由奉天へ向ふと

笑ふべきデマ飛ぶ

哈市蘇聯人間に

【ハルビン特電十八日發】アメリカの蘇聯承認は當地蘇聯人を狂喜させ、承認祝賀のためアメリカ太平洋艦隊が浦鹽に來る等と大デマが飛んでゐるが、蘇聯當局から出たらしい左の如き流言が眞實らしく流布されてゐる

一、北樺太油田の經營權を五年間アメリカに委託しその收益を以つて戰債の二十%(約二億弗)を支拂ふ

一、同地金鑛の經營も委託し利益は折半する

一、コウカサスの油田を三十年アメリカシンジケイトに經營させ勞働者の六十%は失業救濟のためアメリカ人を以つて當てる

日印會商の結末遷延

我代表部粘る

【デリー十八日發國通】十五日の第十二次日印會商の結果に關する日本側の請訓に對し十七日は遂に回訓來らず十八日も會議はない模樣である、二ケ月近い折衝により未決問題は極めて極限され、あとは唯日印兩國がどの程度まで歩み寄るかの點のみが問題となつてゐる譯で、我代表部でも腰を据ゑて落着き拂つて居り、斷然粘る意氣込みで如何に早く解決しても年內には歸國出來ないものと覺悟してゐる

滿洲國の外交事情報告

【東京十八日發國通】十七日歸朝せる駐滿大使館參事官谷正之氏は十八日午前十時外務省に重光次官以下首腦部を訪問、滿洲國外交事情を報告し正午辭去したが、右報告後左の如く語る

一、滿鐵改組案については機微に關するため、余の口よりは何も話せぬが我國が關東廳及び滿鐵附屬地の行政權を滿洲國に返還するのであると傳はつたのは誤報であり、又關東軍が滿洲における經濟外交を一切獨裁せんとの計畫も誤聞である

一、匪賊討伐は成功しつゝあり、今後の工作は人心の安定である

一、滿洲國はその國內整備及經濟的開發の爲平和が必要でそのためには北鐵を圓滿に買取り、ソ聯との間に不可侵條約を締結するがよいと眞面目に考慮してゐるものが多い

一、蘇滿國境の風雲については現在の所何等事を釀す事は起り得ぬと思ふ

朝鮮最近の面影

多望なる産業の前途 (5)

宇垣一成

これを要するに朝鮮人は精神的には吾人の同胞として伴侶として共存共榮、榮辱浮沈を共にし得る傾向に進みつゝある。將又朝鮮全體は産業及び經濟的には現在においても相當の實力を有して居り、更に將來は頗る有望にして大いに發展すべき素質を具備し、單に農業國としてのみならず、工業國としても前途は光明に充ち且つそれに伴ひ商業も大進展を遂ぐべき運命に在りと申し得るのである。換言すれば朝鮮その者は餘り遠からざる將來において、母國に厄介をかけ來りし狀態より脱却して、却て母國の進運に貢獻し、發展に寄與し得るの可能性を確に充分に有して居ると斷言して憚らぬと信じます。唯朝鮮にて現在及び近き將來においてなほ缺くる處のものがある。それは資本と技術の二點であります。この方面において今後一層內地の協力と支持を得さへすれば、前に申述べたるが如き結構なる時代の到來することも存外早いかと思はれます。この點は內地の識者、有力者に是非共充分なる考慮を煩はし奮發を願はればならぬ處であります。

◇

更に一端を御紹介申上げて日程の許す方々には親しく御視察を願ひましたならばと考へて居りますのは朝鮮における精神作興、自力更生の運動であります。該運動は前に申述べました如く全鮮總動員にて努力中でありまして、恐らく內地においては容易に見る事の出來ないだけの熱烈振りと組織振りとを以て進行最中であります。詳言すれば各地方においては中央部の意圖を體して各種團體は素より村役場、學校、駐在所等を始めとして郵便局、金融組合、鐵道驛その他當該地方の有力者等が己を空しうして一致協力、一團となり、擧つて該事業の徹底完成に努力しある有樣にて、實にこの涙ぐましき傾向に對して吾々は深く敬意を表し厚く感謝し且つは多大の期待をかけ居る次第であります。

◇

なほ教育界御歴々の御集まりの席でありますから一言朝鮮の教育に關して私の考へて居ります點を御耳に達してお話を終りたいと存じます。朝鮮においても教育の根幹たり指針たるものは申す迄もなく御勅語であります只往昔より傳來せる人心の荒廢、生活の窮乏の域を今なほ解脱し得ざる朝鮮の現狀に在りては、何と申しても生活の安定を圖ることが急務であり、又それが諸般施設の前提であると思ひます。從つて初等中等の學校には職業科を設けて、これに頼る力を入れて居る處である。單的に申せば教育卽生活、生活卽勤勞の意味合の基に努力せしめつゝある處であります。その結果として中等學校の新設につきましても特殊の原因の存せざる限りは、當分は實業的のもの以外はこれを許可せざる考へを以て進んで居る。卽ち私の就任後今日迄は色々と地方の希望もありましたけれども、數箇の實業學校の外は設置を認可して居りませぬ。將又教育當事者に對して機會ある毎に舌と口のみ動きて腰と腕の伴はなき樣な人物を造らざるやうに、寧ろ頭と口は少々劣りても腰の据はつた確つかりした、腕に働きある、薄ツ鈍でない、分の厚い、輪廓の大きな、ゆとりのある人を造り上げるべく反復努力方を要求し希望して居る處であります。なほ朝鮮では現在の非常時局に處する方途として左の意味合を以て啓導に勉めさして居ります。今や帝國の一般社會は何となく非常時、國難の聲におびえて不安に驅られ焦躁煩悶に陷り、軍需關係の工業を除くの外は實業その他一般になほ委縮萎靡の狀態にある樣に思はれる。然るに今日の非常時は單に帝國だけではない、世界共通である。世界各國共に經濟、思想兩方面において困り拔いてそれを打開し凌駕すべく藻がいて居るのである。その中では日本は比較的困却の程度の輕い、何れかと申せば他の諸國よりも惠まれたる立場にあるのである。その惠まれたる二三を例示すれば、無形方面において日本は國の中心が確乎として萬代不易不動である。御互が協力一致この中心を確かりと捧持しこれに御縋りさへして居れば安泰である。他の諸邦の如く政局の波動によりて國の中心が動搖し基礎がグラつく樣なものとは比較にならぬ幸福なる立場にある。

◇

更に物質方面を見ましても帝國は著るしく惠まれたる有利の狀態に置かれて居る。國民の負擔は歐米諸大國に比すれば全般的に輕い、殊に各國の苦しみ居るは過去の戰債と賠償金であるにも拘らず、その苦しみは帝國には皆無である。將又資本主義には好き處もあれば芳しからざる點もあるが、日本に資本主義の入り込みたるは日なほ淺き事なればその餘弊たる貧富懸隔の差の如きも歐米のそれに比すれば遙かに顯い。最近歐米を巡視して歸朝した人の話によれば、英本國(人口四千四百萬)だけでも昨年來失業者三百萬もあり、最近にてもなほ百萬を突破して居る。米國などは人口の三分の一は失業者にて華府、紐育の街頭にも袖乞の群が蝟集して居るとの事である。それに比すれば帝國は頗る結構の立場にある。卽ち農業を基調とする食料の自給自足は完全に成立して居る、工業なども追々と歐米の足跡を離れて獨立獨歩し得るに至り、就中纖維工業の如きは歐米の壘を摩しこれを凌駕するに至り彼等をして悲鳴を擧げしめつゝあるのが今日の實狀であります。商業とても支那がボイコットすれば更に南洋、印度、亞弗利加と轉々進出し商權を擴張して居る。其他日本の人口は著るしき高率を以て增加する現に昨七年度の如きは百萬人も殖えて居る

本日夕刊共十六頁

社說　米蘇復交

米蘇國交同復は十六日午後十一時五十分、米大統領ルーズヴエルト氏と露國人民外交委員長リトヴイノフ氏との間に協定成り、十七日午後四時五分正式に成立した。これで一九一七年蘇聯政府成立以來十六年目に兩國々交が同復したわけである。ソウエート政府成立の始めには列國を敵と爲す覺悟であつたが、時日の經過に伴ひて、矢張り國際協調の必要を感じ、英、佛、伊、獨、日本、支那等各國と漸次國交の回復を謀つて來た。遂には國際軍縮會議にも委員を派し、多數の國家と不可侵條約を締ぶ等、頗る國際的周旋に力を致す方針を執るに至つた。併しながら、尙裏面には第三インターナショナルの潜行的運動ありて各國に不安を與へ、各國均しく大に警戒を加へながら交際してゐる有樣である。されば英露又は支露の間には屢々通商關係が開かれたり、閉鎖されたりしてゐる。他の諸國の間にも國交の險惡視さることがないでもないが、露國との關係はすべて共産主義の關係であることが、他と頗る異にする所である。

◇

米國は舊露國政府に對して巨額の債權を持つてゐる。此の債權を確認しない以上は、ソ聯邦を承認し難しとの建前を以て進んで來た。ソ聯邦は他の諸國に對する如くに、舊債務をウヤムヤにするのでなければ、强ひて米國の承認を求むる必要もないとして、双方共に讓らず、今日まで睨み合つて來た。然るに最近ソ國側では國際的孤立の地位を避けんとする政策を執るの必要を感じて、頻りに各國と不可侵條約を結ぶに至つた。此際獨り米國と無條約國であることの不便を感じたに相違ない。米國にても經濟的不況の深刻なるにつれて、世界の經濟的帝王たる權勢も怪しくなり、露國と通商關係を結ぶの必要なるを感ずるに至つた。必ずしも舊政權に拘泥するに及ばぬとの考へを起すものもあるに至つた。此の双方の氣持が漸次接近するによりて遂に今次の會商を導くに至つたものである。米國の內部には尙國交回復に反對の說もあるやうだが、それは畢竟舊債權が帳消しになるを恐れてゞある。

◇

去る七日リトヴイノフ氏ワシントンに入りて以來、大統領と交涉を重ねること七回、十六日の夜協定を終り、十七日午後正式に國交回復を見るに至つたのは、此の重大問題を決するには極めて迅速であつたといはねばならぬ。これ恐らく全權たる兩者が絕對的全權を有する結果であらう。此間に問題になつたのは例の六億五千萬弗の債權であることは勿論で、露國よりは一應は帳消しを要求したどらうがさう容易に承認しないことも明瞭なことだ。露國では更にその一部だけでも此際帳消しをと主張したらしいが、それも通らなかつたものと思はれる。其の他在露米人の信仰自由の保障とか米國に共產主義の宣傳をしないことなどの問題もあつた筈だが此等の諸問題はすべてあと廻しとなし、今度は只國交同復だけに止めたことは兩全權の共同聲明に示されてある。これによれば、重要な問題はすべて後日に殘つてゐるわけで、今度の協定によりて、兩國の關係に、直ちに何等の變動は起らぬわけである。但し感情の融和もありて、今後種々の問題を協定するに容易になつたことは否まれない。

◇

此の問題の重要性の一として考へられたことは、米露共に、之れを對日政策に利用せんとする魂膽の有無である。現に此の問題起つてからソ政府の北鐵問題に對する態度が頗る冷淡となり、或は破談になつても構はぬやうな氣勢を示す。日本に對して神經を刺戟するやうな行動を見せる。此等によりて見れば此の問題を對日滿策に利用して我邦を牽制せんとする意なしとは云ひ得ない。米國の方では、今日のところでは（二三年後は知らず）日本の感情を刺戟するなど迷惑に考へてゐることは看取される。恐らく露國の上述の如き態度に對しては頗る微妙な感情を有し、兎も角米國自身には左樣な意思なきことを示さんとするであらう。

明年度から實施する 在滿鮮人保護の施設
總督府三百萬圓を計上

【京城特電十八日發】在滿朝鮮人の將來につき關東軍、全權府、總督府、朝鮮軍司令部等關係方面において意見の一致を見、その根本方針を確定したことは既報の通りであるが、その實施については從來通り主として總督府においても責任を持つこととなり、所要經費三百萬圓近くの豫算を來年度に計上するに至つた、保護施設諸令は主として左の如く進められるものであると確聞す

一、安全農村を制定す
一、金融經濟の圓滑を期せしむ
一、衛生機關を完備す
一、教育施設を普及す
一、思想善導を期す

總て自力更生に依り善良なる日本國民として日滿共存共榮の根本義に則り善處されるもので、更に又善良なる滿洲國在住民たらしめんとするものである、朝鮮人の滿洲國移民については昭和十年度より本格的に實施すべく九年度中に調査研究、根本方針決定の筈である

市場調停案と市會の態度
表明せる各派の意見

御影池大連民政署長の中央卸賣市場問題調停案に對する市會の態度を定むる各派代表協議會は大內議長、小野、上原、芦刈、桑野、石川、恩田、立石、森川、松浦の各議員出席し十八日午後三時より市應接間にて開催、各代表は自派の態度をそれぞれ大要左の如く表明した

明政會　署長案の市場委員會設置に對しては無條件贊成、次に日本人仲買人十一名に對し一分五厘の獎勵金を支出する件については市場一年間の取引高が二百萬圓に達した場合、爾後において一分五厘を支給したい、但し支給期間は無期限とす

滿鐵派　一分五厘四ケ年支給には贊成なるも附帶條件として右支給は仲買人が誠意を披瀝する場合に限り、誠意を認むる能はざるに至れば民政署長の發意により市を通じて支給を停止することにしたい、次に委員會設置には反對する、但し將來必要を感ずるに至れば改めて考慮す

革新俱樂部　同派代表が同日民政署長より聽取したところによれば奧地直送を除く仲買人取扱品は全部上場すべく、既に仲買人はこれを承諾し、當局も斷行せしむるとのことだつたから署長案に無條件贊成する

同志俱樂部　既に署長に答申書を提出してゐる關係上、その後執るべき態度を未だ協議してゐないので、同日は各派の意向を聽取するに止め近く態度を決定する

かくて大內議長は各派の意見を中心として妥協點を見出すべく發議したが、同志俱樂部の態度が未決定なるため二十一日午後二時より改めて協議會を開くことを申合せ四時半散會した、同志俱樂部は二十日會同して態度を決する筈である

協調點發見 困難か

市會內部にて右の各派態度の協調點を發見するは困難ならずと見る向もあるが、滿鐵派は委員會設置に反對し、明政會は獎勵金支出に嚴しき條件を附してをり、更に同志俱樂部においてはこれらより一層强硬なる態度を執るべしと思はれる節があるので、各派の主張點を調和せしむるには少からぬ困難を感ずるであらう、また一致點を見出したにせよ、その場合民政署當局が無條件に容認するや、既に樂觀を許されぬものがあるであらう

御影池署長談

この際各派意見に對する自分の見解は控へたい、自分としては自分の調停案が最善のものだと考へて居り、その信念は今なほ變りない、仲買人に對しては一層自重を促したいと思つてゐる

在滿外人への 債務決濟

【奉天電話】日滿英米各國商人の滿洲事變前における舊政權への債權は滿洲國において積缺委員會の調査でこれを決濟することになり最後の公債による支拂は二十二日中央銀行奉天支店に本公債が到着するまで二十四日午前十時から總領事立會の下に債權者に對し支拂はれるが、總額は約百三十萬元で三分利二十ケ年据置公債である、なほこの公債により現金を得た者は額面の六割で中央銀行で引受けることになつてゐる、滿洲國としては多大の犧牲であるが、各國商人にとつてはこの公平なる處置を感謝してゐる

金福支配人後任
栗原卯之助氏に決定

病氣を理由として兼井支配人に休職せしめたる金福鐵路の和田副社長はその後任詮衡中のところ今回東京市電氣局勞働課長たりし栗原卯之助氏を新に入社せしめた旨十八日當地同鐵路事務所へ打電する所あつた

栗原氏略歷　金福鐵路支配人に決定した栗原卯之助氏は正八位陸軍豫備三等主計にして茨城縣栗原重吉氏の二男、明治二十四年八月三十日同縣に生れ大正十五年分家す、一高を經て同六年東京帝大法科政治科を卒業後大阪住友總本店に入り同十一年東京市電氣局に轉じ爾來昇進して現在は電氣局勞働課長となり且つ同局共濟組合理事長であつたが、その間大正十三年より同十四年まで歐米視察に赴いた

林總裁と會見の滿鐵社員會幹事

團結を鞏固にして 改造問題成行靜觀
社員會幹事會申合せ

滿鐵社員會第五回幹事會は午前に引續き十八日午後一時三十分から續開されたが、午前の會議において沿線出席各幹事は本部側役員の問題經過の說明のみでは滿足せずこの際總裁に直接面會して更に事情を確める必要ありとして緊急動議として總裁面會を可決したので直に一同は林總裁に會見、滿鐵改造問題に關する會社幹部の積極的善處方を要望したに對し、總裁は會社幹部としても充分眞劍にやつてゐるから安心して業務に勵まれたい、兎に角問題は非常に困難なものであるため早急の解決は困難であらうと答へ意見交換の後二時十五分會見を終つた、かくて再び幹事會に移つたが更に本問題の詳細なる推移を八田副總裁と會見してこれを確めることに決定、今度は代表者のみ會見することに意見一致し、本部側から伊藤幹事長、阿部常任幹事、沿線代表側から鎌田奉天、伊藤撫順、田中四平街の各聯合會長、總局代表として加藤新吉の六氏が午後四時から副總裁應接室で會見を遂げた、會見は軍部との交涉推移はもとより細部的問題についてまで沿線各代表から相當突込んだ質問が續けられた爲め二時間半の長きに亘り、この間副總裁の回答はさきに常任幹事と會見した時と殆ど大差なく暗に本問題も一息の形にあることを各代表に想像せしめ、かつ滿鐵案の內容なるものについては未だ說明の點にまで至つてゐない旨を述べ滿鐵獨自の立場でその後も研究をつゞけてゐる、社員會で案を作つてゐることは結構で、案が出來れば會社でも參考とする故どしどし提出されたいと理解ある回答を與へた、而して副總裁との會見結果は社員俱樂部に待構へた各幹事に直に報告され三度會議を續行常任幹事增員、社員會事務局編輯部の增員を幹事長一任として可決最後に社員會としては更に團結を鞏固にし本問題の成行を靜觀する旨の申合せをなし午後八時さしも緊張した幹事會も漸く散會した

伊藤幹事長談

第五回幹事會終了後伊藤幹事長は語る

總裁には皆一度會ふ必要があるので會つたのだが、總裁が詳細の點は副總裁がやつてゐるからといふ話だつたので、副總裁とも會見することになつた、話は先日と餘り變りはない、質問は主として沿線代表から出された

曾田常任幹事談

自然改造問題が中心になつて了つたので終始緊張した、本部からの經過報告、沿線各方面の情報發表、各地聯合會の團結狀態の報告などがあり最後に一つの申合せをなした、會議の長引いたのは正副總裁と會見したがためだ

日滿實業協會 創立總會

【東京十八日發國通】日滿實業協會創立總會は十八日午前十時より丸の內東京商工會議所內に日滿兩國代表百名出席の下に開催された先づ日滿產業提携委員會長結城豐太郎氏議長席に着き、郷會頭の挨拶あり、續いて中野副會頭より創立經過報告あり、會則決定後役員選擧に入り左の如く決定した

會長　郷誠之助
副會長　結城豐太郎、稻畑勝太郎、李明遠、張本政

その他常務理事、理事、幹事若干名選擧され來賓代表として永井拓相の祝辭ありこれに對し滿洲代表より挨拶あつて正午散會した

模範機械農場 測量に着手

【安東電話】滿鐵の鳳凰城模範機械農場は安東地方事務所と鳳凰城縣長との間に約二百町步の耕作地買收契約が圓滿に成立したので、十八日から測量に取かゝつたが明年四月十日までに機械据附けを終りアメリカ式の大農的機械耕作法によつて水田を經營し最少限八千石收穫の見込である、この試驗農場は將來北滿の廣漠たる原野を水田化する大計畫の前提であつて、その成績は極めて重視さるべきものである

車票統一實施

滿鐵々道部では最近他鐵路との貨車直通が激增し從て車票記載事項が複雜化して來たので車票を大きくする必要が生じさきに內鮮滿連絡會議で鮮鐵側と車票の統一について打合せを了したが鐵道部長の決裁を得たので目下原案作成を急いでゐる、型は大體現在の三倍大となるが施行期は明年四月一日の豫定である

產金買上價格

【新京電話】滿洲國政府產金買上價格來週分（十九日より二十五日まで）一公分（瓦）につき國幣二圓九角五分

滿鐵辭令（十八日附）

地方部庶務課事務員　阿部常就
文書係主任を命す

人事

▲林滿鐵總裁　十九日守備隊慰靈祭參列のため十八日午後十時發列車で奉天へ
▲村上義一氏（滿鐵理事）　同上
▲吉田豐彥氏（陸軍豫備大將）　十八日午後四時廿分發列車にて新京へ
▲小柳津正藏氏（昭和製鋼所顧問）　同上鞍山へ
▲清瀨三郎氏（辯護士）　同上奉天へ
▲中村富士太郎氏（遞信局電氣課長）同上新京へ
▲大場鑑次郎氏（關東廳警務局長）同上奉天へ
▲內田愛吉氏（關東廳警部）　同上
▲伊藤整一氏（海軍大佐）　十八日午後七時三十分着列車で着連ヤマトホテルに投宿
▲松岡俊三氏（政友會代議士）　同上遼東ホテル投宿
▲松尾寬一氏（住友別子銅山社員）　同上

訂正　十九日附夕刊所報の國通チチハル支局長三藤順記氏赴任期は二十日午後四時二十分とありしも右は「二十四日午後四時二十分發列車にて出發」の誤りである

滿鐵改組問題と 軍當局の眞意
意見交換せる 奉天代表語る

【奉天電話】滿鐵改組問題と行政移管、治外法權撤廢の三問題に對し新京を訪問した野口民會長、若川町內會長、鹽尻地方委員會議長、野添商議理事長の四代表は十七日歸奉したが一行は軍司令官を初め秋山、沼田參謀、吉澤書記官を歷訪し、隔意なき意見を交換したが軍部では民間の輿論を聽きたい時であつたと、非常な歡迎を受け特に沼田參謀からは懇篤なる說明を受けて來たがその會見の大要は左の如くである

滿鐵改組問題　滿鐵改組に關しては最近種々新聞紙上で報道されてゐるが、我國としては昨年九月十五日の日滿議定書並びに本年三月一日滿洲國の聲明にかゝる滿洲經濟建設要綱により從來事變前まで總てが對立的になつてゐた事柄が總て立體的にやることになつた關係上、當然滿鐵會社も改組擴充しなければならなくなつたのに外ならぬ世上幾多の說もあるが、結局滿洲の產業開發を現在以上に速かにやるのであつて、決して滿鐵を改組したからといつて其事自體が現在の滿鐵經營より不利になるといつたやうなことは斷じて無い、國民は安心してよく成行を見て貰ひたいといふのであつた、此間吾々としては滿鐵會社に對しての法律關係なども承つたが、この點などは別に申上げるの要もない、又吾々として申上げる事柄であるが決して傳へられるやうな不安なものでなく目下法制局邊りで鋭意研究中であるとのことであつた

附屬地の移管　滿鐵附屬地の滿洲國移讓問題は世上附屬地は行政權と倂せて關東廳に移讓するといふ者もあるが、此點も行政權を滿洲國に移讓するものであることが判明した、滿洲國が獨立國として我國がこの國を援助する以上、我國が從來通り附屬地內の行政權を握つて行くといふことは純理論からしても到底許し得られないことであつて、どうしても早晚移讓すべきものとのことであつた、然らばその時期は如何と尋ねて見たが之は大體に治外法權の撤廢と同時に行はれるものではないかと窺はれた、この問題に對しては附屬地の住民が行政權の滿洲國移讓により急激な負擔の增加せざること、その他教育問題にも觸れて隔意なき意見を交換したが、これ等の點については十分考慮されてをり、又吾々の希望も十分聽取された

法權撤廢時期　治外法權の問題はその撤廢を行ふまでに十分準備もされ今日までわが在住民がその安住の出來た點を脅かされるやうなことのないやう、萬全の方策を講じて撤廢を行ふとのことである、我々としても治外法權撤廢後の個人の安住といふ點については萬遺漏なきやう篤とお願ひして置いた　なほ各團體では軍部の說明に基き對策を講ずる方針で、町內、地方委員會、民會は行政方面を、商議は經濟方面に對し何れも研究する意向である

關東州における 先使用權を承認
あす實施する滿洲國商標法

滿洲國商標法は愈々來る二十日より實施されることになつたが、これに先だち大連商工會議所では經濟的に密接不可分の關係にある關東州在住商工業者のため、滿洲國內における同樣代理人によらず直接商標登錄の出願、請求、其他の手續を爲し得るやう特殊辦法考究方を滿洲國當局に陳情してゐたが、滿洲國當局では滿鐵附屬地は兎も角關東州の陳情に耳を傾けずたゞ關東州における先使用權を認め大連商工會議所の立證を認めるその諒解を得るに至つたので、大連商議では最善の策として州內在住商工業者の登錄出願事務を幇助する、卽ち商標局に提出すべき日滿文の書類を出願者に代り作成し別に新京における代理人と特約を結び、前記出願書類を取纏め送附特許局に提出方を依賴し以て實費に近い料金で登錄し得るやう便宜を圖ることになつた

米蘇國交回復十六年ぶりといふから先づは目出度いに相違ない▲七日から十七日まで、八回の全權會談でこの大問題を決した、迅速といはねばならぬ▲一方が大統領、一方が外務大臣だからその筈ではある、但し双方の國民に恐らく不滿はあるだらう▲一向左樣なことに頓着なしに、やつつけたのは、ソウエート專制の賜ものであり、ル大統領もそれにかぶれてゐるからなり▲米國民には六億五千萬ドル債權の確認を取らなかつたのが不滿であらう、ソウエートにはその一部でも帳消しにしなかつたのを不滿に思ふだらう▲この問題は恐らく今後面倒なとになる兩全權共同聲明の如くに、迅速且つ滿足なる解決を得るや否やは疑問だ▲米國の債權を確認すれば日本の債權も確認せねばならぬので蘇聯は簡單に確認出來ない▲米國としては對歐洲戰債の關係もあつて、蘇國だけに帳消しするわけにいかぬ▲米艦十餘隻浦鹽に來る、國交回復祝賀の爲めだらうが、その邊の地理も覺えておかればなるまい。

教室の座布團　林田學

五十行以內　中傷はさらず　投書歡迎

◇「鐵の體、鐵の心」「鍛へよ身體」「磨けよ魂」と標語を掲げ健康週間とか銘打つて新聞で宣傳され當局の方々の努力にも拘らずその反面には子供に對する親の盲目的愛撫から可愛がりともいへる小學兒童の教室における座布團問題がある。

◇學校教室の體裁からもよくない、又之に依つて兒童の心理に惡影響を及ぼす事も偉大である。一般社會が滔々として惰弱に流れつゝある時質實剛健の思想を注入するは甚だ困難な事ではあるが、之を小學校の兒童より行はれば其將來底止する處がない。

◇學校當局は斷乎として之を廢止し一方保護者側に於ては「獅子は其兒を產んで三日を經れば千仭の谷に落し云々」や「名刀も火に燒かれ鎚で叩かれなければ云々」の古諺を十分に嚙み締めて子供の內から魂を磨き身體を鍛へ、困苦缺乏に堪ふるだけの準備をなせしめる事に關心を持つて頂きたい。

◇私は數日前此の座布團問題に遭遇し、二三の學校長にも會ひ其意を質したが確たる回答を得なんだ、依つて此の問題は學校と保護者に依つて至極簡單に解決し得るものであると思ふが故に紙面を借りて一般の學校當局並に保護者各位の御考慮を促す次第である。

ゴルフと課稅　非常時緊張老人

◇關東州內では銃砲遊獵者に金十五圓を課稅されるが射擊の如きはこの非常時に對する心掛けとして各地において獎勵せられ婦人までも練習して居ることの際だ遊獵方面でも單に娛樂と見ず今少し緩和したらどうか。

◇一方近來各都市に流行するゴルフは廣大なる土地を占有して一部會社員や銀行員共が資產階級なり、智識階級なりと氣取つて獨占的娛樂に陶醉してゐる、斯くの如きものに對してこそ宜しく高率課稅すべきではないか。

市況（十八日）　株式

東新下一服 五品强調

內地市場後場休會なるも當市は東新の下げ一服とみて人氣落着き東新は一圓四十錢高、五品は定期六七十錢高、延三十錢高と引締つた

後場

◇定期（單位十錢）

銘柄		當限	先限
五品	寄	二六五	二六四
	中	二六六	二六五
	引	二六八	二六七

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	二六三	二六六	二六三	二六六
大新	一三四〇	一三四〇	一三四〇	一三四〇
東新	一八二五	一八三〇	一八二五	一八三〇
滿鐵新	六〇八	六〇八	六〇八	六〇八

◇難取引●滿鐵二新 一四九

●特產 休會　●錢鈔 休會　●商品 休會

市場電報

神戶特產

品目	値
大豆現物	六〇〇
先物	四八〇
豆粕現物	一五七
先物	三一七
滿洲小麥	五七〇
豆油現物	不申

大阪期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二四一五	二四一九
十二月	二四一八	二四二六
一月	二四三四	二四三七

神戶期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二四〇五	二四〇八
十二月	二四〇六	二四一二
一月	二三〇七	二三一一

東京期米

限月	後場寄	後場引
十一月	二四〇六	二四一一
十二月	二四二五	二四三四
一月	二四五一	二四六〇

大阪綿糸

限月	後場寄	後場引
十一月	二三五〇〇	二三七五〇
十二月	二三〇〇〇	二三二〇〇
一月	二三七〇〇	二二四五〇
二月	二一四六〇	二一五三〇
三月	二〇六五〇	二〇七八〇
四月	二〇三六〇	二〇四四〇
五月	二〇二三〇	二〇二九〇

健康週間

遊ぶ子はよく喰べる
偏食は身體を弱くします
子達の好き嫌ひは多く親の罪

學者に よつていろ〳〵意見があるが、日本では大體十五歳迄を子供としてゐる、子供は生理學的にも解剖學的にも知識的にも大人と違つてゐるから、必然的に榮養も大人と相違して居なければならない、子供は乳兒期、三四歳から五六歳までの幼兒期と、それから十二三歳までの學童期に分たれる、中學生になれば大體大人と同一視してよいのである、子供の榮養素需要量（どれだけ食べたらいゝか）はその子供の活潑さ加減と、身體の大小、男女の差別で違つて來る、ドイツの保健者が發表した所によると

三歳　一一〇〇カロリー
四歳　一三〇〇
五歳　一五〇〇
六歳　一〇〇六
七歳　一七〇〇
八歳　一八〇〇

九歳からは男女の差が需要量に現はれて

九歳　男　二一〇〇
九歳　女　一九〇〇
十歳　男　二三〇〇
十歳　女　一九〇〇
十一歳　男　二六〇〇
十一歳　女　一九〇〇
十二歳　男　二六〇〇
十二歳　女　一九〇〇

となつて九歳の時の必要量は大人の居職の人のそれに相當し十一歳の時の二六〇〇は郵便配達の必要量に相當するがこの時代の子供はいたづら盛り、體ののびざかりだからである。しかしあまり遊戯をしない子供にはこれより少い食事でよい。

子供の 蛋白質必要量も多くいるもので、これは大人が單に毎日消耗してゐる蛋白を補給して行けばいゝと違つて、その補給をする上に自分の體の發育をも攝らねばならぬからである、母乳を見ればこれが判る母の乳には實に多くの蛋白質が這入つてゐるのである、子供は澤山肉類その他に依つて蛋白質をとらないと體が大きくならない。ビタミンと鹽類も子供には大切であるが。これは野菜や果實を食べればいゝ、鹽類ではカルシユームと鐵分が目下問題となつてゐるが。都會の子供にむしばの多いのはカルシユームが不足してゐるからである。從來の榮養學では野菜や果實は、生のものだから腐つたものを攝る心配があり。又流行病の菌なども附着してゐるといつて敬遠したり。纖維の多い野菜は不消化であると嫌つてもゐたが、それ等は相當注意をすれば避けられる事である、纖維は

不消化 なものだといつても、その量が多くなければ害にはならない、子供にはいろいろなものを混食せしめなければならない、偏食だと病氣になりがちとなつたり、身體も虚弱になる、混食にする爲めには、子供の好き嫌ひをなくすにあるが、一體に母親の好まぬものを子供も好まなくなるが風ある、故に子供に選り好みさせない爲めには母親自身が自分の嫌ひなものでも無理に食べるやうにしなければならない、病院などに來て、この子は人參が嫌ひで困つてゐますといふお母さんが居るが、調べてみるとその母親が人參嫌ひであるやうな場合が多い、子供は身體の小さい割合に澤山のカロリーをとらなければならないし、又三、四歳まではいくら噛んで食べろと注意しても大抵鵜呑みにするから、食物は消化し易く且つ榮養價の高いものを選ぶ必要がある。

玉子と 牛乳は幼兒の食物には理想的である、牛乳一合と玉子二個の榮養價を較べて見るに、牛乳は一三〇カロリー玉子一四〇、蛋白質は同量で、脂肪分は玉子の方が多い、不消化なものはなるべく與へないがいゝが、どんなものが不消化だかは子供の便を見れば解るので、便に生のまま出て來るやうなものは與へてはいかぬし、幼兒のうちは唐辛、こしよう等の刺戟物もよくない、又調味料もなるべく薄くしたがいゝ。學童時代に食物が不足するさ、その子供は

不活潑 になり、遊戯などに對する慾望が減退するのび〳〵育てるには十分な食物が必要である、間食は日本の古い習慣ではいかぬものとされて居るが、子供は澤山の食物がいる故大人のやうに三度の食事だけでは滿足が出來ないから、間食を要求するのである、私は學校から歸つた午後三時の間食を缺かさないふものである、間食には肉魚等の蛋白質のものを避け、食べるとすぐ腹のふくれる澱粉砂糖分のものが消化し易くていゝ、例へばしる粉、ビスケット、葛湯、カステラ、果實と云つた類のものである。

一般の 子供の食事によつて、餘り消化し易いものばかり攝るのも考へもので、消化し易いものばかり食べると腸が弱くなる、消化し切らずカスとなつて大便になるものも喰ふべきで、カスの殘らない肉食ばかりする動物の腸は短く、壁が薄く弱く、カスの多い草食ばかりの動物の腸は、長く、壁が厚く且つ強いので、人間はこの中間に當つてゐるのである、人間は混食する生物だからである、黒パンや果實野菜等の纖維のあるものを適宜に與へて腸の鍛錬が大事である、都會の子供は食物が田舎のより荒くないからどうしても腸が弱い、遊戯を好み運動に熱中する子供は食物の要求量が多くなるが、子供は充分なる榮養と運動による身體の鍛錬によつてすく〳〵と成長するのである（八森憲太）

健康週間 診斷券
住所
氏名　年齡　歳

健康週間 診斷券
住所
氏名　年齡　歳

卓上日誌

▲大連春日小學校　二十、一、二の三日間午後一時から保護者懇談會開催
▲大連朝日小學校　二十四、五の兩日午後一時から保護者懇談會を開催
▲大連嶺前小學校　二十二日午後一時から全兒童の趣味會開催

ダンス是か非か

兒玉事件以來ダンス乃至ダンスホールを繞る血なまぐさい事件や桃色爭議の數々が連日の紙上を賑はし、今やダンス是非の問題は滿鐵改組問題と共に識者の批判の焦點となつてゐるやうです。ダンス是か？非か？各方面の意見を……。

どうせ踊るなら ムツマジク夫婦連れ

大連市社會課長　長濱哲三郎氏談

ダ ンスが善いものか惡いものかつて？それは一がいに云へません、唯私一個としては相當よい運動であり面白いからやつてゐるだけです。運動としてなら男には少し物足りませんが、冬中家の中ばかりにとぢこもつてゐる主婦や娘さんたちには適當な運動だらうと思ひます。快よい音樂に合はせて踊るのは愉快なものです。エロだのグロだのさうした興味は全然持ちません、至つて朗かな無邪氣なものです。だから大抵家内と一緒に行きます。お知合の奥さんや娘さんと踊ることもありますが、ダンサーと組むのは例外であります

從つて無理にダンスホールへ行く―**と** いつて誰人でもダンスをなさいとお奬めするほどダンスを必要もないのですがホールにはよいバンドがあるし床もいゝし大勢で踊るのはなか〳〵面白味があ

有難がつてゐるわけではありません。ここに若い人達が適當な監督者もなくてホールに出入りしたり

何 處にだつて暗黒面はあります。ただダンスホールが割合に開放的であるだけに、そして尖端

學生の身でホールに入浸つたりするのは絶對に反對です。ダンスホールが罪惡のルツボであるかの樣な見方はひどい偏見だと思ひます勿論ホールはさういふ桃色事件などを惹起すには都合よく出來てゐます。待合や藝妓買ひをするのには前もつて相當な覺悟とお金が要ります。ところがホールは割合に廉いチケットで相當な滿足が得られるし四五回も通ふうちにはさういふ野心を持つ者には相當機會もあらうと思ひます。しかしそれはほんの一局部でダンスホールへ行く人或はダンサーの大部分は決してこんなきたない考へは持つてゐないと思ひます

的な場所であるだけに世間の注意を惹くのだと思ひます。と申して今のダンスホールが有るが儘の狀態でよいとは申しません。今度警察がダンスホールでお酒を用ふることを禁止しましたがこれは何より結構なことで、ダンスホールをして愉快な明るい場所にするために、もつともつときびしく取締つて欲しいと思ひます。或はダンサーや營業者側もエログロ戰術を用ひるやうになるのかも知れませんが、だつたらホールの數を少くして欲しいものです

有 閑マダム云々の聲もやかましいがダンスで問題を起すやうなマダムは、勿論本人もよくないが大てい旦那樣が惡いのです。自分が勝手に道樂をしたり奥さんをないがしろにしたりして、それで奥さんが少し浮氣をしたからつて騒ぎ立てるのは少し我儘過ぎはしないでせうか、旦那樣さへ大切にして下すつたら日本の奥樣方はそんな大それた考へを起す方は未だ〳〵たんとないと思ひます。そして夫婦睦まじくたまにはダンスホールへでも出かけるやうだつたら日本の家庭もつとほがらかになるでせう。

日本棋院秋季大手合戰譜（第五局）

先相先先番　四段　藤田豐次郎
三段　中村勇太郎

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九
イ　ロ　ハ　ニ　ホ　ヘ　ト　チ　リ　ヌ　ル　ヲ　ワ　カ　ヨ　タ　レ　ソ　ツ

―【1】―

黒		白	
一	ハの四	二	ハの十六
三	レの四	四	ホの三
五	ヨの四	六	レの十五
七	トの三	八	ハの三
九	ロの三	十	ニの四
十一	ハの五	十二	ハの二
十三	ニの七	十四	ロの二
十五	タの十七	十六	レの十
十七	ホの十七	十八	ルの三
十九	カの十六	二十	レの十七

所要時間累計（白二十六分 黒八分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

黒　七では單に十五にカカることももちよつと考へました
黒　九を十にノビ白（ニ三）黒（ホ四）の定石はこの場合どんなものでしたか
白　十四はこの隅を完全に治まつて黒の動靜をうかゞつたのです
白　十八で（レ七）にヒラキヅメするのも好點ですが譜は（チ三）あたりに黒からヒラカれることをきらひました
黒　十九は（ヨ十六）のコスミといづれがまさるものですか

戰の跡

◇選手紹介――藤田四段は故八段巖埼健造師の遺弟として岩佐七段と共にたゞ二人の存在である、と言ふと同四段がばかに年長者のやうだが實際はどうしてなか〳〵元氣一杯で研究熱心を以て知られ古い棋經に通じてゐる點棋士中屈指されてゐる、中村三段については既に紹介ずみである

◇黒七のハサミは他に（チ三）の二間も（リ三）の三間も成立しやう、譜の一間バサミに限つたことはないがハサムとすれば一間が最もきびしく急激であるのはその本質上必然である、白八をもし省略すれば黒（ホ四）とツケてこゝに白を封鎖し黒は外勢の厚壯を期する

◇黒九にて十にノビ白（ニ三）黒（ホ四）と運べばこの場合白は特に（ニ十）に高くヒラクかも知れない、ヒラカずに（ホ十六）にシマリ黒（ハ十）をゆるしては平凡すぎるであらう

◇白十四をはぶいて、この隅を先手で一時治まるといふのが八とツケる本意なるに拘らず敢て十四と後手を取つたのは十八のウチコミを含んだものと解される

◇黒三、五及び白六の位置においては黒十五のカカリに對する白十六のヒラキは常に殆ど絶對である意つて黒から（レ十一）とハサマれては忍びない

◇白十八は棋勢を急迫に導かぬ意味において前の十四と關聯する

◇黒十九を（ヨ十六）にコスンでおけば次には黒（タ十四）とカケる便宜がある、譜の十九にはそれがない所に差があるけれどそれのみを以て優劣は定められない、なほ十九では（レ八）とツメてゐるのも勿論好點にはちがひなかつた

◇白二十については後の運びと共に明日續説する

▲實用料理講習會　大連彌生高女で二十、一、二の三日間開催、會費一圓五十錢、外に材料費として一圓廿錢内外、講師は文部省生活改善會講師勝見新太郎氏

ラヂオ

大連 JQAK　十一月十九日

▲午前六時卅分　ラヂオ體操第二
▲午前七時　ラヂオ體操第一
▲午前十時　レコード
▲午前十一時五十分（新京より）滿洲國實業部總務司長高橋康順講演「商標法について」
▲正午　時報ニユース
▲午後三時三十分　ニユース
▲午後六時　ニユース
▲午後六時三十分（東京より）舞臺劇（東京劇場より中繼）江戸城總攻の内「慶喜命乞」眞山青果作、場景征東大總督府武家參謀の詰所（配役）西郷吉之助（市川左團次）林玖十郎（市川莚升）中村半次郎（澤村訥子）村田新八郎（市川荒次郎）幕田軍介（澤村源十郎）諸藩隊長（市川米五郎）同（坂東八蔵）同（片岡我運童）詰所出仕樋口（市川團次郎）同谷村（市川壽猿）同安場（尾上梅助）山岡鐵太郎（市川猿之助）益滿休之助（市川壽美藏）小藩の重役（坂東和三郎）同（市川若猿）近國旗本の家臣（尾上梅笑）同（市川壽美五郎）覺王院義觀（市川左升）龍王院堯忍（市川米左衛門）その他書役給仕從僧等
▲午後七時三十分（東京より）小唄（一）ひとり淋しき（二）もみぢして（三）木枯（四）三浦屋（五）かの人（六）やくのはやぼ（唄）金子千恵子（三味線）金子千代吉
▲午後七時四十五分（東京より）管絃樂（東京新交響樂團練習所より中繼）日本放送交響樂團、指揮マリオ・パッチ（一）交響樂「タッソオ」リスト作曲（二）ジークフリート牧歌ヴアーグナー作曲
▲午後八時三十一分　時報ニユース▲氣象通報

本社特選 新棋戰（其七）

平香交香落番　四段△建部和歌夫
三段▲梶　一郎

【圖は八七飛迄の局面】建部氏持駒銀歩歩歩

▲五六歩　△八四歩
▲一五歩　△八三歩成
▲五七歩成　△八二と
▲六八と　△五三歩
▲同金右　累計六十九手

土居八段講評

建部君は敵の五六歩打に對し八四歩と突き角を犠牲にして八筋を破つたのは善い、梶君の一五歩は巧に失し敵に捨て置かるゝと手運れを生ずるから直に五七歩成と指す方が優る

萩原七段解説

梶氏の五六歩は敵に八七飛と廻られては五五銀出も響きが薄く而も八四歩と突き出されては惡いので五六歩打と打つたのである、建部氏の八四歩は三五銀と打つても同金、同歩同角、三四歩、四五桂となつて惡いので八四歩と指したのである、梶氏の一五歩は、敵に同歩と取らして何時でも一七歩と端よりの攻めを殘す意味で一五歩と突いたのであるが、直ちに五七歩と成つて同角、四六歩と攻めるべきであつた、建部氏の八二とは五七同角と指しては同角、同飛、八三飛、五四飛、八九飛成となつて惡くはないが、敵飛を捌かす順になるので八二と、と指したのである、次の五三歩は敵の防備を弱める意味

満日各地版

奉天版　石版　（奉天印刷所）

奉天の人口増加で激増する民・刑事件

民事廿倍、刑事は倍半　公正事件は十倍

【奉天】人口が激増して行くので奉天總領事館に[illegible]

	七年	八年
民事	五二九	一、二九三
	一二七強	一二九強
刑事	五六一	四三五
	四七弱	四三強
登記	一、六四六	一、八九二
執行	八三五	一、〇五二
公正	一四九	三〇八
計	四、七二〇	六、二八〇

尚登記、執行、公正の各事件は例年十一月中旬から十二月に至る二ケ月間にグツと躍進するので本年は右表よりは増加するとは考へられる

臭い話

奉天の「オワイヤ」同盟罷業で騒ぐ

【奉天】奉天市の黄金肥料界をめぐつて暗たんたる不穩の空氣みなぎり同盟罷業さへ起さんとする臭い話がある——奉天小西門外肥料公司は奉天市政公署に對し年二千圓で人糞肥料の汲取りを請負ひ、相當多數の收入を得てゐたもので卽ち下請の肥料工會が車一臺月九元で貸つけ、合計三百臺を使用し年三萬餘圓の收入を得てゐたものであるが、前記の如く肥料公司は市政公署に對して僅かに二千圓を納附してゐるのみで、肥料工會では肥料公司がその間餘りに暴利をむさぼると憤慨し去る十月十三日の期限滿了に當つて工會側では汲み取りを獨占せんとしたが、再入札の結果肥料公司の傀儡たる馬路灣居住鮮人金安民に落札したので肥料工會では益々憤慨し同盟罷業をもつて對抗せんとしてゐる

慾の深いカフェー主人

【奉天】横濱市生れ市内平安通り某カフェーの女給村田ゆき枝（二二）は數日前より同カフェーに出入する某會社員山崎某といふ青年と親しくなり、末は夫婦と互に約束したもの、同カフェーの主人はゆき枝が横濱から奉天に來る迄の旅費を支拂ひ、奉天に來たばかりでやめては多大の損害を蒙るので、ゆき枝が若し二年のうちにやめるやうなことがあればゆき枝に貸した旅費の倍額の外六百圓をとるとの契約を理由として悶着を起し、遂に營業主と女給と青年の三名は奉天署保安係に出頭しその裁を受けた結果、主人は女給に對してこの契約をなし要求することは法的には無效であるが道德的には不當の金であるので戒告をなし、又兩人の結婚はゆき枝の親にきゝ合せてその意向によつて定めることになつて引下つた

熱河派遣警官に熱誠溢る慰問袋

奉天市民の寄附山積

【奉天】奥地第一線に立ち寒氣を衝き艱苦と闘つて居留民保護と治安維持の重任に當つてゐる關東廳より派遣の警察官三百名を、何とかして慰め喜ばせたいとの眞心から立川奉天署長夫人を會長とする黎明會では出來るだけ慰問袋を作つて送ることゝなり、同會々員は擧つて慰問袋を作製してゐるが之を聞いた市民側でも娯樂機關もなければ慰安する家族もゐないところで涙ぐましい努力を續けてゐる吾等の警察官に對し慰問袋を送らうと、次から次へと奉天署に屆出てゐるがこれまで市内各商店、柳町料理店、カフエー等から慰問袋がある外春日町甘栗洋行から栗三百四十個の慰問袋、各小學校兒童の眞心こめて認めた五百餘通の慰問狀、明星ダンスホールの「聖旗は熱河に飜へる」四十九冊等多數に上り、奉天署でもかうした市民の寄贈を喜んで受け赤誠の發露の一端として感激してゐる、尙右慰問袋と慰問狀は來る二十日まで取纏め現地に發送することゝなつた

國線安全のため萬全の處置

路警の待遇が先決問題

【奉天】[illegible]は根本問題とし、先づ現地に[illegible]な警備方法を着々遂行し成果[illegible]あつゝある、其の反面寒氣襲[illegible]共に問題が表面化して來た事[illegible]穀來採用配備された日本人路[illegible]間の身分保證待遇の問題で、[illegible]について濱海線の北滿各線を[illegible]して來た一路警の語る所は[illegible]警には警察出身の者軍隊出身者が混在して居るため兩者の間に融合を缺き色々面白くない問題を起しつゝある、又防寒の設備の如き今に至るも冬服の支給なく煖房の設備なく「こんなならむしろ止さう！」等さいふ不滿の聲さへある、同人はこ等の事情を警務處に訴へて居るがその間種々な事情があり、路警間の動搖が憂慮されてゐる

熱河の治安工作驚異的成果

奉熱治安維持會から歸つた神子科長の談

【奉天】錦州において十五、十六の兩日開催された平田〇團主催の奉、熱兩省治安維持會に出席した奉天省警務廳神子特高科長は十七日朝歸任したが語る

今度の會議には奉天省の十縣、鐵路總局、領事館、熱河省各縣が列席協議したが、却々意義あるものであつた、協議された主なる議題としては一、民間銃器の整理二、保甲條令の實施等について意見を開陳したのであるが奉熱省境の治安は漸次恢復され殊に熱河省凌南、青龍及び綏中、興城、錦西の各縣境の匪害も意外に掃蕩されてゐる現狀である、これも實に涙ぐましい奮闘の裡に討伐を續けてゐる日軍將士の艱苦の賜であるからして兩者も近く匪賊掃蕩を終ることは目に見えてゐる、次には不逞分子の手入による細部的治安工作から恒久的な治安實施も目下着々として進捗してゐるから今度の會議の結果によりその効果は大いに期待されてゐる

安東洋畫展

【安東】十八、十九兩日安東社員俱樂部に開かれる安東洋畫展覽會は安東及び安奉沿線のアマチュア畫家の出品五十餘點に達し豫期以上の收穫であると云はれてゐる

久保田部長

【鞍山】昭和製鋼新任臨時建設部長久保田省三氏は十七日梅津庶務課長の案内にて當地關係方面を歷訪新任挨拶を述べた、なほ同氏の常務取締役兼製鋼部長就任は十二月中旬開會の筈である同所株主總會にて決定する模樣である

昭和製鋼所重役會議

【鞍山】昭和製鋼所では久保田臨時建設部長の着任を待ち十八日午前九時から伍堂社長、富永常務、梅根取締役等列席、重役會議を開いたが主として目下工事中の製鋼工場整備につき新來の久保田部長の意見を叩き其他研究事項等につき協議した、尙伍堂社長は重役會を終つて十一時松隈秘書同伴鞍山守備隊を訪問、春見中佐外凱旋部隊幹部に對し挨拶を述べた

奉天の火事七軒を全燒

【奉天】十六日午後十一時半から城内西華門外牌八九新々汽車行より出火日滿消防出動消火に努め午前一時半漸く家六軒を全燒して漸く鎭火した、原因は煙突の不完全からしく損害その他について目下取調中

水道の完備に三百萬圓支出

來年五月には行渡る

【奉天】市政公署においては大奉天の都市計畫に基き豫算八十萬圓を計上して水道敷設の第一期基礎工事に着手すべく計畫中であるがその後着々進捗し測量も十一月中には完了し年内には水源地を決定し、來年五月より愈々着工し十一月までには延長四十キロの鐵管敷設を完了の豫定で、第一期は十萬人標準として一日二十萬立方呎の給水をなし、料金も極めて低廉で一立方呎五厘の割合で、第一期工事終了後は給水料金を以て設備改良並に擴張費に充て二十年後に完成の豫定で完成まで約三百萬圓の經費を要するとのこと

皇軍慰問使

愛婦岡山支部の三婦人が活躍

【奉天】十七日午後一時廿八分の列車で三人の「皇軍慰問使愛國婦人會岡山支部」と記した白い腕章を付けた婦人が下車したので名刺を差出すと十一月七日以來前記支部四萬五千の會員を代表して來滿した齋藤朔さん八木安以さん坂本鶴子さんだ來滿以來各地に皇軍を慰問歸途湯崗子へ行く途中で三人は交々語る

おはづかしい次第で慰問どころでなく却つて色々御世話になりました、軍人さんの歡待には恐縮しました、それでこれではいけないと思つて御馳走を作つて或る兵營では私達の手で御馳走を作つて差上げた事があります、只口だけの慰問ではいけないと思ひまして特に同鄕の部隊等では鄕里への便等預つて來ました、此の防寒具は寒くなつたらさいふので奉天の方が貸して下さつたのですと云つて兵站の人に禮を厚く返して同三十四分發湯崗子へ向つたが胸に徽章を澤山つけて却々の元氣だつた

鐵嶺社員會が改組問題協議

【鐵嶺】滿鐵改組問題を中心とする滿鐵社員鐵嶺聯合總會は十五日夜七時より滿鐵クラブに於て開催されたが、流石に直接重大な關係ある問題とて白雪粉々尺餘に積る中を冒して集まる會員二百餘名に達し頗る意氣のあるところを示した、開會と共に國歌、滿鐵歌の齊唱あり小野聯合會長起ちて社員會の綱領を朗讀して主義主張を高潮せしめ、松岡、松宮兩評議員より過般大連に開催されたる評議員會の經過報告並に意見の發表あり河端評議員は滿鐵改組問題に關する評議員會の經過を報告し小野會長より改組問題に對する鐵嶺聯合會の態度を決する爲め左の如き決議文を上程し、全員一致これを可決し更に全員の一致團結を激勵する挨拶あり、大連本部常任幹事加藤、蕾二氏は社員會の過去現在將來に於て執るべき態度に就て詳細なる說明的演說あり、在鐵各分會長や會員等交々起つて言々句々迸るやうな愛社の叫びを擧げて午後十一時萬歲聲裡に散會した、決議文左の如し

決議文

滿鐵改組は愼重熟議須らく公論に據つて決すべし、特に三萬社員の總意に基き旣に社員會が聲明せる宣言の趣旨を支持高潮して一致團結滿鐵の傳統的精神を顯揚し極力重大なる使命の達成に努力邁進せんことを玆に誓ふ

昭和八年十一月十五日

滿鐵社員會鐵嶺聯合會

金州神社造營豫算更正

【金州】本春來建築材料騰貴のため當金州神社の造營費も從來の豫算では不可能となりこれが更正を要するため十七日御造營總務委員會を開き一萬三千圓の豫算を一萬六千五百餘圓に增額更正する事に滿場一致可決した

入營者送別會

【奉天】當地から各地の部隊に入營する本年度の入營兵に對し聯合町內會主催の下に十九日午後五時から春日小學校講堂に於て心から送る市民の盛大な送別會が開催される事になつたが會費一圓で多數參加を希望するさ

陣歿將士を祭る文

奉天獨立守備隊の

維れ大同二年十一月十九日[illegible]

[illegible]芳名を竹帛に留む玆に以て剛魂を想ひ玆に以て毅魄を慰む…[illegible]鑒上に在り此の轍日を視よ尙饗

壯烈！鬼神も哭く伊藤少尉等の奮戰

（その二）

森本少尉記

×……×

高地に顏を出して逃げ行く敵の行手を見れば居る〳〵遠き山、近き岡、敵の總數は正に五百を超ゆると思はるゝ程、敵の機關銃が待つてましたと許りに彼方此方で鳴り始めた、小賢しや迫擊砲彈が一、二發鈍い音を立てゝ谷底に土煙を擧げた、裝備も兵力も我に數十倍してることは先刻御承知の上討伐に來たのだが、扨て之程天晴れ背水の陣を敷いてゐやうとは神ならぬ身の伊藤少尉も流石に諜知しなかつたではないかと思はれる、然し金鐵の如き少尉の決心は徹頭徹尾もしなかつた

×……×

過ぐし熱河の聖戰に鹽見乘馬討伐隊の小隊長として二度も重傷を負ひながら遂に戰線に踏み止まつて宋哲元の精銳を喜峰口に叩きのめした君である、攻撃か？防禦か？冷徹水の如き君として一度は考へて見たかも知れない、然しあの何程も據點とはいひ得ない臺地の上で防禦する等とは凡そ敵を知らざるの筆法であると考へたゞらう、好んで敵の包圍を迎へる樣な所だから、眞に止むを得ざる場合の外否死と總ての場合に攻勢を執るのが寡を以て衆を擊滅すべき皇軍戰法の特色でもある

×……×

見よや步兵の操典を前進々々又前進肉彈さどく所迄市ケ塞に絕叫せし若き魂、皇軍步兵精神の眞骨頂、敵は我が輕機關銃の威力に忽ち大なる損害を受けたらしく果して崩れかゝつて見えたが、軈て頹勢を立て直し優勢を恃んで三方より覆ふ樣に包圍して來た、迫擊砲彈が頻に落ちて午前九時三十分分隊長山下上等兵が先づ傷き、續いて三澤一等兵も戰死した、戰場は漸く凄愴の氣に滿ちて來る

×……×

敵は刻々增加しジワ〳〵と包圍圈を縮小する、飛行機の情報に依れば此の頃の敵總兵力は千三百と號せられてゐる、元來當地方には解散した義勇軍の牛農牛匪の輩が各村に廣く潛在して居たのだから、其奴等がきつと氣脈を通じて合流したものに違ひない、迫擊砲が足下に裂け始め多數の敵機關銃が四周の草を薙いだ、そして間も無く生命と頼む輕機關銃が次々と破壞されて了つたのである、戰闘は二時間餘り續いたらしい、流れる鮮血を拭きもせず一發一發丹念に射擊をして居た兵が居る、我と我が腕に三角巾を卷付けて居たものもある、忽ち俯伏して動かなかつた者も居つた

×……×

嗚呼！此の間伊藤少尉も亦旣に足を貫かれつゝも不撓不屈奮戰を續けて居たが、更に第二彈を腹に受けて斃れた、驅け寄つた當番石田一等兵に抱き起され乍ら彼は猶も部下を勵まして攻擊を叫んだ天晴鬼神の膽をも拉く氣合、生き殘つた者達は未だに此の聲を忘れない

皇軍の本領が遺憾なく發揮された吾人は戰友伊藤少尉の不朽の名譽を無上の誇りとするものであるが然も其の誇りはオオ如何にぞ腸を斷ち切られる如き感慨を呼び起さずには居ない、全滅するとも攻擊せよ日本軍人の最後を見よや進むを知つて退くを知らず、日本武士の熱血が彼等の血管に漲つて居たのだ

×……×

勝敗は兵家の常時の運、冷靜な伊藤少尉に此の狀況の歸趨が解らぬ譯はない彼は腹心飯澤軍曹を呼んで叱る樣な戰命を下した

「如何なる危險を侵すとも此の戰況を中隊に報告せよ」……！……

「お前が行かずに誰が行く死ぬより大事な任務だぞ行け」

×……×

然し正に此の傳令は昭和の谷村計介であつた、一方國枝特務曹長又數十倍の敵を向ふに廻し左肩の貫通銃創を物ともせず、手馬兵を呼集めて奮戰を續けたが、如何せん續出する死傷者に最後の近きを知るや少尉との連絡もむづかしい事とて、篠原軍曹に戰況の報告を命じ自ら再び白刃を提げて陣頭に立つた

×……×

此處に二十餘勇士決死の大亂戰が始まつたのであるが、其の後の戰況は知る由も無く只我々は鶴岬北支の旣往を省みて、白刃輝き土砂黒煙の渦卷ける一瞬場面を想像し長歎之を久しうするのみである

×……×

一方重任を負つた二組は猛烈な敵火に屈せず負傷者を介抱しながら血路を敵中に求めた夕刻悲痛な報告が錦西中隊長に齎された

此に檜崎隊長は飯澤軍曹等を先頭に手兵を提げ戰場に馳せ向ひ、嶮峻な夜の山路を突破して翌早朝早くも醮風荒べる戰場を望み見てなほ山地に據れる敵を遮二無二擊破伊藤少隊奮戰の地に到達することが出來たが然し二十三勇士は旣に此處彼處に名も無き草花を鮮血に彩りて横はつて居た

旅順放送

▲馬事思想の向上、飼馬熱を高潮させた旅順競馬俱樂部も先般の秋季競馬により一層その目的が達せられ豫定の六日間も無事終了されたが本季の有料入場者は四萬二千二百六十圓、無料入場者千五百人に達しその七割は殆んど大連のファンであつた、なほ六日間における揚り高を計算して見たら勝馬投票券發賣高は一〇七、二六四圓、この內には五券圓も含まれ一圓券として計算されてゐるから金額も同じ、拂戾金は八三、四九八圓、俱樂部收得金は二三、七六五圓八〇錢又景品附入場券發賣數は四二二六〇圓にてこの景品金額は三三、七九〇圓俱樂部收得金八、四六九圓四〇錢であつて右六日間中の最高レコードは最終日であつた

▲旅順官民の第十五、第十六驅逐隊歡送迎宴會は二十日午後五時と決定せる場合は都合に依り偕行社と變更會費は一圓五十錢と決定した

健康週間戶外デー

旅順の戶外デー 白玉山で福引

保健の强化を圖る健康週間中の一大催しである全市民の戶外デー旅順の行事は愈々本十九日午前九時から白玉山を中心に登山福引デーが擧行されるが、登山者は第一關門（受附）にて登山福引券を受領せられ、第二關門（受附）に於て關門通過の證明を受けたる後、山頂六角堂に於て幸運の福引を引當てられ度い、尙各關門受附には本社旗が掲示しあり、又腕章を有する係員が居るから不審の點は問合せられ度い

注意

第一關門受附は午前九時より正午迄

第二關門通過時刻は正午より午後一時迄と變更す

なほ本日は日曜日であるから關東廳醫院の診斷は休み、竹森、成田兩醫院は午前十時より正午迄、又齒科診斷は本日に限り第一小學校衞生室において午前十時から正午迄診斷される事となつてゐる

好成績の新京 十九日は寶探し

【新京】第三回全滿健康週間は十五日より二十一日迄一週間全滿各地で擧行されてゐるが新京でも滿鐵地方事務所、日本赤十字社滿洲委員本部並に本社主催の下に大々的に行うてゐる氣候溫順な南滿地方と異なり新京では、北滿特有の寒氣に嚴寒の冬になれば空氣の惡い家の中に引きこもつたきり外出する機會のない婦人や子供のため最もいゝ企てであるとなし一般に非常に好評を博してゐる、なほ健康週間の新京における催し

一、全市民の健康診斷
滿鐵醫院、東洋醫院、公圭堂醫院、堀山醫院、鍋谷醫院、濱田醫院、小倉醫院、善生堂醫院、福島醫院、横醫院、同仁醫院、康生醫院、智識醫院、深町醫院、松本醫院、杏林堂醫院、中市醫院、以上各病院

二、全市民の齒科診斷
山崎齒科、松崎齒科、内田齒科、早川齒科、田中齒科、小島齒科、松崎齒科、佐藤齒科、清水齒科、各齒科醫院

以上の各醫院では十五日より二十一日迄健康週間を通じて無料診斷處方箋の無料交附や求めに應じ無料治療、無料投藥をなしてゐるが何れも前例にない好成績をおさめ主催者側では非常に喜んでゐる、なほ十九日の日曜日を期し西公園誠忠碑前において午後一時より寶探しをやり、いやが應でも是非戶外への興味をそゝり立てゝゐるが一等白米一俵その他多數とあつて西公園は時ならぬ賑やかさを呈するだらう

行進歌高らかに 戶外デーのデモ

【營口】十九日は健康週間中の戶外デーで營口に於ては小學兒童全部と外に附添父兄を各家庭より一人以上の參加を求め午前十時小學校々庭に集合し列をなして戶外デ一歌を高唱しつゝ各町を行進して大に健康週間の意義を徹底せしめ、行進終つて營口神社に一同參拜し更に旭公園に至り同所にて寶探しの餘興を行ひ解散することにした

老・幼・女を戶外へ 寶探しで誘出す

【撫順】十五日以來の健康週間は第二回目の行事としてかなり各方面に保健思想を徹底せしめてゐるが右週間中の行事たる戶外デーは愈々今十九日正午より當地公園内において賑やかに催される事になつた、趣向は既報の如く大人にも子供にも勞せずして充分樂しむ事の出來る寶探しで公園内の一部を限定して寶を匿し正午のサイレンを合圖として一齊に寶を探し發見者にはそれぞれ賞を贈るものである老幼男女を問はず參加隨意につき一般多數擧つて參加を希望する

安東糸業公會で 柞蠶糸を檢査 取敢へず檢査所の内容を充實し 追て官設檢査所設置

【安東】滿鐵本線は海城蓋平一帶、東邊道は安東を中心とする一圓で飼育する山繭から造る柞蠶糸は南滿洲の最も特異な特產で日本に輸出する額だけでも每年一千二、三百萬圓に上つてゐるがこれが需要地は日本でも福井、岐阜兩縣に限られ兩縣で製織する絹紬の海外輸出が年々激增する傾向にあるので柞蠶糸の需要は今後ますます增大するものとして奉天省實業廳や滿鐵でも柞蠶飼育奬勵に力瘤を入れてゐるがこれほどの重要物產に對して從來完全な檢査制度が行はれてゐず僅かに安東の滿洲人側糸業公會が不完全ながらも私的檢査を施行してゐるに過ぎない狀態である

然るに過般福井、岐阜兩縣の絹紬製造業者團が來滿したのを機會に當時既報の如く權威ある柞蠶糸檢査所を設けて品質の統一重量の不正加重等の舊弊を一掃する必要あることに安東日滿柞蠶業者との間に意見が一致し近藤安東柞蠶商組合長が主となつて新京、奉天の當局に對し公認檢査所制の實施を運動中であるが

新京實業部、奉天實業廳としても勿論趣旨には贊成してゐるが準備の都合に依るものかなかなか決定に至らないので公認檢査所設置までの間取敢ず現在の安東糸業公會檢査所の内容を充實改善することゝなり既に檢査機械を上海に註文中であるから近く到着次第嚴重な檢査を行ひこれをパスしたものゝみ對日輸出を許すことにする筈である、また海城、蓋平方面產のものもすべて一旦安東に卸して檢査することになる

絹紬製織は現在は前記の如く福井、岐阜兩縣に限られてゐるので兩縣の需要者が安東檢査所の合格品以外は取引しないとすれば私立檢査所でも實質的には公認檢査所と同樣の權威を持つことになるが將來兩縣以外にも絹紬が出來るやうにもならうしまた原產地の便宜から云つても何時までも安東の私立檢査所のみに任せて置けるものでなく本來滿洲國の官營たるべきものであるから將來は安東を始め柞蠶產地各所に官設檢査所の設置を見るであらうと期待されてゐる

工事監督 實は泥棒

【鞍山】鞍山署司法係では本月上旬目下工事中の大宮小學校建築現場において鐵工事請負監督千葉縣生れ石井保（三）が大連中島健吉氏より依賴されてゐた銅製風呂釜十二個を横領某所に二百圓の擔保に入れ大連奉天方面に逃走したる事實を探知し各署に手配捜査中のところ、人を食つてる前記石井は最近何食はぬ顏をして歸鞍演藝館に活動見物中を刑事隊に逮捕され目下嚴重取調中であるが、同人は竊盜、恐喝、詐欺、横領等前科七犯を重ねた强か者、今回も本年六月長崎諫早刑務所を出たばかりであるが、驚いたことには十七歲の若年を以て國を飛出し露領に入り各地を流浪、二十歲の時はモスコーにて酒の密輸中を官憲に發見されて三百圓の罰金に處せられて居り爾來内地滿洲を股にかけ惡事を働き監獄生活を續け來た男であり餘罪ある見込みで取調中である

新銀行の設立に 過爐銀を押收 營口財界を救濟せんと 財政部の第一着手

【奉天】過爐銀の信用失墜と其の發行停止による營口財界の救濟に資せんとし、新銀行の設立計畫あることは既報の如くであるが、新京財政部では之が第一着手として田中理財司長、武田同司員、中銀奉天支行高木銀二、田邊湊の兩氏外三名を營口に特派し憲兵隊、公安隊約四十名の應援の下に現存の世昌德、公益銀號、永德興其他一ノ四銀爐に對して爐銀の强制徵收をなすと共に帳簿其他を押收して引揚げ、商務會に於て善後處置を協議した

日滿軍に討たれ 自衞團に衝かれ 熱河殘留匪這々の態

【奉天電話】遼南警備隊の寺島〇隊は十三日午後三家子西側において東方に退却せんとする匪賊約二十名と遭遇しこれを殲滅、更に約五十名の匪團を西方に擊退滿門子北側高地に進出、北方に退却中であつた約二十名の匪團を攻擊多大の損害を與へ北方に擊退したが、この戰鬪で匪賊の遺棄死體四三あり、一方警察隊は老消子附近において匪賊と激戰賊團四十三名を殲し、警察隊は戰死一重傷十一名を出した、最近灤東地區撫寧方面より熱河に遁入した匪賊團は日滿兩軍の猛烈な攻擊を受ける一方到る處で自衞團と衝突し、而も彈藥は缺乏する一方で熱河省内の匪賊團も今や全く戰鬪力を喪ひ各地に轉々討伐隊の急追を避けてゐる

發見された炭礦 試掘の結果有望 幸先よき四平街の將來

【四平街】當附屬地を距る東北一キロの地點小江咀子河附近に石炭層發見せられたるは既報の通りであるが、右炭層が若說傳へらるゝが如き有望なるか否かにつき當小學校訓導である土田氏は鑛物學に造詣深き處から同氏を煩はして其の實態を調査することゝなつたが其後同氏はボーリング作業に依り調査せる結果鑛區は三十萬坪にして炭層は三尺より厚きは八尺位あることを判明せるより、山口彥二氏は採掘許可願提出中なるが許可の曉は撫順炭坑の苦力頭三名雇ひ入れ漸進的に穿掘する計畫であると而して該鑛區を距て、北方の地帶に於て目下滿人の手にて盛んに採掘しつゝあるが、若し此の方面にまで同鑛區の脈絡が連亘するに於ては廣大なる採炭場を現出して當地は元より奧地に於ける冬期の炭價を調節すると共に、工業方面にも大なる利便を與ふるものとして注視されてゐる

雜炭の賣價引下 撫順拾炭問題と炭礦側

【撫順】撫順實業協會は十六日午後一時より協會樓上において評議委員會を開催し、緣故街に警官派出所設置につき五百圓寄附方を可決してより、過般來問題となつてゐる雜炭問題につき田中協會長より說明があり佐藤、岡田、村橋の三氏を代表として要求された拾集炭の二番拾ひは炭礦當局において近く洗炭機を備へることによりその實現の不可能であることが判明するに及び右一派の主張に轉向をなし來たし、單に二番拾ひが問題ではなく安い石炭を市民に供給したいとの趣旨に遡つて來たやうであるが、安い石炭を市民に提供するといふ問題については既に實業協會としては直接炭礦當局と再三交涉を重ねてゐるところであつて、炭礦當局に於ても合理的方法を考究して撫順市民に安い石炭を提供することについては充分考慮する旨の誠意を示してゐたものであるが、今回の拾集炭二番拾ひ運動によつて炭礦當局はかへつてその態度を硬化し、安價提供の實現につきこの大衆的運動に動かされて炭礦當局が事を爲した如くに見られては各方面に影響するところが大きいので、この際しばらく靜觀し、時期を見て撫順市民に限り雜炭の賣價を引き下ぐべく適當の方策を講ずる旨を述べられてゐた

と、今日までの雜炭問題に關する炭礦當局との折衝經過につき報告をなし午後四時閉會した

困窮の人を 奉天署救濟 調査着々なる

【奉天】饑と寒さにふるへてゐる哀れな人々を徹底的に救濟するため奉天署保安係では管内各派出所に命じてこれ等の人々の調査をなさしめて居る事は既報の通りであるが、本年は例年より幾分好況の影響か職はなくても知人や親戚の厄介となつてどうにか生活して居るもの多きため、靜々と迫る寒さにストーブはたかず着物は着ず一室に數名の家族が一緒になつて僅かに生命をつないで居る樣な人々は少く、これほどでなくてもお金に窮し家族は病氣で苦しい生活をして居るもの、又は働く人はなく生活に困り救濟を要する人々は大體二十四家族に上る見込みで、これら家族の調査濟み次第出來るだけ早く救濟金から金錢衣類等を支給することになつてゐる

愛婦金州支部 有功章授與式

愛國婦人會金州支部では、十七日午前十一時から民政署において有功章授與式を擧行したが滿洲本部からは旅順の日下副長來賓として大連御影池、普蘭店林田兩支部長、旅順米内山夫人等參列受章者は副支部長參與協贊員等にて邦人八名滿洲國人十三名であつた

病氣にかゝる前に 醫師を相談相手に 滿洲に虛弱兒多き理由（上）

撫順學校醫島崎氏發表

【撫順】第三回全滿健康週間開催に當り撫順の專務學校醫島崎祐三氏は兒童榮養と保健問題につき左の如き有益なる發表を爲した

◇……◇

今回全滿に亘り健康週間を催され疾病の未然發見診療に榮養問題にはた又戶外運動に凡ゆる方面から大々的に保健運動の高唱された事は實に喜ぶべき事である、私は常に職務柄此の方面にタッチしてゐる者であるが、かゝる事業はたゆまざる心掛けを要すると共にその効果が短日月に顯著ならざるため尙又その缺陷より來る障害か不知の間に來るためか割合なほざりにされて向上しないものである、今回の催し中殊に兒童榮養週間を文部、内務兩省あたりが後援となり行はれたことは一進步とすべきであるが、一方より考ふる時却て時代に遲れてゐる事を感じるものである

◇……◇

吾が國の醫學は最近非常に進步し決して世界のどの國よりも劣つてゐないことは事實で、また一般さう信じられてゐる、しかしその方面に歸り偏して發達した傾がなきにあらずで治療に先立つて疾病にかゝらぬやう如何にするか、卽ち豫防醫學の幼稚であるのを嘆かざるを得ない、事實に於てこの方面に力を注いでゐられなかつたやうに思ふ、又一方一般人の考へが同樣誤つてゐるのでないかと思はれる、醫者には病氣になつたら厄介になるものと心得てゐるかのやうに見えるが、これは大なる誤りであつて病氣にならぬやう平素常に健康增進について醫者を相談相手にせねばならぬ、例へば妊娠したら如何にして母體のことは勿論、丈夫な子供を生むことが出來るか又生れてからこの子は何うしたら發育佳良に又抵抗力滋養が出來るか、榮養その他總ての方面の發育について、醫師の診斷を乞ひ相談すべきである

◇……◇

最近に於ては各機關がこの方面に力を注ぎ活動するやうになつたが當滿鐵病院でも健康相談所を設け宣傳してゐるが病院に健康診斷を受けに來る者が少なく、甚だ不思議の狀態を呈してゐる、これは甚だ不利なことであつて、かゝる機會を充分利用して各自の健康に留意すべきであると思ふ、私は平素學校、幼稚園に於て子供の健康診斷を行つてゐる關係上この方面で得た感じを通し榮養問題に言及したいと思ふ次第である

◇……◇

健康問題と云々するに當り世人が皆眞の健康者なら全然何事も放任しても文句はないが、色々の事を放任して置くと遂に虛弱者が出來たり、疾病になつたり、障害が起るかの問題ともなるわけである、私は此處に弱い子供の原因や共通的な弱點などを先に述べて見たいと思ふ、滿洲に弱い子供の多いのは識者間に早くより憂慮されて來たところで、事實において全數の三分の一か四分の一か憂慮すべき虛弱者である、私が今春撫順各小學校において調査したところによると

男一年二〇、一%二年二五、一%三年二五、四%四年二二、五%五年一三、七%平均二二、二%女一年二四、二%二年二四、〇%三年二八、八%四年一九、三%五年一九、三%平均二三、九%

といふ數を示してゐる

◇……◇

虛弱者の多いのは獨り滿洲ばかりでなく内地でも大都市あたりではかなりの數に達し非常に心配されてゐる、同じ都市でも中央部に於て特に甚だしい、一般に都市生活は田園生活に比し虛弱者の多いことは事實である、それは何に原因するかといへば之が特別の原因はない、次の如き自然環境や生活狀態の違ひによつて來るものと考へる外ないのである、その差をあげて見ると

自然環境	都市	田舍
新鮮な空氣	不足	充分
自然美の精神慰安	不足	充分
塵埃	多い	少い

生活狀態	都會	田舍
生活	室内	戶外
運動	不足	充分
住居	狹い	廣い
榮養	多い	少い
刺戟	過大	少い
精神作用	過勞	疲勞少い
休養	不足	充分

その他擧ぐれば種々あるがこれを綜合して見ると都市は身體を虛弱にする條件が多いものと考へられる、滿洲の邦人は内地の都市の如き生活を行つてゐるのは既知の事である、故に當地の者は都市の者の弱點を備へてゐるのみならず冬期半歲に亘つて嚴寒にとざされ全く蟄居同樣な生活を行つて一層その缺陷を增大せしめてゐる、虛弱者の多いのもけだし當然といふべきである、次にかゝる工合に弱くなる者の特徵ともいふべき共通的弱點について少し述べて見たい。（續く）

重寶な二大附錄つきで大評判の十二月號發賣
主婦之友
流行の小紋縮緬の冬物 三百反を贈呈の大懸賞
クリスマス遊びの 組立人形を贈呈!!
大評判の流行新型別冊附錄
冬の婦人子供洋服の作方
家庭で手輕に縫へる冬物一切を 一流の先生方が發表の作方附錄
新流行の冬の婦人子供服の新型六十種が發表されました。防寒用下着類一切の仕立方、赤ちゃん服一切の仕立方、可愛らしい男兒服と女兒服一切の仕立方、女學生用や婦人用の洋服一切の仕立方を、實物ソツクリの色刷寫眞と共に詳しく發表した、別冊附錄で大評判です。賣切れとならぬうち、どうぞ至急にお求めくださいませ。
可愛らしい冬の子供服が夏物同様に手輕に縫へるので大評判。
結婚前の戀愛を語る座談會
結婚前の戀愛は夫婦生活の暗礁となります。手近かな實例は勝美夫人です。結婚前の戀愛問題は何うしたらいゝか、この問題に多くの人妻は秘かに惱んでゐます。それに明るい解決を與へるのが諸先生方によつて開かれたこの座談會です。妻にも良人にも大評判の讀物です。
(一流大家が集つて)毛絲編物の上達祕訣の發表會
何うしても毛絲編物を上手に編めないといふ方は此の記事を御覽ください。これだけのコツを知つておけば、忽ち見違へるやうに上達します。
(火事季節の御用心)火事に遭つた經驗を語る座談會
火災に罹つた恐ろしい經驗をもつ方々が僞りなき事實を語つた座談會で、これだけのことを心得ておけば火災の豫防と火災の處置一切がわかる
(お母様方の大喜び)冬の育兒問答百種の大發表
これだけのことを知つておけば冬が來ても赤ちやんは大丈夫。專門の先生方が噛んでふくめるやうに發表された冬の育兒の心得一切で大評判。
(三十二頁の大画報)年末の家事一切の心得大画報
忙しい年末でもこの通りにして家事を執れば何から何まで手落ちなく片づいて心にも體にも餘裕のある年越が出來ます。奧樣方には大評判です
入江たか子の結婚眞相記
彼女をめぐる戀愛と結婚を赤裸に發表!!
銀幕の女王入江たか子と田村道美は、ほんとに結婚したか? この眞相を赤裸々に發表した本誌獨特の讀物です。彼女をめぐるロマンスの一束を見よ。
▲お玉さんの結婚綺談
▲勝美夫人の懺悔の唄
▲伏見信子と直江
▲長唄名人の苦心談
評判小說 地上の星座(牧逸馬)
興味の頂點に達した評判小說!! 映子と愼介と小枝子の愛のもつれ!!
▲一つの貞操 吉屋信子 ▲何處へ行く 沖野岩三郎
▲女心双情記 直木三十五 ▲兄と妹 中野實
別册附錄 漬物のつけ方二百種
美味しい漬物を手輕に漬けられるやうに、漬物一切の秘傳極意を公開したので大評判。これさへあれば一年中いつでも美味しい漬物が食べられます。これからいよ〳〵漬物の季節で、どこの御家庭でも此の附錄が大評判です。
▲美人の工夫した和服の仕立方祕傳發表
▲重い婦人病を根治する名灸の新公開
▲お酒を呑む家庭の經濟
▲經濟上手の奧樣苦心談
▲少收入で家を建てた經驗
大懸賞の賞品 流行の小紋縮緬
(名士發表)風邪を一夜で治す法
風邪は萬病の元、引いたら一夜のうちに治さねばなりません。名士の方々が實行する手輕で效能の著しい療法をいろ〳〵公開したので大人氣です。今年の冬はぜひこの方法で風邪を征服してください。
▲行商人から三百萬圓長者となつた美談
▲小商賣で十萬の資産を作つた夫婦
▲腎臟病は何うしたら早く治るか
▲お臺所から見た家庭の吉凶判斷
▲人氣者のお小遣帳の秘密しらべ
▲お歳暮の贈答についての相談會
五十錢(送料七錢)
東京神田 (振替一八〇番)
主婦之友社

三百の貧困家族に溫かい惠みの手
第三回歳末同情週間に
關係團體が協議會

大連市には約三百戸の貧困家族あり、冷たい歳末が近づくので今年も溫かい同情を寄せやうといふので、十八日午後二時より關係團體代表十三氏が民政署に集り第三回歳末同情週間實施の打合をなしたが、大要左の如く決定し早速準備に着手することになつた

▲主催　滿洲社會事業協會、後援　滿鐵地方部、市役所、大連婦人團體聯合會、愛國婦人會大連支部、大連新聞、滿洲日報、泰東日報、滿洲報、關東報

▲期間　十二月十四日(木)より二十日(水)まで

▲同情金募集區域　大連市一圓

▲募集方法　廣く同情袋を配布して任意に寄附を求む

一、年收二千圓以上の個人及び法人(市戸別割調による)に趣意書並に同情袋を添附送附して寄附を依頼する

二、官公衙、銀行、會社に同樣配布方を聯合婦人會に委託する

三、各中等學生より金十錢以下を醵金する

四、大連驛構内、埠頭構内、ヤマトホテル、三越、滿蒙常盤橋待合所、滿鐵本社前、連鎖街柳屋前、遼東百貨店、鈴木呉服店、幾久屋百貨店、沙河口小松勉強堂、小崗子市場前ペロケ、大連會館、檢番、大連醫院などに同情箱を配置する

▲宣傳　ポスター、立看板、ラヂオ放送(十三日夜)スカイサイン

▲醵集金の配給　關東廳方面委員中央事務所に一任

▲寄附金受付場所　主催、後援、各團體、方面委員宅等

▲同情週間事務所　民政署地方課内、滿洲社會事業協會

なほ新京、奉天、安東では滿鐵及び滿洲社會事業協會が主催となり大體大連に準じ呼應して同情週間を實施するが細目については主として滿鐵側において準備を進むる筈である

シア町を變動不審の支那人が徘徊しつゝあるを水上署司法係が發見連行取調べると同人は山東省海陽縣生れ徐貫田(一七)といひ去る十三日奉天商埠地北市場瀋陽旅館宿泊中の支那併優金艷秋の現金、金腕環其他價格約三百圓を窃盜逃走した者と判明直に右の旨奉天署に打電した

計畫的に押入り寺西氏を毆打
撫順、拾炭問題遂に流血の慘

【撫順特電十八日發】向寒の炭都撫順は意外な波紋を描いた拾炭運動は、遂に安い石炭を市民へのスローガンの假面から利權獲得の醜狀を暴露して流血の慘事を見るに至り、市民の利益に藉口する一派の運動は全く絶望の狀態に陷つた、この運動の主唱者である宮崎重助、新井三喜男、岡田健次郎、佐藤甚左衛門、鈴木米三の五名は十八日午前十一時五十分實業協會より炭礦拂下げの古城子拾炭を下請なしてゐる寺西圭之助(五一)氏宅を襲ひ、家人の拒絶するのも肯かずその應接間に侵入しこの物音に室に入つて來た寺西氏と二、三問答の末、矢庭に岡田健次郎は暴力を以て寺西氏に毆りかゝりその顏面に重傷を負はせた、急報により撫順署より司法係員が急行し岡田外四名を檢擧、本署に引致し目下嚴重取調べ中であるが、寺西氏に暴力を振ふべく計畫的に同氏宅を襲つたものとみられてゐる

寺西夫人は語る

右につき寺西夫人あきらさんは語る

最初實業協會からといつて電話がかゝつて主人の在否を聞かれたので、在宅の旨を答へますとそのまゝプツリ電話を切つて間もなく鈴木さんといふ人が見えたので、それを主人に取次ぐべく二階に上がり再び戻つて參りますと鈴木さんの姿は見えず、何時の間にかあの五名が應接間に入つて頑張つてゐたのです、丁度その時主人は○○病院の奥さんと私的問題でとりこんだ話をしてゐたのでまた後程にして頂きたいとお斷りますと、皆さんが威丈高になつて會はないなら二階に上がり込むぞと怒鳴つてゐるところへ主人が降りて來て應接室に入つて來たので私が外へ出ましたところ間もなく大きな物音がしたので驚いて驅けつけたのですが、前額部は大したこともなく濟むやうですが唇に裂傷を受けてゐるので内出血がなければよい心配してゐます

突然、國賊！
炭泥棒と怒鳴る

負傷した寺西氏は昂奮し乍ら語る

拾炭は君の首とかけ代へに炭礦から貰つたといふが、ほんたうにさうかと聞くので私が拾炭を請負ふやうになつた經緯を話すと二言、三言話しかけたところ直ぐ横に腰かけてゐた岡田が矢庭に國賊奴！炭泥棒と怒鳴つて毆りつけて來たので全くどうすることも出來なかつたのです

因に寺西氏は現在撫順地方委員議長である

小孩の泥棒

十六日午後三時頃市内北大山通ロ

鬼子母神の入佛會

市内春日町大蓮寺の新築本堂に安置すべき安産兒育守護鬼子母神の尊像は本月旬無事着寺したが、十八日午後一時より入佛會が擧行された、當日は午後一時尊像は稚兒に護られて發寺市中に結縁の行列を行つた上午後三時より入佛法要が營まれた、尊像は名匠運慶の作になる千葉縣妙照寺本安の佛像に依つて東京の雅海佛師が極彩色を施し謹刻したものである

會期切迫と共に力作に最後の努力
廿三日から商工會議所樓上で
大連美展開かる

滿洲の秋を彩る大サロン、滿洲美術展覽會も回を重ねるに從ひ漸くその基礎も出來、その將來を囑目される樣になつたが、今春日滿兩國民の精神的融和を徹底せしめるため大理想を以て呱々の聲を揚げた滿洲國文教部主催滿洲國美術同人院に合流し、動もすれば等閑視され勝ちな滿洲美術向上のため華々しく第一回展を開催し名實共に滿洲美術展覽會の貫祿を備成しつゝあるが、同院第一回展は總督その他の關係から本年に限り新京においてのみ開催される結果となり、大多數の美術家を包容する大連側において茲に便法を設け大連美術同好會主催滿洲文化協會後援の下に十一月二十三日より同二十七日まで五日間商工會議所樓上に於て大連美術展覽會を開催する事になつた、昨今是に集る在連美術家は開會數日に迫り各自大作の終筆に急ぎつゝあるが、既に日本畫側にては伊藤、宮本、阿左見、大野、金井、永原、石田、甲斐、河野諸氏、洋畫側にては大森、境野、平島、濱野、久留島、國井、田邊、奥、中島、市村、樋口、李、山城、藤井諸氏、女流側にては木村、直村、三元諸氏各々力作の完成に近く、早くも各方面に開催を期待されてゐるなほ出品規定は一人三點以内、竪、横六尺以内、要塞地帶を取材したる作品は各許可を受く可き事、搬入締切十一月二十二日商工會議所會場事務室、出品料一名一圓詳細は紀伊町滿洲文化協會内大連美術同好會宛

ダンス座談會

大連舞蹈協會組合主催のダンス淨化座談會は十八日午後六時より遼東ホテル六階において開催された、警察側よりは大連署末光警務主任、瓜生高等主任、岩井保安主任、小崗子沖保安主任を始め新聞關係者市内各ホール代表者等約二十名出席し、先づ田中組合長代理の挨拶あつて岩井保安主任これに對しダンスに對する見解を述べ座談に入つたが、盛會裡に充分意見の交換を行ひ午後八時過散會した(寫眞は座談會)

伊藤公の銅像
新議事堂内に建設

【東京十八日發國通】新議事堂の威容を背景に憲政の偉大なる貢獻者伊藤博文公の銅像を建設する計畫が田中光顯伯、金子堅太郎、伊東巳代治兩子等の發起で進められてゐる、建設費は廿萬圓で一般の寄附に俟たず政界各方面の有力者のみで醵金する計畫で、伊藤公がハルビン驛頭に最期を遂げて以來二十五年に當る記念の本年を期しこの計畫を進めるに至つたものである

高岡參事官の濡れ衣

【新京十八日發國通】安東縣の高岡參事官の公金横領に關する疑ひを蒙つた事件が世上を騷がして居る折柄、監察院では調査員を派遣した結果十三日監察院に會議を開き高岡參事官に公金横領の事實なしとの意見書を發表した

軍隊にペスト
全く虛報

【ハルビン十八日發國通】既報北滿第一線に活躍を續けつゝある我が第○團龍門鎭駐屯部隊の某特務曹長がペストに罹つたのではないかとの報道は、俄然關係當局は勿論一般の關心を蒐めたが本日○團司令部に達せる情報に依れば、右患者は目下平熱脈搏も平常に復しペストの疑ひは無くなつたとの事で關係者一同は漸く安堵の胸を撫で下した

通遼支線に十名の鼠賊

【奉天十八日發國通】本日當地到着の情報によれば昨日午後七時ごろ四洮、通遼支線門達驛に約十名の匪賊現はれ驛舍に向け發砲し何れにか逃走した、急報により通遼より警備隊は直に現地に急行嚴重警戒中である、なほ驛舍には別に損害はなかつたと

神兵隊事件の連累森田を全滿警察で追求
矢繼早の逮捕督促に

既報神兵隊事件の關係者として東京地方裁判所師岡檢事よりの令狀により大連地方法院檢察局において搜査中の、元川崎區役所稅務係飯野こと森田某の行方は未だ何等の手掛りなく全滿各警察署で躍起となり森田の居所を追求中であるが、大連署司法係春日部長は十八日午後一時森田の内縁の妻市内櫻花臺六四番地岡西方飯野靜子(二七)を召喚、森田の行方及び神兵隊事件にどの程度關係あるかに就き嚴重取調べ、午後四時妻女の歸宅を許したが妻女は現在夫の居所については全然知らぬといひ張つた模樣である、森田が神兵隊事件にどの程度に關係あるかは連日の如く東京地方裁判所檢事局の逮捕方督促によつても窺ひ知るところであるが、森田は本年二月川崎市より滿洲へ高飛びする時船中にて知り合つた師岡辯護士宛に「本月十二日頃撫順より大連へ歸る豫定である」旨の手紙を寄せてなり、本月中旬までは撫順に潛伏してゐたことは確實でその後の消息は全く絶たれてゐる、大連署では森田に關する何等かの端緒を握るべく去る十日春日、庄司兩部長の手で櫻花臺六四番地の隱れ家の家宅搜査を行つたが、有力證據となるべき何ものも得なかつた模樣である

三醫院の受診者千名を越す盛況
あと三日の健康週間

本社健康週間は日を逐ふて全市民の注目を集め親切な市民健康相談の機能を果してゐるが、本社診斷を持つて受診に來る者連日益々多く市内各醫院でんてこ舞の有樣である、十八日は大連醫院で健康診斷を受けた者百九十五名、血液檢査を受けた者三十六名、赤十字病院は健康診斷百五十名、血液檢査十五名、聖愛醫院健康診斷三十四名、血液檢査十八名で初日の十五日から通算せば是等三醫院だけでも健康診斷を行つた者一千百名血液檢査を行つた者百三十七名で大衆保健の役目を充分に果してゐる、日曜は公立醫院は診斷を休むが週間も愈々餘すところ三日となつた

筑紫丸離礁

既報山東角西方二哩沖を航行中坐礁した筑紫丸は、その後現場に急行した共同丸の救助作業によつて十八日午後五時十分無事離礁した旨無電局に入電があつた、幸ひ浸水もなく自力で航行を續け得ると

三谷廳長負傷
動力車顚覆し

【錦州特電十八日發】十八日午後三時ごろ山海關方面視察より錦州に向け歸還の途にあつた三谷奉天省警務廳長、東川同警務科長、警務局長一行のモーターカーが連山手前約五百メートルの地點に差しかゝつた際突然顚覆、三谷廳長は輕傷、東川科長、警務局長は重傷を負うたが、原因は運轉事故らしく目下詳細調査中である

商標法のラヂオ放送
高橋總務司長が

【新京十八日發國通】高橋實業部總務司長は十九日午前十一時五十分より「滿洲國の商標法に就て」と題しラヂオを通じ放送することゝなつた

無電王マ侯爵の歡迎會打合

無電王マルコニー侯爵は二十六日はとにて着連、ヤマトホテルに投宿翌二十七日午前十一時奉天丸に

第十六驅逐隊の幹部を招宴

關東廳にては來る二十一日内地に凱旋する旅順要港部所屬第十六驅逐隊廣瀬司令以下十餘名の幹部を十八日正午長官々邸に招待、關東廳よりは大場警務局長外各課長(米内山、安永氏缺席)出席午餐會を催し、主客共に歡を盡して午後三時盛會裡に閉會した

て上海へ向ふことに確定したので遞信局、滿鐵、電氣協會、滿洲技術協會、電氣學會滿洲支部、市役所などと聯合して大々的に歡迎會を開くことになり、十七日午後三時より打合せをなしたが二十日更に再協議會を開いて決定する筈

氏の送別會を十九日正午より西園亭に於いて開催すると、尚同席には目下滯連中の舊師高橋春道氏をも招待する筈である、出席希望者は滿洲婦人新聞社保科氏宛電話三六五二一番に申込まれ度いと

清水氏送別會旅中同窓會で

旅順中學同窓會大連支部では、今回滿洲中央銀行總務課長に榮轉した校友清水豐太郎

海邊警備艦旅順に移駐

營口に根據地を有する海王以下の滿洲國海邊警備艦は冬期凍氷中旅順西港に碇泊することゝなつた

戰歿遺族に弔慰金

大連西公園町愛國赤誠會大連支部では十八日大連に到着しうすりい丸にて故山に向つた故陸軍砲兵中尉安藤氏以下三十四勇士の遺族に對し弔慰金として金二十圓四十一錢也を大連警察署長を通じて申出でた

常安寺坐禪會

市内天神町常安寺では常例の坐禪會を十九日午前六時半より開坐する

●●●日曜講話　十九日午後二時本願寺關東別院、信仰小話古川布教使他力安心の原理福永布教使

けふのスポーツ

◇ラグビー…▼南滿電氣對滿鐵鐵道工場戰　午前十時より大連運動場で▼旅順工大豫科對南滿工專戰午後二時より旅順運動場で

◇蹴球…▼大連蹴球聯盟秋季リーグ戰師範同倶樂部對工華倶樂部戰午後一時より大連運動場で▼同上滿鐵對隆華倶樂部戰午後二時半より大連運動場で

◇劍道…▼第九回全滿洲三段以下優勝刀爾體爭覇戰午前九時より大連道場で

◇排球…▼午後一時より彌生高女對旅順高女(彌生校庭にて)

專檢受驗者五十名

第十六回專門學校資格檢定試驗は來る十一月二十七日より十二月二日まで六日間に亘つて奉天、大連、旅順の三ケ所に於て行はれるが、過日願書締切の結果總計五十名の受驗者あり、内女子が三名入つてゐる、内譯は旅順二名、奉天十三名、女子三名、大連卅二名である

安樂椅子

桃色たつぷりで而も獵奇的な事件として話題の種となつた兒玉博士邸の青柳貫殺しは、當世向きの實話讀物にも亦とない材料を與へることゝなり、婦人雜誌、實話雜誌の十一月には爭つて博士邸殺人事件の眞相と稱する讀み物がデカ〳〵と載せられてゐる。

……◇……

處でこの眞相と稱するものが一向眞相らしくなく、曰く「大連バラ〳〵事件の眞相」であり、曰く「悲戀の兒玉博士狂亂」と云つた調子で、物語りは事件の最初誤り傳へられた新聞ニュースを脚色したものでしかない。

……◇……

何れも内地の雜誌屋でデッチ上げられたものと思はれるが、一番おかしいのは地名の扱ひ方である、三山島のミヤマジマはまだいいとして、老虎灘は老虎ケナダ、小平島はコダイラジマ、大連から發動機船で行く處のやうに書いてある。

……◇……

ひどいのになると御嬉三輪子は渤海の一孤島小平島に逃れた等と、飛んでもない島流しを書き上げてゐるものすらある、このやうな讀物が實話だ、眞相だと内地に傳へられてゐるかと思ふと苦笑を禁じ得ない。

小說　青空ホテル　本日休載

十一月十九日電氣遊園に於て
健康週間戸外デー

▲メリー・ゴウ・ラウンド券(一人一枚)
午前九時より二千名に限り進呈

▲戸外デー福券(一人一枚)
午前十時より一萬名に限り進呈

圖書祭を記念に
三省堂の特賣
目下即賣中

讀書週間」の催しで活氣を呈した吾が出版界は一段の飛躍を試み「全國圖書祭」を擧行することゝなつた、中にも三省堂、同文館、四六書院が合同して書籍の大特賣を發表したのは注目に價する良書は良讀者が集る例、良書の生命の千古不易なるは眞理で、今度三省堂が特賣する書目總數二百數十點に就いて大體を一瞥する事も意義ある事と思ふ

先づ辭書に「三省堂大英和辭典」と「新コンサイス英和辭典」がある、前者は百科全科式で二圓五十錢、後者は三省堂の看板として定價二圓五十錢が一圓八十錢、ロシヤ文學思想（米川正夫）や紙魚文庫（山口剛）藝術學汎論（島村民藏）等讀みごたへがあり、其他宗教、教育、地歴、傳記等中に見るべき數點がある。玆に見逃せないのに三省堂常識講座「クロモシーリズ」がある、廉價な叢書であるが科學、醫學、文藝、農藝、軍事博物、全部で七十七册定價二十錢三十錢のものが全部十錢で提供せらる。

同文館のものは多く經濟圖書で其他社會、思想、教育、宗教關係のものを五十種借り集めてゐる、四六書院は通叢書「三十八册」の外國際プロレタリヤ文學選集「九典」新デカメロン叢書「六册」その他に「舞臺装置者の手帖」（吉田謙吉）等の名著の類も見える、圖書祭など、騒ぎ立てずとも新冬書樓の好季、特價で相當の書籍が提供さるゝことは讀書子の喜びと思ふ因に特賣期間は十一月末日迄鮮滿各地有名書店にて即賣中、尚特價圖書總目錄は各地有名書店又は左記に請求すればよい

大連市大阪屋號書店内
三省堂臨時出張所

少年倶樂部（十二月號）

「世界奇談號」十二月號は各國から特選の奇談を蒐めて特輯してゐる、本誌獨特の口繪畫集は「世界記錄」と題して佛のノルマンゲー號、伊の大西洋横斷飛行隊、ボストン機疾風の如き快速川原挺身隊などが出て居る、讀物では「南極の黄金船」橘爪健「馬上の白兵戰」（島影大尉）「リッツオ艇長」（三上於菟吉）などが新識中の白眉篇「のらくろ」の活躍は相變らずで次號新年號ではどうやら軍曹になるらしい、附錄は「パノラマ世界地圖」がある

幼年倶樂部（十二月號）

幼年倶樂部十二月號の充實ぶりは大したものである、ウンと低學年の子供達には短いものがよいが、三四年生となると、もう「唐獅子城」「愛國双眼鏡」「男でござる」「乃木大將」「岩見重太郎」なども人氣者の一つ殊に印刷や色彩の點からも、この雜誌には他に見られないよいところがある附錄の「組立エアハセ」も面白い遊びで子供にはこれが一番うけることであらう

少女倶樂部（十二月號）

折込口繪に「聖母マリアとイエス」が出てゐる、附錄「年の暮漫畫大會」の別册はこれまた少女雜誌の計畫としては微笑ましい、クリスマスの頃には、もう新年號が出るが手藝にサンタクロースの手提などが出てゐる、新識讀物では身代り仇討（川口松太郎）眞の友情（北川千代）花つくり（金子光晴）蓮笑ふときには笑へ（中村正常）蓮月さんと泥棒（淸谷閑子）など、其他の連載物も人氣者ぞろひ、一萬人當選クリスマス大懸賞は賞品が立派で讀者慰安には結構な奉仕です

雄辯（十二月號）

雄辯十二月號にはまづ「法政大學對立教大學の死刑是非に關する大討論會」の記事が出てる、其他前田多門、高良富子兩氏の「最近の社會問題對談會」日本空輸の常務戸川政治氏の「寒心すべき國防第二線」この外に中野老鐵山の「應援團とリンゴ事件」「新渡戸博士最後の大演説」警視廳警務部野口義宗氏の「詐欺の手口いろ〳〵」宮里良保氏の「カタパルトの話」等創作では長田秀雄氏の「西太后行狀記」眞山青果氏の「吉田松陰」佐々木味津氏の「吾春群像」があるグッとくだけて面白い

日の出十二月號

○日の出十二月號には至極愉快な物語が揃つてゐる、佐山英太郎の「百萬圓豪華物語」をよんでみるべきだ

○寶の山に入りながら引下つたものに「沈沒露艦の金庫を探る」がある、何々艦引揚げに投資しない讀者諸君でも相當氣をもませる篠原八郎の「アマゾンを探る」も讀物である

○和田邦坊の「嫁が欲しさに」は意味なく笑へる、寺田璞の「談話室」に収められたユーモア味たつぷりな好短篇デブ子に代る大辻司郎の「佐渡、秋田ナンセン記」の色刷畫報も大辻のデス調の喋りなど十二分に發揮してゐる

○廣田外相の寄稿「國民生活の幸福」荒木陸相令孃の「父を語る」等共に味ふべきだ

○實錄物の「西郷隆盛の首は」一神木翁が語る凄慘な西南戰爭余聞、岩崎榮の「兇盜の妻は聖母」は強き母性愛の勝利篤讀者の胸を搏つだらう

○小說には林二九太の「ジャズ東京」戯曲には吉田絃二郎の「二條城の淸正」が加る「心の波止場」「第三の曉」等いよ〳〵この號を以て完結する

○さて恒例の附錄であるが、これはぐつと砕けて「漫談競演集」漫談の選手我劣らじの熱演で漫談華一齊に開くの壯觀を呈してゐる別册附錄共定價五十錢、東京牛込矢來新潮社發行

キング（十二月號）

◆キング十二月號は大物揃へ就中江戸川亂歩の「妖蟲」などはこの所亂歩が餘り出ないので珍らしい魅力の大きい讀物だ

◆年末號といふわけか「金・實例大特輯」といふのが出てゐる、要するに悧巧な利殖成功の實例である

◆荒木陸相の侃々諤々振りもキングでは流石に大衆的なところがある、面白く、氣持のよ讀物は「空中武士道物語」だ、主飛行機戰法の實際も知れて一寸類のない好讀物

◆讀切傑作選に例によつて八篇といふ多量なもの

◆其他の連載物、例によつて斷然光つて居る

滿蒙の地を征服するシボレー
滿蒙學術調査研究團が未開の地に轍の跡を印する事實に二千五百哩に及んだが、この苦闘七旬、よく一行につかへ、完全にその使命をはたしたものに日本ゼネラル・モーターズ提供のシボレー・トラックがある、旅行中ノン・ストップ・ノン・サービスの好記錄を殘して一行の手足となり完全に滿蒙の未開地を踏破してその性能の優秀を賞讚された

富士（十二月號）

◆富士十二月號は、ズバリと變つた編輯の色調は新年號以後の行き方を暗示するものとして、大に賴もしい

◆特に見ごたへのしたのは「鐵血日本軍の强襲」米國の豫備將校で軍事評論家といふ肩書のある男が書いたものを、例の平田晋策氏が譯したもの

◆又三角寛の「阿蘇の八助」は山窩物語だがこの作家の筆に見える粘っこい情熱が物を云つてゐる

◆「井上日召の父」を出して巧に常套の譏りから脱してゐるのも賢明の策

◆實話では「水の江瀧子」新藏物に「一筋道」（岡田三郎）「新家庭脫線記」（益田甫）「怨念小鼓兄弟」明石鐵也「源家女護の島」本田美

◆新年號には映畫人の大寫眞帖を附錄に出すらしいが豫告の賑やかなところを見て貰ひたい

現代（十二月號）

現代十二月號には「後藤・廣田相時局縱横談」「毛利特高課長に思想犯檢擧を訊く」「三たび彈雨を超えて」（多門二郎將軍）「日本製品の新市場を觀る」「今日及び明日の文壇を語る座談會」か掲出されてゐる、心の惹かれるものは「ドイツの聯盟脱退—日本にどう響く」（稻原勝治）百億の國債果して怖るべきか（服部文四郎）、讀んで讀應へのあるのは 法博信夫淳平氏の「新渡邊博士の事ども」毛利特高課長の「思想犯人檢擧の眞相」大澤一六氏の土地貸借に關する法律智識等

出版界の重鎭
大葉久吉氏逝く

出版界の重鎭寶文館主大葉久吉氏は久しく病臥中藥石効なく八日未明逝去された、氏は岐阜の産明治三十四年上京し主として教科書方面の出版に力を注ぎ、哲學文學經濟方面にも多數の出版物あり傍ら「令女界」を刊行して學生間に歓迎された、現に東京書籍商組合副組長の重職に在り東京出版協會中等教科書協會等の役員として大に斯界の爲に盡された、其他日本書籍、大阪寶文館、日本製紙、松竹興行、北海道鐵道等の關係會社二十餘の重役として多事多忙の生涯であつた、享年六十一歳

十一月十八日發行
發行人 鈴木喜代治
編輯人 橋本喜代治
印刷人 村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

米蘇兩國の外交關係十六年振で愈よ成立

米政府、蘇聯承認を發表

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交交渉は前後八回の會商後十七日午後四時五分成立した旨ホワイトハウスから正式に發表された、なほアメリカの初代駐蘇大使にブリツト氏を任命する旨國務省より發表された

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交問題に關しルーズヴエルト大統領は去る七日以來蘇聯代表リトヴイノフ氏をワシントンに招き交渉中のところ、十七日の會商において兩者間に完全な意見の一致を見アメリカ政府は正式に蘇聯邦政府を承認した、斯くて一九一七年蘇聯政府成立以來正に十六年目で米蘇兩國間には再び正式外交關係が樹立されるに至つた（寫眞は上ル大統領（上）とリ蘇代表）

一説にはアメリカから歸途リトヴイノフ氏は支那に立寄りソ支間の國交恢復により、根本條約を締結する意圖ありとの風説もあるが、支那としては共産黨が國内に跋扈してゐる時であり、到底政治的の協定は圓滿に行はれるものとも思はれず、暫くこ

ル大統領聲明

【ワシントン十七日發國通】ル大統領は米蘇國交恢復に關し記者團に對し左の如く聲明した

アメリカは愈々蘇國と正常の關係を恢復することに同意した、斯くて兩國は大使を交換する段取となつたが、アメリカはウイリアム・ブリツト氏を最初の駐蘇大使に任命するに決し、直に蘇政府に對しアグレマンを求める筈である、蘇政府承認の協定は十六日午後十一時五十分成立したものである

懸案解決交換書內容

【ワシントン十七日發國通】ル大統領とリトヴイノフ氏との間に愈々國交回復に關する完全な基礎的諒解成立し、米ソ兩國の國交は十六日午後十一時五十分を以て完全に復活するに至つた、而してル大統領、リトヴイノフ兩氏は米ソ兩國國交回復に關する協定に調印した、兩國間の諸懸案について兩氏の間に交渉の進展につれて交換した此等諸懸案に關する書翰の諒解が基礎となつてゐる、ル大統領は十七日午後米ソ國交回復を記者團に發表し且つ兩氏の間に取交された交換書をも公表したが、交換書の主なる題目は左の如くだ

一、共產主義宣傳禁止問題
一、信教自由の問題
一、相互に自國人相手國で經濟的間諜の名目の下に起訴される事を保護する問題
一、債權問題

諸問題は急速解決

共同聲明發表

【ワシントン十七日發國通】ル大統領、リトヴイノフ兩氏は十七日左の如き共同聲明を發した

我々は本日米ソ兩國の國交恢復に關する協定に調印したこの協定に加へ我々は債務並びに債權その他一切の未解決諸問題に關し迅速且つ滿足なる解決を期待し得べき處理方法に關して意見の交換を行つた、これら諸問題は我々兩國政府が可及的速に解決せん事を希望するものであるリトヴイノフ氏はなほ協議を續けるため更に數日間ワシントンに滯在するとみられる

リ代表語る

【ワシントン十七日發國通】米蘇復交に關し十七日大統領と最後の交渉を遂げたリトヴイノフ氏は右會談後、新聞記者團に對し左の如く語る

今日中にル大統領からアメリカの蘇聯邦承認に關し聲明書が發表されるものと考へる、余は今夜ル大統領と共にウオームスプリングに向ふつもりはないが、現在なほ多少の仕事がワシントンに殘つてゐるで直にワシントンを去らうとは思つてゐない

米蘇復交の影響

承認は當然の歸結

別段問題視するには及ばぬ

關東軍幕僚の意見

【新京電話】米蘇復交々渉は前後八回の會商の後十七日アメリカは蘇聯邦承認を正式發表し各方面にセンセーシヨンを與へてゐるが、右に關し各方面の意見を綜合するに何れも當然解決すべき問題が解決したものとして別段問題視してゐない、即ち關東軍幕僚は語る

未だ公電に接してゐないが、若しこれが事實としても別段問題でもなからう、アメリカのソ聯邦承認は當然來るべきものが來たまでのことで、他國同士がどうあらうとも我々の關知する所でない、わが帝國は依然として國策遂行に邁進するばかりである

公電には接してをらぬが承認したとすればそれは當然であるだらう、元來レパブリカンからデモクラツトに承認することを屢次主張して來たのであるから、只問題となつてゐるのはヒユーズ氏がスチムソン時代にソウエートは國際貸借を履行しない國であり

共產主義の赤化宣傳を行ふといふので承認には反對してゐた、セツシユ氏をして赤化宣傳の主張をすら調査せしめたことであつたが、デモクラツトとしては國際經濟の跛行狀態を恢復するため一億からの輸出を有してゐた對蘇貿易に對してこれを恢復することがアメリカの經濟政策を緩和すると考へてゐる、レパブリカン等の動向の下に承認に傾くのは當然である、一說には承認と交換條件に米ソの石油市場協調が成立し、政治協定を遂ぐる前提であると觀る向があるが、果してどうであらうかソ聯の木材ダンピングに對してもアメリカ勞働者は關稅を構へして反對を示したが、木材組合の運動で緩和した歷史もある、

外交關係 アメリカのソ聯承認には經濟的局面の打開策はあるかも知れぬが、國際には大した反響のあるものとは想はれない、之によつてソ聯の極東外交に一新紀元を劃するが如く考へることは早計ではなからうか、無論ソ聯の傳統的外交宣傳には利用されるところあらう、又ソ支間にこれがため面目を一新した國際關係を生むものとは思はれない、

蘇聯の極東政策注目

大使館當局談

公電はまだ手にしないが別に問題ではない、唯ソ聯邦が先きに西部國境諸國と不可侵條約を締結し、この度アメリカとも國交の恢復を行つたためソ聯國のアジア政策に好轉を齎らすものと考へ日滿兩國に對する壓迫を加へるやも知れないことで、これに對し注意する必要があらう、しかし何れにせよ實質的より見て大した問題ではないと思ふ

極東外交界に影響は無い

アメリカ經濟界は好影響

蜂谷奉天總領事談

【奉天電話】蜂谷總領事はアメリカのソ聯承認問題について語る

滿洲國は既に「安住の地」となる

紐育タイムス紙所論

最近のニューヨーク・タイムスは滿洲國の現狀に關し左のアーベント氏の上海通信を揭げた

一、滿洲移民增加

日本は滿洲の匪賊討伐に大體において成功し、政府の建設及び金融經濟界の再建も奇蹟的效果を收め、殘るは世界の反對論克服のみとなつた、滿洲國が健全にして農民の苦痛が輕減せられた事は、現在滿洲國軍の數從前に比較して約二十萬を減じ、而も以前の如き腐敗した搾取等の全然その跡を絕つたことに觀るも明かであつて、その狀態支那本部の比に非ざる證據には本年七月迄に大連經由の支那移民は二十一萬餘に達しその他の港よりも夥しい移民を見るに至つた。

二、顯著なる業績

（一）各都市に治安維持會設けられ、且つ無電裝置あるため匪賊の活動も困難となつた
（二）法律、法廷、監獄の近代化急速に行はれ、日本は今後二年後に治外法權撤廢を計畫し居り從つて滿洲國は一九三五年には一方的に治外法權廢棄を聲明するやも知れず、在滿外人は其の場合自國政府が滿洲國を承認せざるにおいては、到底滿洲に住み得ないのではないかと恐れてゐる。
（三）滿洲國の新稅率は公平にて日本に特惠を與へたる跡無くアメリカの農具、建築材料輸入業の如きは稅率輕減によりて大なる利益を享けた。
（四）通貨の安定は大いに通商貿易の利益となつて居り、中央銀行は既に從前の下落せる紙幣八千餘萬元を回收し、前期の積金九千七百萬、國內爲替交換高四億五千萬圓を超え正貨準備は常に五割以上にて健全してゐる。
（五）政府の收入も豫算を超過し昨年度は剩餘を示し、借款は國道建設の圓に止まり、右國道は年までに五千五百哩に達し、既に六百哩の鐵道も開かれ、國有鐵道は整備せられ能率增進を示してゐる。
（六）熱河省は合併後、他省に比し治績

海軍、農林の兩當局は復活要求に强硬態度

豫算閣議紛糾を免れず

【東京特電十八日發】九年度豫算の各省新規要求に對して高橋藏相は軍事費重視の建前をとりながらも、陸海軍費を始めとして大削減を加へ、總額十四億に上る新規要求のうち六億二千萬圓を認めこのうち軍事費は八億一千萬圓のうち四億三百餘萬圓と半減したが、軍部を始め各省の復活要求は猛然たるものあり、殊に海軍は五億三千九百餘萬圓のうち二億五千五百餘萬圓を認められたのみであるため、軍令部を中心に用兵作戰上多大の不都合を齎すとて極度に憤慨してゐるが、大藏省は軍事費は各省の要求を犧牲として大半承認したのだから、これ以上如何ともし難い、またこの査定は主として單價の引下であつて、大量生產すれば單價の切下は當然である、海軍が六年度の單價より甚だ高く要求してゐるのは不可解だ、軍需工業は最近頗る有利となつて來たから國防費が國民の膏血によつて支出される點をみれば、特別稅の意味でも單價の公正なる引下は當然である

と確信してゐる、陸軍は比較的穩かな態度をとつてをり、他の各省は不滿ながらもこれに服從を餘儀なくされるが、たゞ農林省の豫算において農相の農村對策の根本方針が藏相によつて否認されたことは、海軍關係と二大難關として今後紛糾を免れないであらう、一般の輿論は藏相の査定を認めこれを妥當の措置とみる向も多い

大西洋上に連鎖空港

米失業救濟策

【ワシントン十五日發國通】豫て歐米兩大陸を繫ぐ定期航路開設の目的を以て大西洋上に空港の連鎖を作成せんとする議が考案されてゐたが米國當局は愈々失業救濟產業復興のための公共事業資金中より百五十萬弗を支出し大西洋岸五百哩沖の洋上に一大水上飛行場を構築し右空港連鎖計畫の實驗に供する事となり十五日商務長官ローパー氏がその旨聲明した

……の極東問題については幾分ソ聯のデマも飛ぶだらうが、餘り大した結果はないであらう

出迎へませう勇士の凱旋

あす午前七時四十分着驛

海の護り晴れの親補式

天皇陛下には十五日午前九時三十分宮中鳳凰の間に出御、齋藤首相侍立の上、小林、野村兩大將、末次、永野、高橋、米內、四中將に對し軍事參議官並びに艦隊司令長官及び鎭守府司令長官の親補式を行はせられ、それぞれ親補の勅語を賜はつた（寫眞は親補式を終へて退出する海の將星、宮中東車寄にて向つて右より米內、高橋、永野、末次、小林各將星）

特務部案中心の滿鐵改組案

近く重役會議に附議

滿鐵改組問題に關する滿鐵內部の立案は既報のごとく軍よりの依囑により各部のエキスパートを網羅して作成を急いでゐたが、この程ほゞ完了し續々本事務の擔當理事たる十河、山西の兩理事の手許に集まりつゝあり、近日中に重役會議に附議し得る狀態にまで漕ぎつけた、案の根本をなすものは勿論特務部原案であるが、これを細目に亘つて現實化するに當り、なほ幾多論議の餘地があり、計數的に萬全の案として成立せしめ得るや否やについて滿鐵社內にも種々の意見があり、結局特務部原案を中心として起り得べきあらゆる場合について相當詳密な調査を遂げてゐる模樣である、即ち調査立案の中心となつて居るのは

一、特務部案において如何にしてホールデング・カンパニー化し得るや
一、ホールデング・カンパニーに主力を置く場合と傍系に主力を置く場合の計算
一、ホールデング・カンパニーの金融方法
二、ホールデング・カンパニー案
三、ホールデング・カンパニー化し滿鐵を現狀維持さ…

滿鐵社員會幹事會

林總裁と會見

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は十八日午前十時より開會、林、八田正副總裁、伍堂、十河、村上、山西の各理事、石本、猪田、武部、根橋の各部長出席、午後一時散會したが、同日の會議にて酒精抽出大豆工業に關する對策を決定、今後は當業者との折衝をなさしむることゝなつた

林總裁奉天へ

林滿鐵總裁は十九日奉天で行はれる獨立守備隊招魂祭に參列すべく村上理事、石本總務、中西地方の兩部長、淸水鐵道部次長を伴ひ十八日午後十時發列車で赴奉するが二十日はさにて歸連の筈

國通三藤氏赴任期

今回滿洲國通信社チチハル支局長に榮轉した三藤順記氏は來る二十日午後四時三十分發列車で單身赴任することゝなつた

あめりか丸船客

【門司特電十八日發】二十日大連入港豫定のあめりか丸船客主なる諸氏

人事

後宮大佐歸連

號外發行

アメリカのソウエート聯邦承認に關し十八日號外を發行しました

女の部屋（13）

林芙美子作　一木弴畫

涙費群（五）

けさ軍司令部營庭で聖旨令旨を傳達
菱刈軍司令官が奉答

【新京電話】石田侍從武官は十八日午前七時來京十時より軍司令部營庭に於て天皇皇后兩陛下の聖旨令旨を傳達し、なほ特に天皇皇后兩陛下より特別の思召を以て軍司令官に御目錄の品を將校以下一同に御品を傷病者には御菓子を下賜せられこれに對し菱刈軍司令官は別項の如き奉答をなす所あつた

聖旨

天皇陛下におかせられては軍司令官以下一同が引續き幾多の困難危險を冒し常に寡少の兵力を以て廣大なる地域の警備に任じ或は匪賊の剿滅に從ひ或は居留民鐵道の保護に任ずるなどその重任を全うし能く皇軍の威武を發揚しある段深く苦勞に惟ふ、各自一層自愛して責務に努力するやう申し傳へよとの聖旨にあらせらる

令旨

皇后陛下におかせられては軍司令官以下一同が久しきに亘り氣候風土の異れる地域に於て幾多の困苦を忍び危險を冒し能く任務を遂行しつゝあるは隨分苦勞多きことゝ思ふ、殊に死傷したる將兵に對しては洵に氣の毒に堪へず、今や寒さ益々嚴しさを加ふるの折柄各自一層身體を大切にするやう宜しく申し傳へよ、又傷病者は能くいたはりつかはせとの令旨にあらせらる

奉答　菱刈軍司令官

今般侍從武官を差遣はせられ優渥なる聖旨令旨を賜り且つ臣、隆に御目錄を將校以下に御品を又特に傷病者には御菓子を下賜せられ洵に畏れ多き極みにて感激の至りに堪へませぬ、將來愈々部下を督勵し盡忠奉公の誠を致し以て聖旨に副ひ奉らんことを期します

視聽を集める關係者の證人申請
問題の女性オン・パレードか
中園、勝美の公判廷

博士邸殺人事件の公判日取り決定と同時に、中園秀雄の辯護が何人によつてなされるか注目されてゐたが、地方法院刑事部では官選辯護人の順番によつて長辯護士に交渉の結果長氏は十八日午前十一時直接川畑裁判長に承諾の旨を申し出で、直に中園に關する書類の調査に着手したが、公判は目下の處十二月七、八兩日を以て萬事終了する見込みで、當日は長辯護士の證人申請によつて御幡三輪子、横山きみ、馬場うめ子等の關係者も出廷するものと見られ、社會注視の的となつた問題の女性が、ずらりと法廷に居並ぶものと見られてゐる、なほ官選辯護人となつた長辯護士は語る

どう見ても同情のない立場にある中園を辯護するのだから却々難かしい、道德的には全く許すことの出來ない中園ではあるが古い昔の事情や、犯罪當時彼を繞つてゐた人物等からまだ幾分辯護する餘地があるかも知れぬとにかく充分一件書類の調査をして見よう

また藤森勝美の辯護に關しては既報の如く大内辯護士が兒玉博士並に夫人の實家藤森家の依賴によつて一切を引き受けることゝなり、十八日午後地方法院刑事部へ正式に辯護屆を提出した

傍聽券は三百枚か
當日先着順で

中園秀雄、藤森勝美の公判は事件が社會的興味の中心となつただけに公判も異常な期待を以て迎へられて居り、氣の早い連中は既に傍聽券を手に入れるべく運動を開始してゐる有樣である、一般傍聽人は約三百名見當の入廷が許可される見込みであるが、傍聽券は從來の例により公判當日の先着順で定員數だけに渡される筈で、法院では當日の混雜を豫想し、その取締りに今から頭を惱ましてゐる

博士邸家主が損害金請求
搬出のピアノ假差押

獵奇的近代犯罪の舞臺とされた大連市聖德街一丁目三五番地兒玉博士邸の家主水谷信厚氏は齋藤、田村兩辯護士を代理に兒玉博士を相手取り家賃及び損害賠償金一千圓を請求しピアノ一臺の假差押へを行つた――家主水谷氏の主張によると博士邸の家賃は月五十五圓で十一の兩月家賃滯納となつてをり、更に同家屋は獵奇的殺人の犯罪に供せられこれが爲め世人に深い惡印象を與へた、よつてこれが惡印象を薄らげるには家屋の改造をしなければならぬがこれが改造費は千數百圓を要しまた從年間は從來家賃の半額位でなければ借手がない、この間の損害額は一年四、五百圓に上る見込みで家賃收入によつて生活をしてゐる原告としては非常な打撃であり、これが責任は貸借人たる博士が負ふべきであるとの理由の下に民訴提起の準備中去る十四日午後三時ごろ大内辯護士方原田事務員及び博士實兄兒玉眞造氏の手により博士邸の荷物を十六個に取纏め國際運輸に保管を依賴して運び出し、更に勝美夫人が佐藤三輪子に教へられるため買つたピアノ一臺を伏見町滿鐵クラブに預けるべく運び出さんとするところを田村辯護士の手で假差押へを執行されたものであるが、目下博士代理人大内辯護士と家主代理人齋藤、田村兩辯護士との間に示談が進められつゝある

德義上から示談交渉
本訴はその後

右に就き齋藤、田村兩辯護士は語る

當方としては最初から德義的な解決をする氣で大内辯護士及び兒玉博士と屢々會見を申込んだが大内氏は旅行中であり博士には會見させぬので時期を狙つてゐたところ十四日邸の荷物を取纏め搬出してゐる事實が判つたのでいよ〳〵先方に誠意なきことが判り直ちに法院の手續を濟まし博士邸に駈けつけたところ既に十六個の荷物は搬出濟みでありピアノ一臺殘つてゐたのでこれを假差押へした、その際博士の實兄眞造氏が穩かな話をされるので他の荷物には手をつけなかつた、目下先方と圓滿に話を進めてゐるが交涉決裂の場合は本訴を提起する考へである

また博士側代理人大内辯護士はこの問題に就いては權利義務といつたむつかしい事でなく家を汚して濟まなかつたといふ意味から見舞金程度の包金をする考へで博士との間に話が出來てゐた矢先突如假差押へを執行されて驚いた、先方がどこまでも權利義務を主張して來れば最後まで爭ふ考へだ、博士が當の下手人でないのに全部の責任を負はせようといふ家主の主張は法律的にも社會通念から云つても見當違ひだ、がしかし當方としては圓滿解決を告ぐるやう出來るだけ讓歩的交涉をする考である

名流婦人の赤十字デー
帝都の街頭進出

日本赤十字社では今年から「赤十字デー」を設けて全國及支部總動員して十五、六、七の三日間大々的宣傳を行つたが、東京では篤志看護婦會の名流婦人オール・スター・キャストが街頭に進出して、「ピンを召しませ」と赤十字マーク入りのピンを一個五錢で賣つた、この益金は全部戰傷病死者の遺族、傷痍軍人並に其の家族慰問の資に寄附する筈であるが十四日午後から荒木陸相夫人、本野久子、小磯關東軍參謀長夫人、香坂府知事夫人、松平俊子夫人等參集して大童となつて準備を行つた【寫眞は前列向つて左より荒木陸相夫人小笠原伯夫人、一人おいて本野會長等】

明日は戸外デー
一家揃つて朝から電氣遊園へ
入口で福券を贈呈

本社健康週間第五日の十九日の日曜日は全滿一齊に戸外デーを擧行することとなつた、鐵の心、鐵の肉體を鍛へる爲め全滿各地とも戸外に遊ぶ諸計畫が催されるが、大連では當日電氣遊園において戸外デーを催す、この日電氣遊園に午前九時からの先着入場者七才未滿の子供二千人に限りメリーゴウラウンド無料券を進呈し、更に大人少年の樂しみとしては午前十時からの先着入場者一萬人に限り電園入口で戸外デー福券(一人一枚)を進呈することに決した、戸外デー福券はその日直に午後一時半から園内音樂堂において抽籤するが戸外デー記念景品二百五十本あり一等補製茶館等を始め旅行用紳士持トランク、米俵、置時計、電氣スタンド等豐富なものでこの景品は滿電バスの陳列窓に呈示してある、なほ旅順では當日白玉山登山福引及び競技會が催される、滿洲冬眠の候に入らんとする今この戸外デーにこそ我々は溌溂な外氣の下に溌剌たる筋肉を躍動させねばならぬ【寫眞は景品】

旅大では齒科デー
第五日の催し

健康週間第五日の十九日日曜の健康診斷は市内各醫院は午前十時から正午まで行ふが、大連醫院、金州同分院、大連赤十字病院、大連聖愛醫院及び旅順醫院の診斷及び血液檢査は休みである、其の代り當日は齒科診斷デーとして旅大においては齒科醫專門家が三ケ所に臨時診斷所を設け午前十時から正午まで齒科診斷を行ふこととなつた、臨時診斷所及び出張齒科醫師氏名は左の如くである

▲大連常盤小學校　日下卓四郎氏、田中喜與氏、藤富利四郎氏、大津幸吉氏、大塚冬雄氏
▲大連大正小學校　園利重氏、門上俊二郎氏、西原辰雄氏、寶來德壽氏、合六定氏
▲旅順第一小學校

自動車で宣傳

健康週間日曜の戸外デーを控へて本社では十八日午前十時から自動車隊五臺を以て全市を宣傳しなほ各辻々に宣傳ビラを配布し趣旨の徹底に努めた

滿鐵新入社員

滿鐵新入社員は十六日のうすりい丸で來滿した仙臺、大阪をトップ

卅四勇士の遺骨
悲しくうすりい丸で凱旋

熱河聖戰に護國の鬼となつた伊藤柯四夫中尉以下二十三勇士の遺骨及び北滿各地に轉戰して悲壯な最期を遂げた砲兵中尉安藤鶴太郎氏以下十一名、計三十四勇士の遺骨は齋藤倉之佐中尉以下三十四名の宰領者に守られ官民多數の出迎へ裡に十八日午前七時着驛直に埠頭の祭壇に安置され同八時半より小川市長、岩井少將、各警察署長始め多數の團體、學生、一般市民參列の上祠式にてしめやかに慰靈祭が執行され、やがて玉串の捧奠終るや宰領者に守られてうすりい丸に乘船、出帆の定刻劇喨たる「國の鎭め」に送られ一路遙かなる故山へ歸つた(寫眞は乘船する遺骨)

議定書調印の下繪を完成
約二ケ月の寫生旅行を終へ
けさ荒井畫伯が離滿

日滿議定書調印の歷史的情景を描寫し永く後世に傳へるため去る九月一日來滿約二ケ月に亘り新京、松花江、山海關方面のスケッチ旅行中であつた荒井陸男畫伯はいよ〳〵完成し去る六日來連ヤマトホテルに投宿中であつたが十八日出帆のうすりい丸で離滿した、同氏は船中ユーモラスな口調で語る

下繪だけは出來上つたが國務院應接室の百號ものと新築中の軍司令部貴賓室の壁畫にする三百號大とそれに東京某所に納めるものと描かねばならぬのでこれから大仕事だ、初めは水師營でステッセルと會見した乃木將軍を描きたいと思つてゐたが事情がゆるさぬため水彩畫にのみ仕上げた、東京へ發すものは日滿議定書調印の情景の他にスンガリー及び山海關附近における皇軍の奮戰を描き三幅對にするつもりだがこれは今のところ何處に納めるかいひたくない、自分は東京を出るときは個人の作品として完成する氣で出發したのだが何時の間にか軍の囑託のやうな地位に置かれ窮屈で弱つた【寫眞は荒井畫伯】

か一點の差で惜敗せしも本年度もまた北村荒川河合以下三段級を以て陣容を固め覇權目指して虎視眈々若葉會の牙城に迫らんとし結局この兩者で接戰の榮ある爭覇戰が行はれるものと豫想されゐるも荒川三段を大將とする大連道場一組及び坂本三段の統率する新京警察軍もまた侮り難く滿洲國を代表する滿洲國チームもまた未知數であるため本年掉尾を飾る一大白熱戰となるであらうと期待されてゐる尚同試合終了後擧行する筈であつた四段以上の州内外戰は都合により中止することゝなつた

劍道團體爭覇戰
あす大連道場で擧行

滿洲劍友會主催の第九回全滿洲三段以下團體優勝刀爭覇戰は愈々十九日午前九時より大連道場に於いて全滿より馳せ參ずる二十八團體參加の下に擧行するが昨年度優勝團體たる若葉會は東の部に屬し篠原三段以下(秋)原、濱口(若)兩二段及び横峰、松本兩初段を擁して依然強く優勝候補の呼聲が高い、これに對する西の部の滿洲醫大は昨年優勝戰に於いて若葉會と對戰し僅に

小崗子管内のルンペン狩り

冬期に入つてコソ泥の跳梁する頃となつたので小崗子署では十八日午前六時より八時までに亘つて管内を一齊にルンペン狩を行ひ總計七十一名を狩り立てた、この内支那人五十八名、日本人九名、朝鮮人四名で支那人は便船の都合次第で送還すべく講究し、朝鮮人四名の内女二名はそのまゝ日本人九名の内五名は内地に歸りたい希望を持つてゐるので市社會課と交涉をなし内地へ送還する筈

滿洲見物に來た
貴族院議員の千田少將

シベリア出兵當時ハルビンに駐屯しロシア通として知られてゐる貴族院議員公正會所屬男爵陸軍少將千田嘉平氏は十三年ぶりの輝かしい滿洲の姿を見るべく十八日入港ばいかる丸で來連した、船中語る

遊びに來たこちらには同期の菱刈長官が居るしけふ同船して來た吉田大將も昔なじみだ、林滿鐵總裁とも中學が同窓だし知己が多いのでこの際遊びに行けさ云ふのでやつて來た、十三年ぶりだが大連の港の姿も變つたよつたので驚いてゐる、ハルビン迄行つてくる、新聞などによつて報ぜられるところによると露滿國境の風雲が切迫してゐるとの事だが我々は單なるデマだと信じてゐる軍部自身も平然としてゐるから氣が強い、ボクラ滿洲里方面は自分がこちらに居つた當時管轄區域だつたからよく巡回に廻つたものだ、いづれにしても變つた滿洲をよく見ておく、來月は議會時期で忙がしくなるから今月末迄に歸る、滿鐵改組問題、自分等には解らん、第一案なんてもの、本物を見たものは一人もないぢやないか(寫眞は千田氏)

辯護士會の臨時總會
懸案を協議

關東州辯護士會は最近再び内紛を傳へられてゐるが、問題の中心は五泉會長が、商標權問題並びに青柳辯護士拒否問題に關して委員を選出しておきながら今日に至るまで委員會を開いて善後處置を研究することなく、爲に會員の一部には潜行的に關東廳に對して直接運動を行ふ者が生じたといふ會長の責任問題が中心で、多數會員の希望により近く總會が開かれ右問題の解決が議せられることになつたなほ右總會に於て三百代言取締法適用の問題も協議される筈である

陸軍機不時着

【京城十七日發國通】關東軍所屬寺本少佐操縱機關士一名同乘の陸軍機はハルビン方面より間島龍井村に向ふ途中十六日午後二時二十分頃進路を誤り咸北富寧郡觀海面内浦海岸に不時着した清津署より警官急行警戒中搭乘者及機體には損傷なし

ダンス淨化座談會開催

大連舞踏場組合では最近頻發するダンス界の不祥事件に鑑み「ダンス淨化座談會」を十八日午後六時から遼東ホテル六階に於て開催するが當日は大連署岩井保安、瓜生高等兩主任、小崗子署沖保安主任らも臨席する筈である

煉炭週間の宣傳

大連石炭商組合主催滿鐵商事部後援の下に十八日より二十七日まで煉炭週間として景品付賣出を行ふが十八日樂隊入りで市中を宣傳行進した(寫眞は市中宣傳行進)

龍江行直通列車を近く復活

北滿におけるペストの狀態も漸く平穩狀態になつたので滿鐵々道部では地方部衛生課とも協議のうへ目下休止中の大連龍江間の直通旅客列車を二十日頃から復活運轉することに決定、目下準備を整へてゐる

山東角沖で筑紫丸坐礁
救助の手配中

十八日午前一時二十分頃山東角西方二哩沖を航行中の筑紫丸が坐礁した旨無電局に通知あり救助方手配中原因其他不明

出刄庖丁で職工が兇行

十七日午後八時三十分ごろ市内播津町洗濯業忠成永方の二階で若狭町中村洋服店の職工張悦(三)と萬學孟(三)が口論を始め逆上した張は臺所から出刄庖丁を持出し萬の頭部へ突き刺し、血にまみれて昏倒するを見て逃走した、大連署司法係員現場に急行、被害者を民生醫院に收容したが傷は骨膜に達し出血多量のため重態である、原因は從來不仲であつたが當日仕事から口論となり兇行に及んだものである

朱春山氏夫人

朱春山氏第一夫人王氏は心臟病にて療養中の處十三日午前腦溢血にて死去した享年六十一尚十二月三日告別式を執行小平島管内私有墓地に埋葬する

天氣予報　十九日

北の風晴時々曇り
滿潮(午前十時五十五分 午後十一時二十五分)
干潮(午前五時 午後四時三十分)

各地溫度　十八日午前十一時

大連	七	奉天	一
旅順	九	新京	一
營口	四	新義州	四

らべられた。

善鬼惡鬼 (262)

平山蘆江作　刈谷深隍繪

勝負（二）

「おもしろい、よく云ひなすつた。私も、美事五郎さんを、私一人のものにして見せます」

おはまはすばらしい自信を見せた。

「いゝえ、私こそ、思ふ通りを押しとほします」

五郎兵衛を眞中にして、おはまとおぎんは、ぢりぢりつめよつた。

「これさ、お前さまたちが、そんな事を仰しやつたら、五郎兵衛先生一體どうなるといふのです」

藤助が見かねて仲へ入らうとしたが、二人とも、何の手ごたへさへなかつた。

五郎兵衛は相變らす、さしうつむいたまゝである。

「藤助さん、お前は默つてゐておくれ。長吉だつて、金太郎だつて必ずともに、口を出すんぢやない」

おはまがいふと、おぎんも云つた。

「五郎さん、お前はどんな心持でおいでゞござんすえ」

しつかりきまつた覺悟を、顏に見せながら、おぎんは五郎兵衛につめよつたが、五郎兵衛は、いつもの強さにはなり得なかつた。

「拙者、一生の不覺だつた」

「不覺と仰しやるのは」

「其方を死んだものとばかり思つたのが、おはまの心にほだされる因となつたのぢや」

「さうは仰しやつても、あなたのお心の落付くところは、どつちかある筈と思ひますが……」

おぎんは一圖に五郎兵衛の心の落付を聞きたがつたが、五郎兵衛は、はつきりした返事をしなかつた。

「遠くのものより手近のものが可愛いといひますから、聞くまでもない、今の五郎さんは私の事ばかり考へておいでだよ」

おはまがいふと、はれかへすやうに

「いゝえ、五郎さんは、私の良人です」

[illegible]

死んだものと見られたお前たちの」

「いゝえ、私はさうは思ひませぬ」

「何と云つても、私の五郎さんです」

互に、肩ひぢを張つた。

二人とも、今は殺氣さへ含んでゐる。

「口を出すなと仰しやるが、双方が、いがみ合つてばかりゐては、五郎兵衛先生を思ふのか、困らせるのか、さんとわけが判らない。ここは私に任せて下さるまいか」

と藤助が云つた。

「任せる前に、お前さんの考へを聞きませう」

おはまが云つた。

「おぎんさんも聞いて下さるか」

「伺ひませう」

「お前さん方が、さう云ひ募つてゐては、理も非もない。何しろ二人に一人だ。これぱかりは理窟でおせない、筋道から云つたら、おはまさん、お前さんが餘程出すぎて居ります」

「出すぎやうと出すぎまいと、そんな事はどうでもよい。只一心に五郎さんを思ひつめてゐる心だけは、おぎんさんなどくらべものにはなりませぬ」

「それそれ、それが出すぎてゐるといふのぢや。そんな我武者羅をいふだけ出すぎてゐるのだし、もともと女房として、おぎんさんといふものがあるのに……」

「あつてもなくても、五郎さんは私の五郎さんです」

「いやどうも困つた女だ。——まア早い話が兩手に花といふ事もある、それほど負けず劣らず思つてゐなさるのなら、女房二人持つのも好いかも知らぬが、五郎兵衛先生は、何しろ片手しかないのだから、やつぱり、一人にきめるより仕方がない。こゝは一番、運賦天賦といふことにして、賽ころでお互の運くらべをして見る氣はないか」

藤助が妙な事をいひ出した。言葉のうちには何か考へてゐる事があるらしい。いつて了つてから、お[illegible]

滿鐵音樂會 演奏會 今夜協和會館

滿鐵音樂會では十八日午後七時から協和會館で左のプログラムで第十九回演奏會を開催、入場無料で場内整理料十錢である

▲第一部　高津敏指揮（一）マンドリン合奏「カルマ」部員（二）女聲合唱マンドリンオーケストラ伴奏「くれゆく海邊」「美くしき」「日本國民歌」（三）ギター三重奏「ロンド」高橋島村龍門（四）アルト獨唱「印度の悲歌」「歌ひ人」渡部良子、伴奏末光幸子（五）ブラスバンド行進曲「舊友」圓舞曲「鐘のワルツ」序曲「生活の樂しみ」鐵道工場バンド

▲第二部（六）マンドリン合奏「ト長調シンフオニア」「秋の夕暮」部員（七）ヴアイオリン獨奏「春の海」阿部武夫伴奏木村遂次（八）女聲合唱「アベマリア」「流氷賦」部員（九）マンドリン獨奏「ト長調司伴樂」伊藤十五郎、伴奏木村遂次（一〇）ブラスバンド行進曲「センドイー」圓舞曲「飛行船」「滿鐵行進曲」鐵道工場バンド

觀世協會秋季大會

大連觀世協會では來る十九日午前十時から市社會館で秋季謠曲大會を開催するが番組左の如し

成陽宮、朝長、女郎花、定家、阿漕、俊寛、楠露、野宮、松虫、松山鏡、斑女、放下僧

梅若綠葉會大會

大連梅若綠葉會では來る十九日午前九時から「ほてい」で秋季謠曲囃子大會を開催、番組左の如し

▲素謠　唐船、通盛、熊野、斑女、天鼓、安宅、野宮、道成寺、鳥追舟、通小町、紅葉狩、碪▲獨吟　笠之段、玉之段▲仕舞　熊野、花月、土蜘、花筐、富士太鼓、善知鳥、龍太鼓、櫻川、清經、箙、熊坂▲舞囃子　女郎花、梅枝、鐵輪

觀世會月次會

大連觀世會では來る十八日午後五時より觀世會に於て左記番組に依り月次會を催す

敦盛、六浦、俊寛、三井寺、小鍛冶▲連吟蟬丸、松風、小督▲獨吟水無月拔、花筐、葵上、定家、天鼓、紅葉狩、附祝言

一樹會特別演能會

一樹會では來る二十三日午前九時半から羽衣高女講堂で片桐、土田兩氏在滿十周年記念特別演能會を開催するが番組左の如し

▲能枕慈童、盛久、羽衣、葵上▲囃子竹生島、花月、龍田、須磨源氏、山姥、猩々▲一調綱之段▲狂言若菜、縄綯、六地藏

うさやさ話

中央映畫館は今週に「僕の丸髷」と「旅枕一本差」を上映して▲その次は「想ひ出の唄」と「蝙蝠安さん」のオールトーキー週間で開館二週年記念興行▲日活館は次週の「國定忠治大會」を延期して「煩惱秘文書大會」と「時代の驕兒」「海のない港大會」で二回短期再映大衆興行をしたあとで▲「國定忠治」完結篇とデルリオの「南海の劫火」を組み混合プロ上映▲故根岸耕一氏の遺骨が去る十三日京都驛な通過した際驛頭に送迎したのは▲鈴木傳明、谷幹一、大崎史郎、市川春代、押山、高橋禪宣傳部長に祇園甲里ノ木屋町中村家の禪女將▲氏の恩顧を蒙つたもの日活に十指に足らなかつたが、死者にまで氣兼れをせねばならぬ日活マンの憫表地に陥つと慨嘆されて

『滿鐵を商議會員に』結局拒絶する模様
會社の性質が許さぬ

滿鐵を商工會議所の會員に加入せしめて會費を徴收せよとの案は十月の全滿商議聯合會で可決され、滿鐵にも正式加入方を移牒し來つて居り改組問題の喧しき折柄成行注目されて居るが、滿鐵側では殆ど問題にせず其の後何等の返答を發せざるところより見れば結局握り潰すに非ずやと見られて居る全滿商議側の主張は

滿鐵も法人たる以上商議に加入すべきで、この際商議側は現在のごとく滿鐵の補助を受くる代りに公然と會費を徴收することを得、その方が合理的であるといふにある、現在滿鐵が全滿各地の商議に對する補助金は總額七萬圓であるが商議側の計算によれば滿鐵を會員とすれば二十萬圓位は徴收し得べく即ち現在の三倍の金額となるといふにある、これに對し滿鐵ではたとひ會員となるも内地の例より見て精々最高四萬圓位しか滿鐵より徴收し得ざるべく若し特別の規定を設くれば如何程でも徴收出來やうがかゝる不合理は行ひ得るものでないと見て居る殊に滿鐵は特殊法人で行政的方面にも活動して居るので、一般法人のごとく商議に加入すればヂレンマに陥る處あり滿鐵そのもの、性質より絶對不可能としてゐる、なほ本問題に關し星野商工課長は左のごとく語つた

商議側から滿鐵に對し加入方の勸誘のあつたことは事實だが、まだこちらは詮議して居ない、返事するか否かも定まつて居ない、今問題になつて居るホールデング・カンパニー案でも實現して滿鐵が完全な營利法人にでもなつたら商議に加入することは當然だらうが、現在の滿鐵を商議に入れることは無理な相談だと思ふ

一切は これから
小柳津昭和製鋼所顧問着任

新に大阪砲兵工廠長より昭和製鋼所顧問となつた小柳津正藏中將は十八日入港ばいかる丸で來連したが船中語る

陸軍省よりの話で昭和製鋼所へ行けと命ぜられたので來たのだ滿洲は全然初めてといつてよい日露戰爭當時來ただけだ、燃料經濟や貧礦處理等の技術的な方をやるのだ、いづれにしても事情の解らぬものだ、皆さんの御力によつて大過なくやつて行きたいと思ふ(寫眞は小柳津中將)

マグネ、石油、炭礦等々 萬事順調に進捗
吉田特務部顧問歸任談

關東軍特務部顧問吉田豐彦大將は去る八月初め上京滿洲におけるマグネシウム、石油、炭礦等の統制會社の設立準備に奔走中であつたが、この間かれて内地において問題になつてゐる日本製鐵合同會社設立委員としてその計畫に參畫するなど多忙な日を送つたが、十八日入港ばいかる丸で歸任語る

八月二日に當地を出發して爾來東京に居つた、既に御承知の如くマグネシウムの會社も九月二十一日いよいよ設立に決定したし、石油會社、炭礦會社も内地における諸準備は着々進んでゐる、要するに

自分は それらの問題の認可關係についていろいろ折衝してゐたのである、幸ひ萬事好都合に運んで、兩者ともこゝでは發表出來ないが日本側の重役の顔ぶれも殆ど出來上つてゐる、只肝心の滿洲國政府の敎令がまだ出ないので、いつ創立總會を開くなんて事も全く不明で、歸任後どの程度迄話が進んでゐるかをよく聞いて見る氣だ、それにこれは内地の問題だが自分は製鐵合同の方の設立委員をしてゐる關係で十二月五日迄に一度東京に是非共行かねばならぬ、この内地の製鐵合同會社は商工大臣を委員長にした大掛りのもので、十二月中に造り上げ様と云ふのだ、滿洲關係とは全然別で

滿洲に おける製鐵合同はもつと先になると思ふ自分はいつもいふ通り献立作りの方だが、まだアルミニウム、電氣等研究しなければならぬものが次々に控へてゐる、改組問題だつて、知らない、自分なぞ女中でいへば下女中で臺所專門さアハハ」上陸と共に滿鐵に八田副總裁を訪ね甘井子における滿洲化學工場の建設進捗程度を見た上午後四時二十分發の列車で歸京する

滿博開催を反映した 上半期の電車とバス
何れも新記錄を計上

滿電の市内電車及バスの本年上半期に於ける收支決算は最近漸く纏まつたが、これによると電車、バスの料金收入は百四萬一千六十五圓と前年同期の八十萬七千七圓に比し二十三萬四千五十八圓の著増を示した、内譯を見ると

	八年上期	前年同期
▲電車▲		
乘車人員	一七、一六〇、五五二	一三、九九九、六六八
收入料金(圓)	七七〇、七七一	五八七、九七七
走行粁	二、九〇三、七三三	二、八〇三、五〇九
粁當收入(錢)	二四・八二	二〇・五四
▲バス▲		
乘車人員	二、四五九、九五五	一、六六八、〇〇三
收入料金	二七〇、二九四	二二九、〇三〇
走行粁	一、七九一、四六一	一、三四四、八七一
粁當收入(錢)	一七・八	一六・一

と電車においては乘客數二割二分、料金收入二割三分弱の著るしい増加でこれに對し走行粁はさして増加せず、粁當收入も二十錢強より二十四錢八厘と素晴らしい好轉振りである、これが原因は銀高關係による滿人乘客數の著増と七、八の兩月に亘つて開催された滿洲博の影響と見られる、即ち月別に前年同期との比較を示すと(單位圓)

	八年	七年
四月	一〇五、五〇八	九三、〇五五
五月	一一八、五三二	九八、一四四
六月	一〇六、九四〇	九〇、四四五
七月	一三五、五六三	九九、九五五
八月	一四三、一四五	一〇七、一六八
九月	一三三、〇五一	一〇〇、一三六

となり平月においても昨年より一割強の増收ながら七、八の兩月は三割乃至四割の著増である、次にバスに於ても同樣の原因により乘客數に於て三割二分、收入料金に於て實に四割二分といふ著るしい増收を示し粁當り收入も前年の十六錢より十七錢八厘とバス營業開始以來の最高記錄を示してゐる殊に旅大線の如き南北線合して十二萬七千二百六十圓と前年より五割強の増收で、小平島線が稍減收を示した以外は各線とも増收で赤字線とされてゐた日本橋大連驛線の如き路線變更より約七割方の増收を擧げ黑字線に轉向してゐる、各線路別收入狀況を前年と比較すれば左の如くである(單位圓)

	八年上期	七年同期
旅大南線	一五五、一六一	八一、〇三三
同北線	三三、〇九九	三三、四五二
同區間線	八、八七七	—
旅順市内	三、九九五	一六、五五五
水師營線	三、〇八三	三、〇一三
金大線	五〇、二五三	三六、〇六六
小平島線	七、六六七	八、四〇五
甘大線	四、五三三	三、五三三
日本橋線	一六、三二七	九、六六一
聖德街線	三七、一三三	三九、三五五
沙河口驛線	一、二九六	八〇
金普線	九〇三	—

新京附近 特產出廻減

【新京電話】最近の特產出廻りは逐日漸減の狀態であるが主な原因は大連に於ける相場の下落と近年稀な暖氣で奥地に降雨があつたため渡河搬出の出來ない關係であるが今後結氷と共に大連相場が反撥すれば漸増の見込みである

落潮の新東
漸次非常時相場還元か

【東京十八日發電】東株市場は整理問題に關聯委託證據金及び勘定仕切金の回收續出と、取引員に對する銀行の新規融通拒否のため大混亂に陥り、跡落付いてゐるが、主務省の監督を受ける配當率次第では割高視され、新東の落潮は目下のところ他株に無關係なるも大藏省の軍事費單價切下げによる査定は前途増税の懸念薄きも、軍需株の利益制限は免れ難く、適切妥當なる非常時相場に還元するも遠からざるべく、今回の新東安を動機に大勢轉換するものと重視されてゐる

米穀統制法で 米買上申込受理

【東京十八日發電】最近米價安のため酒田、仙臺、東京の各米穀事務所に對し、新統制法による買上げを要求するものありしも、政府は米穀證券の金利未定のため受理を澁つてゐたが、遂に東京で二口二百七十俵の買入申込を正式に受理したので、引續き北海道の瀧川を始めとし相當の申込みを豫想されて居る

整理減配見越で 東株慘落
滿鐵五品は共に駝り

東京市場における東株は十七日後場百九十五六圓臺から百八十圓下と一氣に十五、六圓方の慘落を演じ十八日前場も安値は百七十六圓の新値をみせるなど凄慘な瓦落を演じ、新株もこれにつれ二圓乃至四圓方の低落を示したが、東株の慘落は東株整理に對して、當局の態度強硬を示し、將來の減配豫想の悲觀と、今次の暴落にて買方取引人に違約處分者續出の狀態となつたので、恐怖人氣となり投物殺到したものとみられてゐるが大連株式市場は内地株安ながら滿鐵株の強調、五品株の業績樂觀による買氣の擡頭などで東新安に逆行し滿鐵六七十錢高、五品三四十錢高と却て強調を示し東新株のみ十二、三圓安と慘落し、延取引は即時計算となり帳簿整理の必要から後場立會を二時半に延刻した

日滿實業協會 役員顔觸
會長に郷男、高田氏は常任理事 十八日創立總會開催

日滿實業協會の創立準備委員會は十七日東京商議において開催、十八日午前十時より創立總會を開催したが、十八日大連商議への入電によれば、同協會役員は會長に郷男、副會長に興銀總裁結城豐太郎、大阪商議會頭稻畑勝太郎、大連市商會々長張本政、ハルビン市商會々長李明遠の四氏を、理事は邵慎亭氏、監事に龐睦堂氏、常任理事に高田友吉氏を推薦するに内定、滿洲支部は新京に置き支部の事務は便宜上大連商工會議所に於て代行することになつたと

近頃の綿糸布況 弗々買氣擡頭
數量も去年よりは多い 奥田東洋棉花支店長談

冬物の手當を急ぐ最近の滿洲綿糸布界の現狀について東洋棉花大連支店長奥田千之氏は左の如く語る

本年は例年に比して氣候が比較的に溫暖であつた關係や又農產物の崩落による奥地農民の疲弊等が加味されて、冬物の手當も一ケ月ばかり遅れたようである即ち例年ならば十月頃から始まるのだが、今年は十一月に入つて買氣が擡頭し……

特殊の意義を持つ 經濟參謀部を認識せよ(下)
岡本理治

私は兩氏を侮辱せんとする意思は毛頭ない、只私は明治大帝の御偉業完成のため渾身の努力をなすことを念となす故、事實により滿鐵人の自省を促すことの切要なるを思ふからである。右の如く兩理事の經濟知識には不備の點がある。獨將の下驕卒なしとの古語が眞理を語るものならば、滿鐵人は深く反省して徒らに軍部をサーベルとする優越感に立たざることを盼望するものである。

右の如くにして軍部人を非經濟人として貶すべきでなく、滿鐵人が必ずしも經濟人として誇稱すべきでないと思ふ。茲に於て、私は最自然の運命の指す眞理に立ち軍民一致破廉の念を以て滿洲の經濟參謀部に就きて愼戒せる觀照をなすことを希望する。今回、關東軍に經濟參謀部の出現せんとすることは天の運命によるものなることを深く信ずるのである。何を以て然るか。近時英國經濟學界の一角にヂユアル・システム・オフ・スタビリゼーションと稱する學説がある。之は日本語に譯せば「安定の二重組成」とでも稱すべきものかと思ふ。その内容は製造家が物財を生產する數量に應じて如何程にても紙幣發行を敢行し、一方物價を漸落歩調に置かんとするものである。これは何を意味するかと謂へば、インフレーションにより製造家に直に資金の回收をなすを得しめ、即ち製造家の安定を得しめ、他方物價漸落により勞働者その他の消費者の生活安定を得しめんとするものである。茲において二重の安定を得しむる制度といふ意味となるのである。この理論の經濟的暗示は、紙幣は滿鐵消費組合の傳票の如きものにて、價格の漸落は割戻金の如きものである。これは交易を中核とするアダム・スミス以來、マルクスを經てオーストリー學派に至る舊經濟理論と、分配を中心とするテクノクラシー的新傾向の過渡期を描くものである。何んとなれば製造家が健かに資金回收を得るのは、舊理論を離れ得ざるものにて、紙幣を傳票として漸落物價によりて豐富なる分配をなさんとするは、新理論に登岸せるものなるが故である

◇

歐洲大戰後の世界經濟の極度の不況は、レーニン等の謂ふ如き資本主義の最後の階段に達したからでなく、經濟理論が舊新と根底的に改變さるべき環境に置かれたからである(この點に就きては私の先日の論文「ホールディング・カンパニー制と滿鐵組織改革問題」にて多少詳しく述べて置いた故參照を望む)

頃日、日本にて後藤農相が舊經濟思想の保持者なる低腦經濟學者や、古色蒼然たる財界人に極度に攻撃されながら、公衆の間にヒーローとして認識さるゝのは、公衆の純眞なる根底要求たる新經濟、即ち分配經濟の理論に立脚しての政策を考へるからである、高橋藏相その他の舊經濟論者は皆之を嫌ふ然し讀者にして一度彼等に……

五品增證據金 新東一株十五圓

宇部工場は條件が具つてる
マグネ會社今井常務談

市況(十八日) 株式
東新株慘落 地場株跎り

市場電報(十八日)

滿洲日報
(朝夕刊共二十頁)
發行所　大連市東公園町三十一番地　株式會社滿洲日報社　振替口座大連六〇番
印刷人　本村武盛

アメリカの蘇聯承認影響
わが極東政策牽制か
外務當局の態度愼重

【東京十八日發國通】一九一七年來政治的に絶縁した米蘇二大國が十六年振りに正式に國交を恢復せるに對し外務當局は豫て豫想せるところとして何等衝動を受けてゐないが、今後兩國の提携が極東政局に如何なる影響を與ふるかにつき左の如く愼重に觀測してゐる

一、アメリカが之を日本の極東政策牽制の一手段とし利用せんとする意圖あるは否定し得ぬも、ルーズヴェルト大統領が之により對日政策を具體的に急變することはあるまい

一、これに反し蘇聯側はアメリカの對蘇援助を誘發する意味で殊更その對日態度を硬化しよう、最近モスクワ筋より米蘇復交と共に北鐵賣却提議を撤回すべしとの議論ありと傳へられたのは單なるデマにせよ、今後の蘇聯の對日政策の動向を示すものである

一、米蘇間に對日的の何等かの協定が今後成立するか否か不明だが、昨年七月頃パリにてアメリカは對ソ承認の代償としてカムチヤツカに軍事的權益の設定を秘密に協定せんとの噂が立ち、又アメリカが日本の沿海州攻略を最も懸念してゐる事實より見て、ヨーロッパでも斯かる點を注目してゐる事實は我國も無視してはならぬ

一、米蘇復交が支那に與ふる影響も注視すべきで、一九三五年頃における米蘇支三國の對日連鎖を當然の事として覺悟せねばならぬ

一、何れにせよ我國は滿洲國開發を第一とし、從來通りの政治外交策を施すべきことは何等の變化あるべきではない

認しない結果極めて無理な狀態を生ずることは當然で、今回のアメリカに徵しても早晩世界列國がわが滿洲國を承認し得ざるを得なくなるべきことは極めて明白であり、この點わが國民の意を強うする所である、承認と同時に債務賠濟、……

單に通商恢復の程度
米國の對蘇貿易進展は疑問
わが陸軍當局の觀測

【東京十八日發國通】アメリカ政府の蘇聯邦正式承認について陸軍當局は次の如く語つた

アメリカ政府は遂に蘇聯邦を正式に承認したやうだが、その承認は兩國間に不侵略條約その他政治的協定を含んでゐないことは明かだ、して見るとアメリカの對蘇承認は單に通商關係を回復したといふ程度だ、尤も多少わが國に對する牽制策が含まれてゐると見てよいだらうが、斯くアメリカが急速に蘇聯を承認するに至つたのは、米國內の不景氣から貿易の新販路を求めんとするにある、しかし米蘇兩國の生產は小麥、石油、木材等大體同樣なのだから承認した代償だけの貿易の販路が得られるか疑問であつて、殊に蘇聯は貿易は個人が行ふのでなく國家が行ふのであつて如何に承認されたからといつて高價な物價のものを買ふ譯は無いので、わが國として何等從來と異ることは起らない、殊に先例のあるイギリスと蘇聯の通商關係を見てもうつかりすれば踏倒されることは明かで、承認後の米國內において赤化問題に關する事件は頻發し數年ならずしてアメリカが承認によつて何等得ることなく種々不利な問題を惹起することは今迄の各國の例を見て明かである

事態に對し取り立てゝ考慮する必要はないと思ふ、又內に顧みて滿洲國としての對外政策に變更を來さしめることは考へられない、唯、今後の米蘇兩國の動きを靜觀し世界情勢に處する必要はあると思ふ

正常復歸のみ
宇佐美顧問談

今更アメリカがソ聯を承認した所で滿洲國が兎や角いふ必要はないであらう、兩國が長い間の變態的關係を常道に復したまでのものでこの意味においては大いに喜ばなければなるまい、アメリカの承認によつてソ聯の對日滿政策に多少の變更は想像出來るかも知れんが、問題にはならぬ、經濟的に見ても考慮する程の必要はあるまいと思ふ

對內策からの復交
鄭滿洲國々務總理談

【新京電話】アメリカの蘇聯承認に關し鄭滿洲國々務總理は語る

最近の米ソ兩國關係から見て今日の兩國の國交恢復は當然の結果と見られる、アメリカの國內情勢については一つは國內狀態が漸次改善せられてゐるといふ觀察と、一つは非常に惡化してゐるといふ觀察と二つあるが、併しながら最近ソ聯が歐米諸國は勿論中華民國、日本などに對して不可侵條約を締結し又は提議したこともあり、五ケ年計畫を實行してゐる實情もあるからこれから見るとソ聯は國內情勢の整調と國力の充實とに專念してゐることは感知される、この事から見てもソ聯は對內的の政策上アメリカに接近し承認を求めた譯で、アメリカとしても勿論對國內政策の關係上、今回のソ聯承認を決行するに至つたものであるから、兩國の接近は對外的に何等事を構へんがための政策の現はれではないと思はれる、この際滿洲國としては右の……

單なる承認のみ
謝外交部總長の意見

アメリカのソ聯承認は民主黨政府成立當初から豫想されたことで、右兩國の如き世界有數の大國が正常の國交を開始し得なかつたといふことが、抑も極めて變則的なことで今回の承認はこれが正常に復したゞけのことである、立派な獨立國を感情や行掛りに囚はれて承……

朝鮮最近の面影
多望なる產業の前途 (5)
宇垣一成

これを要するに朝鮮人は精神的には吾人の同胞と伴侶として共存共榮、榮辱浮沈を共にし得る傾向に進みつゝある。將又朝鮮全體は產業及び經濟的には現在においても相當の實力を有して居り、更に將來は頗る有望にして大いに發展すべき素質を具備し、單に農國としてのみならず、工業國としても前途は光明に充ち且つそれに伴ひ商業も大進展を遂ぐべき運命に在りと申し得るのであります。換言すれば朝鮮その者は餘り遠からざる將來において、母國に厄介をかけ來りし狀態より脫却して、却て母國の進運に貢獻し、發展に寄與し得るの可能性を確に充分に有して居ると斷言して憚らぬと信じます。唯朝鮮にて現在及び近き將來においてなほ缺くる處のものがある。それは資本と技術の二點であります。この方面において今後一層內地の協力と支持を得さへすれば、前に申述べたるが如き結構なる時代の到來することも存外早いかと思はれます。この點は內地の識者、有力者に是非共充分なる考慮を煩はし後援を願はねばならぬ處であります。

◇

更に一端を御紹介申上げて日程の許す方々には親く御視察を願ひましたならばと考へて居りますのは朝鮮における精神作興、自力更生の運動であります。該運動は前に申述べました如く全鮮總動員にて努力中でありまして、恐らく內地においては容易に見る事の出來ないだけの熱烈振りと組織振りを以て進行最中であります。詳言すれば各地方においては中央部の意圖を體して各種團體は素より村役場、學校、駐在所等を始めとして郵便局、金融組合、鐵道驛その他當該地方の有力者等が己を空しうして一致協力、一團となり、挺つて該事業の徹底完成に努力しある有樣にて、實にこの涙ぐましき傾向に對して吾々は深く敬意を表し厚く感謝し且つは多大の期待をかけ居る次第であります。

◇

なほ教育界御歷々の御集まりの席でありますから一言朝鮮の教育に關して私の考へて居ります點を御耳に達してお話を終りたいと存じます。朝鮮においても教育の根幹たり指針たるものは申す迄もなく御勅語であります只往昔より傳來せる人心の荒廢、生活の窮乏の域を今なほ解脫し得ざる朝鮮の現狀に在りては、何と申しても生活の安定を圖ることが急務であり、又それが諸般施設の前提であると思ひます

從つて初等中等の學校には職業科を設けて、これに頼る力を入れて居る處である。單的に申せば教育即生活、生活即勤勞の意味合の基に努力せしめつゝある處であります。その結果として中等學校の新設につきましても特殊の原因の存せざる限りは、當分は實業的のもの以外はこれを許可せざる考へを以て進んで居る。即ち私の就任後今日迄は色々と地方の希望もありましたけれども、數箇の實業學校の外は設置を認可して居りませぬ。將又教育當事者に對して機會ある每に頭と口のみ働きて腕と脛のなき樣な人物を造らざるやうに、寧ろ頭と口は少々劣りても腰の据つた確つかりした、腕に働きのある、薄ッ箆でない、分の厚い、輪廓の大きな、ゆとりのある人を造り上げるべく反復努力方を要求し希望して居る處であります。なほ朝鮮では現在の非常時局に處する方途として左の意味合を以て啓導に勉めさして居ります。今や帝國の一般社會は何となく非常時、國難の聲におびえて不安に驅られ焦燥煩悶に陷り、軍需關係の工業を除くの外は實業その他一般になほ萎靡委頓の狀態にある樣に思はれる。然るに今日の非常時は單に帝國だけではない、世界共通である。世界各國共に經濟、思想兩方面において困り拔いてそれを打開し匡救すべく藻がいて居るのである。その中では日本は比較的困却の程度の輕い、何れかと申せば他の諸國よりも惠まれたる立場にあるのである。その惠まれたる二三を例示すれば、無形方面において日本は國の中心が確乎として萬代不易不動である。御互が協力一致この中心を確かりと擁持しこれに御縋りさへして居れば安泰である。他の諸邦の如く政局の波動によりて國の中心が動搖し基礎がグラつく樣なものとは比較にならぬ幸福なる立場にある

◇

更に物質方面を見ましても帝國は著るしく惠まれたる有利の狀態に置かれて居る。國民の負擔は歐米諸大國に比すれば全般的に輕い、殊に各國の苦しみ居るは過去の戰債と賠償金であるにも拘らず、それの苦しみは帝國には皆無である、將又資本主義には好き處もあれば惡しき處もあるが、日本に於ては資本主義の入り込みたるは日なほ淺き事なれぞの弊害たる貧富懸隔の差の如きも歐米のそれに比すれば遙かに薄い。最近歐米を巡視して歸朝した人の話によれば、英本國(人口四千四百萬)だけでも昨年來失業者三百萬もあり、最近にてもなほ百萬を突破して居る。米國などは人口の三分の一は失業者にて華府、紐育の街頭にも物乞の群が蝟集して居るとの事である、それに比すれば帝國は頗る結構な立場にある

即ち農業を基調とする食料の自給自足は完全に成立して居る、工業なども追々と歐米の足跡を離れて獨立獨歩し得るに至り、就中纖維工業の如きは歐米の壘を摩しこれを凌駕するに至り彼等をして悲鳴を擧げしめつゝあるのが今日の實狀であります。商業とても支那がボイコットすれば更に南洋、印度、亞弗利加と轉々進出し商權を擴張して居る。其他日本の人口は著るしき高率を以て增加する現に昨七年度の如きは百萬人も殖えて居る……

宋、孫等親米派の對日政策轉換
汪、黃派の勢力を驅逐

【上海特電十八日發】アメリカの蘇聯承認は國民政府に重大な影響をもたらし、これを以つて對日二大巨頭たる英米兩國の握手とみなし、對日態度を急轉して蘇支不可侵條約の締結を急がうとしてゐる、親米派の宋子文、孫科氏らの一派はすでに汪精衛、黃郛氏等の勢力を驅逐して、これを中央政治會議のみに制限することに成功したので、その對日政策轉換は急速に現實するであらう

宣傳禁止などの問題も解決されたのか又はこれらは今後に讓られたのか恐らく後者であらう、又ソ聯が今回の承認に力を得て對滿態度を硬化しやせんかといふ向きもあるが、滿ソ關係に對米關係を利用するが如きことは二階から目藥でソ聯政治家は今更遠交近攻といつた……は結局承認だけの話でそれ以外の何物でもないと信ずる

クーベル技師が米蘇復交を斡旋
駐奉領事館の意見

【奉天電話】アメリカのソ聯承認に對し奉天ソ聯領事館では語る

ソ聯邦の五ケ年計畫は既に完成の域に進みつゝあり、アメリカから各種工業、例へば電燈、機關車、車輛、自動車、トラクター、穀物增收の化學肥料等の各工場の技師として約六百餘名と、その助手として數千名の米人がソ聯政府に招聘され、シベリアの各主要都市に米人技師は家族と共に生活し、ソ聯政府から俸給を支給されてゐる狀態であつて、今回アメリカがソ聯を承認したといふことはクーベル技師が歸米後、ソ聯現狀を朝野の間に紹介しその斡旋によつてリトヴィノフ氏が渡米することとなり、遂にアメリカ、ソ聯間の國交を恢復したものと思はれるシベリアの將來はこれがため今後文化的に躍進するであらうが……現にウエルフネウジンスキーには東部シベリアの各市部各地に送電し得られる電燈工場が本年末で竣工し、シベリアの電化政策が完成する外、モスクワ、イルクーツク間にはラヂオが完全に通ずるやうになつたから、一九三五年までにはシベリアには劃期的文化を築くことができるであらう

デマ飛ぶ
哈市蘇聯人間に
笑ふべき

【ハルビン特電十八日發】アメリカの蘇聯承認は當地蘇聯人を狂喜させ、承認祝賀のためアメリカ太平洋艦隊が浦鹽に來る等と大デマが飛んでゐるが、蘇聯當局から出たらしい左の如き流言が眞實らしく流布されてゐる

一、北樺太油田の經營權を五十年間アメリカに委託しその收益を以つて戰債の二十%(約二億弗)を支拂ふ

一、同地金鑛の經營も委託し利益は折半する

一、コウカサスの油田を三十年アメリカシンヂケートに經營させ勞働者の六十%は失業救濟のためアメリカ人を以つて當てる

補充計畫の繰延不可
單價の切下は計畫實行不可能
海軍省の復活要求理由

【東京十八日發國通】海軍省の明年度豫算要求總額六億九千萬圓に對し、大藏省は四億二千八百萬圓に查定し、新規要求額四億四千萬圓に對し約四割の一億七千八百萬圓を認めたのみだ、查定振りを見るに第二次補充計畫の造艦費、航空隊八隊增設費、艦船改裝費約十一億圓の要求に對し

一、單價見積五割切下げ、繼續年度十一年度より十四年度に繰延べ

一、艦船改造費は主力艦の改裝のみとし、航空母艦、巡洋艦の改裝を削除し

一、制限外艦艇五十三隻甲、水雷艇八、給油艦一隻、水上機母艦一隻、工作艦一隻、九一九潜水艦四隻を認めた外は緊急を要せずと全額に削減、初年度分一億圓を計上し、他の新規要求を含めて一億七千八百萬圓としたものだ

之に對し海軍省では

一、補充計畫や航空隊增設繼續年度を十四年に繰延べることは一九三六年の危險線を目前に控へ承服出來ぬ故、十一年度迄に完成を期す

一、主力艦改裝費、航空隊增設費單價切下げは計畫の實行は不可能である

と意見一致した模樣である

不滿ながら納得か
大藏當局は樂觀的態度

【東京十八日發國通】十七日の第一回豫算閣議は次回の定例閣議日たる二十二日までに大體の取纏めを行ひ第二回豫算閣議を開會しようとの申合せを以て散會し、各省では部局長會議を開始し、これが二十二日の閣議までに最後的落着をつげる事は不可能とみられるので十八日或は十八日查定案を基礎に復活要求の態度を極める運びとなつたが、今後各省が態度を決定して大藏當局と折衝を開始し、二十四、五日頃になる模樣、而して二十二日の閣議は結局は全然議題として上程される事なく、同日は平常通りの定例閣議に終始し更に廿三日が祭日に當つてゐるなどの關係から事務的折衝が完了して愈々最後の確定をみるべき第二回豫算閣議は結局二十四、五日頃になる模樣、而して二十二日の閣議前後において藏相を中心に各省の政治的折衝は期待さるゝも、閣議席上に豫算問題が議題として上程される事は全然なく……

外務省明年豫算
承認總額僅に八百九十萬圓
主なる復活要求費目

【東京十八日發國通】昭和九年度一外務省豫算は十七日大藏省より查定案を廻附されたが、その內容は新部局の新設を始め在外公使館の增設等重要費目は殆ど全部削除され、新規要求二千六百七十萬圓の內、承認されたもの僅かに八百九十萬圓に過ぎない、外務豫算查定額左の通り(單位千圓)

總額	二六〇七三
內譯經常部	一六九六六
臨時部	九一〇五
新規要求承認額	
總計	八九〇〇
內譯經常部	一八〇〇
臨時部	七一〇〇

新規承認額の內主なる費目左の如し

一、爲替關係費	二六八〇
一、國際分擔金其他	二八〇
一、警備、團係費	一〇〇
一、移民保護費	四〇〇
一、在外學校補助費增	九〇〇
一、滿洲事件費	七〇〇
一、アフガニスタン公使館新設費	一〇〇
一、ペルー(南米)領事分館新設費	三〇
一、承德總領事館新設費	四〇
一、圖們領事分館新設費	三〇

なほ外務省は左の費目につき復活要求をなすことになつた

一、米歐洲國局新設費	一一〇
一、國際文化局設置費	一九二〇
一、軍縮條約臨時調查部	一〇〇
一、コロンビア公使館新設費	一二〇
一、總領事館及び領事分館新設費	五〇
一、海外通商振興費	八〇〇
一、外交工作費	三〇〇〇
一、其他	六〇〇〇
計	一二五〇〇

外務當局頗る憤慨
要求貫徹に努力

【東京十八日發國通】外務省では外交非常時對策として五公使館、……

查定に不服は無い筈
大藏省の態度

【東京十八日發國通】明年度豫算編成は軍部の強硬な態度から非常な編成難が豫期されたが、高橋藏相は五相會議の結果に徵し、陸海軍の要求計畫においては全部鵜呑みとし、その代り建艦費、航空機兵器その他の軍事費について詳細に單價を調べ上げ、この方面より金額削減の方法に出た、即ち軍部の要求は單價計算上放漫な點あり、大藏省は之を左の方針で切下げてゐる

一、軍部殊に海軍では昭和六年度豫算の單價を基準とし之に物價の騰勢を考慮し大幅の引上げをしてゐる

一、大藏省は二ケ月餘、軍需品の昨年度及び最近の納入値段及び民間會社の註文値段その他各種の材料について詳細調查し合理的な單價を計算した

一、以上の結果に照し、兵器の進歩、今後の物價騰貴の趨勢を考慮に入れて昭和六年度豫算における單價に幾分の割增をした

一、その結果は本年度豫算よりも却つて單價の下落するものを生じて陸海軍の要求と多大の開きを見た

以上の如く大藏省が單價引下げに確實なる調查を基礎としてゐるので計畫は全部鵜呑みにしてゐる以上查定案には不服が無い筈と態度頗る強硬である

滿洲國の外交事情報告

【東京十八日發國通】十七日歸朝せる駐滿大使館參事官谷正之氏は十八日午前十時外務省に重光次官以下首腦部を訪問、滿洲國外交事情を報告し正午辭去したが、右報告後左の如く語る

一、滿鐵改組案については機微に關するため、余の口よりは何も話せぬが我國が關東廳及び滿鐵附屬地の行政權を滿洲國に返還するのであると傳へたのは誤報であり、又關東軍が滿洲における經濟外交を一切獨裁せんとの計畫も誤聞である

一、匪賊討伐は成功しつゝあり、今後の工作は人心の安定である

一、滿洲國はその國內整備及經濟的開發の爲平和が必要でそのためには北鐵を圓滿に買取り、ソ聯との……

編遣委員會解散
部下を于氏の部隊に編入
李際春氏野人となる

【錦州特電十八日發】編遣委員會委員長李際春氏は去月二十九日緊急軍事會議を開催し、その決議により委員會を解散するに決定、各方面へその旨通電し部下五千名を于芷山氏の配下に編入せしめたが司令部のみは殘務整理のため今日まで現存してゐたので最近于芷山氏より洋一萬元を……に分配し……した、なほ……は二、三日……ふ

本日夕刊共十六頁

健康週間
浸れ大氣・浴びよ日光

社説

米蘇復交

米蘇國交回復は十六日午後十一時五十分、米大統領ルーズヴエルト氏と露國人民外交委員長リトヴイノフ氏との間に協定成り、十七日午後四時五分正式に成立した。これで一九一七年蘇聯政府成立以來十六年目に兩國々交が回復したわけである。ソウエート政府成立の始めには列國を敵と爲す覺悟であつたが、時日の經過に伴ひて、矢張り國際協調の必要を感じ、英、佛、伊、獨、日本、支那等各國と漸次國交の回復を謀つて來た。遂には國際軍縮會議にも委員を派し、多數の國家と不可侵條約を結ぶ等、頗る國際的周旋に力を致す方針を執るに至つた。併しながら、尙裏面には第三インターナショナルの潛行的運動ありて各國に不安を與へ、各國均しく大に警戒を加へながら交際してゐる有樣である。されば英露又は支露の間には屢々通商關係が開かれたり、閉鎖されたりしてゐる。他の諸國の間にも國交の險惡視さるゝことがないでもないが、露國との關係はすべて共產主義の關係であることが、他と類を異にする所である。

◇

米國は舊露國政府に對して巨額の債權を持つてゐる。此の債權を確認しない以上は、ソ聯邦を承認し難しとの建前を以て進んで來た。ソ聯邦は他の諸國に對する如くに、舊債務をウヤムヤにするのでなければ、强ひて米國の承認を求むる必要もないとして、双方共に讓らず、今日まで睨み合つて來た。然るに最近ソ國側では國際的孤立の地位を避けんとする政策を執るの必要を感じて、頻りに各國と不可侵條約を結ぶに至つた。此際獨り米國と無條約國であることの不便を感じたに相違ない。米國にても經濟的不況の深刻なるにつれて、世界の經濟的帝王たる權勢も怪しくなり、露國と通商關係を結ぶの必要なるを感ずるに至つた。必ずしも舊政權に拘泥するに及ばぬとの考へを起すものもあるに至つた。此の双方の氣持が漸次接近するによりて遂に今次の會商を導くに至つたものである。米國の內部には尙國交回復に反對の說もあるやうだが、それは畢竟舊債權が帳消しになるを恐れてゞある。

◇

去る七日リトヴイノフ氏ワシントンに入りて以來、大統領と交涉を重ねること七回、十六日の夜協定を終り、十七日午後正式に國交回復を見るに至つたのは、此の重大問題を決するには極めて迅速であつたといはねばならぬ。これ恐らく全權たる兩者が絕對的全權を有する結果であらう。此間に問題になつたのは例の六億五千萬弗の債權であることは勿論で、露國よりは一應は帳消しを要求したゞらうが、さう容易に承認しないことも明瞭なことだ。露國では更にその一部だけでも此際帳消しをと主張したらしいが、それも通らなかつたものと思はれる。其の他在露米人の信仰自由の保障とか米國に共產主義の宣傳をしないことなどの問題もあつた筈だが此等の諸問題はすべてあと廻しとなし、今度は只國交回復だけに止めたことは兩全權の共同聲明に示されてある。これによれば、重要な問題はすべて後日に殘つてゐるわけで、今度の協定によりて、兩國の關係に、直ちに何等の變動は起らぬわけである。但し感情の融和もありて、今後種々の問題を協定するに容易になつたことは否まれない。

◇

此の問題の重要性の一として考へられたことは、米露共に、之れを對日政策に利用せんとする魂膽の有無である。現に此の問題起つてからソ政府の北鐵問題に對する態度が頗る冷淡となり、或は破談になつても構はぬやうな氣勢を示す。日本に對して神經を刺戟するやうな行動を見せる。此等によりて見れば此の問題を對日滿策に利用して我邦を牽制せんとする意なしとは云ひ得ない。米國の方では、今日のところでは(二三年後は知らず)日本の感情を刺戟するを迷惑に考へてゐることは看取される。恐らく露國の上述の如き態度に對しては頗る微妙な感情を有し、兎も角米國自身には左樣な意思なきことを示さんとするであらう。

明年度から實施する在滿鮮人保護の施設

總督府三百萬圓を計上

【京城特電十八日發】在滿朝鮮人の將來につき關東軍、全權府、總督府、朝鮮軍司令部等關係方面において意見の一致を見、その根本方針を確定したことは既報の通りであるが、その實施については從來通り主として總督府においても責任を持つこととなり、所要經費三百萬圓近くの豫算を來年度に計上するに至つた、保護施設諸令は主として左の如く進められるものであると確聞す

一、安全農村を制定す
一、金融經濟の圓滑を期せしむ
一、衞生機關を完備す
一、教育施設を普及す
一、思想善導を期す

總て自力更生に依り善良なる日本國民として日滿共存共榮の根本義に則り善處されるもので、更に又善良なる滿洲國在住民たらしめんとするものである、朝鮮人の滿洲國移民については昭和十年度より本格的に實施すべし九年度中に調査研究、根本方針決定の筈である

關東州における先使用權を承認

あす實施する滿洲國商標法

滿洲國商標法は愈々來る二十日より實施されることになつたが、これに先だち大連商工會議所では經濟的に密接不可分の關係にある關東州在住商工業者のため、滿洲國內における同樣代理人によらず直接商標登錄の出願、請求、其他の手續を爲し得るやう特殊辨法考究方を滿洲國當局に陳情してゐたが、滿洲國當局では滿鐵附屬地は兎も角關東州の陳情に耳を傾けずにゐた〻め大連商工會議所の立證を認めることゝ關東州における先使用權を認めることの諒解を得るに至つたので、大連商議では最善の策として州內在住商工業者の登錄出願事務を幇助する、卽ち商標局に提出すべき日滿文の書類を出願者に代り作成し別に新京における代理人と特約を結び、前記出願書類を取纏め送附特許局に提出方を依賴し以て實費に近い料金で登錄し得るやう便宜を圖ることになつた

車票統一實施

滿鐵々道部では最近他鐵路との貨車直通が激增し從て車票記載事項が複雜化して來たので車票を大きくする必要が生じさきに內鮮滿鐵連絡會議で鮮鐵側と車票の統一について打合せを了したが鐵道部長の決裁を得たので目下原案作成を急いでゐる、型は大體現在の三倍大さとなるが施行期は明年四月一日の豫定である

明年の國都土建界

國有林伐採計畫

【新京十八日發國通】土建事業の殷盛と共に本年度は木材多大の不足を來し約三倍の暴騰を見た、明年度の土木建築工事は更に增加しこれに要する木材も亦頗る多量であり、明年度は本年度より多くの國有林伐採が土建界並に各方面より切望されてゐる、右につき過日來關係當局では種々協議中であるが、實業部當局における明年度伐採計畫は左の如きものと確聞する

普通原木、鐵道沿線四千車(本年度は中央銀行をして一千車伐採を許可)松花江流下の分一千車、四合川方面より拉林河流下蔡下溝に揚陸五百車、枕木百萬打三千車、特種枕木六萬打二百車、電柱三萬本三百車、根柵六萬本百車、橋梁用木材五千石五十車、抗木二十萬本百五十車、燐寸軸木百萬石四百車、合計九千七百車

以上の如くであるが、之を本年度三月より八月迄の伐採車數四千六百車より見ると約三割乃至三割五分の增加が許可される譯である、卽ち本年度木材伐採實績(八月末調べ)は左の如し

鐵道輸送吉林通過數二千六百七十五車、松花江流下數六百六十七車、吉林貨車部卸數七百六車計四千四十八車

興安省各旗に日人參事官

【新京電話】來る二十日の第五十三次國務院會議には興安總署提出の興安省各旗に日系の參事官を置き...

滿鐵改組問題と軍當局の眞意

意見交換せる奉天代表語る

【奉天電話】滿鐵改組問題と行政移管、治外法權撤廢の三問題に對し新京を訪問した野口民會長、皆川町內會長、鹽尻地方委員會議長野添商議理事長の四代表は十七日歸奉したが一行は軍司令官を初め秋山、沼田參謀、吉澤書記官を歷訪し、隔意なき意見を交換したが軍部では民間の輿論を聽きたい時であつたと、非常な歡迎を受け特に沼田參謀からは懇篤なる說明を受けて來たがその會見の大要は左の如くである

滿鐵改組問題　滿鐵改組に關しては最近種々新聞紙上で報道されてゐるが、我國としては昨年九月十五日の日滿議定書並びに本年三月一日滿洲國の聲明にかゝる滿洲經濟建設要綱により從來事變前まで總てが對立的になつてゐた事柄が總て立體的にやることになつた關係上、當然滿鐵會社も改組擴充しなければならなくなつたのに外ならぬ世上幾多の說もあるが、結局滿洲の產業開發を現在以上に速かにやるのであつて、決して滿鐵を改組したからといつて其事自體が現在の滿鐵經營より不利になるといつたやうなことは決して無い、國民は安心して成行を見て貰ひたいといふことであつた、此問吾々としては會社に對しての法律關係なぞについてはこの點なぞは別に申上げる要もない、又吾々は申上げる事柄であるが傳へられるやうな不安なく目下法制局邊りで鋭意研究中であるとのことであつた

附屬地の移管　滿鐵の滿洲國移讓問題は世上には行政權と併せて關東廳の行政權を滿洲國に移讓するといふ者もあるが、...

法權撤廢時期　治外法權の問題はその撤廢を行ふまでに十分準備もされ今日までわが在住民が其の安住の出來た點を害されるやうなことのないやう、萬全の方策を講じて撤廢をすることである、我々としても治外法權撤廢後の個人の安住といふ點については滿遺漏なきやう篤とお願ひして置いた、なほ各團體では軍部の說明に基き對策を講する方針で、町內、地方委員會、民會は行政方面を離れ經濟方面に對し何れも研究する意向である

鐵道愛護村の現狀(1)

設置の動機と計畫概要

一、愛護村設置の動機

滿洲國有鐵路の特殊性に鑑み、沿線住民に廣く鐵路愛護思想を普及せしむるの必要は夙に痛感してゐたが、偶々昭和八年六月關東軍參謀部より「軍の分散配置に伴ふ宣傳計畫附錄鐵道愛護宣傳計畫案」の送附を受け、右施設要領を明示されたので總局においては之に準據し鐵路愛護思想普及宣傳大綱を決定し、その第一歩として取敢ず國線全線に亘り鐵路愛護民路懇談會を開催したところ、軍當局及び滿洲國關係各機關の絕大なる援助により、豫期以上の好成績を收め、その結果沿線村落中自發的に或は鐵路警備に協力を申出で、或は鐵路愛護村設置に關し具體的提言を寄する等、鐵路愛護の氣運大いに昂れるを見、嘗て軍當局の指示による鐵路兩側各概ね五粁の地域に鐵道愛護地帶を設定するの好機なるを看取し、日本軍部並びに滿洲國官憲と篤と協議の上、地方實情に適する鐵道愛護村の設立に關し、鐵道側は積極的盡力を爲すべく、管下各鐵路局に示達せるを以て各鐵路局にあり[illegible]は各地日滿軍部並に滿洲國官憲と協調して鋭意目的の達成に努力しつゝある

二、鐵路愛護村設置計畫の概要

之を三期に分ち先づ鐵路愛護思想を扶植培養し漸次鐵路愛護村の設置に誘導し益々その强化を圖ると共に、宣撫工作の進捗に伴ふ福祉施設の增進により民路一體の境地を現出せしむべく努力してゐる

第一期(大同二年八月—同十一月)
國線全線に亘り鐵路愛護熱を高潮せしめ民意に依る鐵路愛護村設立の氣運に導く

之が爲八月以降全線に亘り路愛護懇談會を開催し、或は鐵路沿線の古老を招待して大連地方を見學せしめ、或は慰安廉賣施療を運轉して沿線民衆との融和を計り、民衆の自發的愛路心を期待したが、日滿軍憲の絕大なる援助によりて急速に具體化し一部に於ては既に鐵路愛護村の設立を見るに至つた、ここにおいて各鐵路局に命じ概ね左記要領による全面的愛護村設置を開始した

(1)方針
(イ)鐵路愛護村の設置は自發的愛路心を基礎とし...
(ロ)鐵路愛護村の設置は政府の法令の制定を見るまで日本軍部、滿洲國警備機關及び鐵道側三者の協定に依ること
(ハ)鐵路愛護村設置は地方治安維持を主として...

第二期(大同二年十二月—同三年三月)
本期に於ては主として常備的事業計畫の調査及諸準備を完了し
(1)鐵路愛護地帶內に於ける宣傳事業の根本的調查
(2)鐵道愛護宣傳機關の充實
(3)各鐵路局官廳主任者の集合教育
(4)新聞、雜誌、講演等による愛路思想の培養
(5)優良愛護村に對する第一次獎勵施設...

第三期(大同三年四月以降)
本格的に鐵道愛護宣傳を實施し愛護村民に對して施設救護を實施し民路合作の實績を舉げんとす

教室の座布團　林田學

◇「鍛の體、鍛の心」「磨けよ魂鍛へよ身體」と標語を掲げ健康週間と迄銘打つて新聞で宣傳され當局の方々の努力にも拘らずその反面には子供に對する親の...

金福支配人後任

栗原卯之助氏に決定

病氣を理由として兼井支配人に休職せしめたる金福鐵路の和田...

栗原氏略歷　金福鐵路支配人に決定した栗原卯之助氏は正八位陸軍輜重三等主計にして茨城縣栗原重吉氏の二男、明治二十四年八月三十日同縣に生れ大正十五年東京帝大法科政治科卒業後大阪住友本店に入り同十一年東京市電氣局に轉じ爾來累進して現在は電氣局勞働課長となり且つ同局共濟組合理事長であつたが、その間大正十三年より同十四年まで歐米視察に赴いた

在滿外人への債務決濟

【奉天電話】日滿英米各國人の滿洲事變前における奉天政權への債權は滿洲國において槪要委員會の調査でこれを決濟することになり最後の公債による支拂は...

模範機械農場

測量に着手

【安東電話】滿鐵の鳳凰城模範機械農場は安東地方事務所と鳳凰城縣長との間に約二百町步の耕作地買收交涉が圓滿に成立したので十八日から測量に取かゝつたが明年四月十日までに機械耕作する...

產金買上價格

【新京電話】滿洲國政府產金買上價格(十九日より二十五日まで)一公分(瓦)につき國幣二圓九角五分

米藏相の辭職　英財界に衝動

【ロンドン十五日發國通】...

大觀小觀

ゴルフと課稅

市況(十八日)

株式　東新下一服　五品强調

市場電報　大阪期米　神戶期米　東京期米　大阪綿糸　神戶特產

健康週間

遊ぶ子はよく喰べる
偏食は身體を弱くします
子達の好き嫌ひは多く親の罪

學者によつていろ〳〵意見があるが、日本では大體十五歳迄を子供としてゐる、子供は生理學的にも解剖學的にも知識的にも大人と違つてゐるから、必然的に榮養も大人と相違して居なければならない、子供は乳兒期、三四歳から五六歳までの幼兒期と、それから十二三歳までの學童期に分たれる、中學生になれば大體大人と同一視してよいのである、子供の榮養素需要量（どれだけ食べたらいゝか）はその子供の活潑さ加減と、身體の大小、男女の差別で違つて來る、ドイツの保健者が發表した所によると

三歳		一一〇〇カロリー
四歳		一三〇〇
五歳		一五〇〇
六歳		一〇〇六
七歳		一七〇〇
八歳		一八〇〇

九歳からは男女の差が需要量に現はれて

九歳	男	二一〇〇
	女	一九〇〇
十歳	男	二三〇〇
	女	一九〇〇
十一歳	男	二六〇〇
	女	一九〇〇
十二歳	男	二六〇〇
	女	一九〇〇

となつてゐる。九歳の時の必要量は大人の居職の人のそれに相當し十一歳の時の二六〇〇は郵便配達の必要量に相當するがこの時代の子供はいたづら盛り、體ののびざかりだからである。しかしあまり遊戯をしない子供にはこれより少い食事でよい。

子供の蛋白質必要量も多くいるもので、これは大人が單に毎日消耗してゐる蛋白を補給して行けばいゝと違つて、その補給をする上に自分の體の發育をも攝らねばならぬからである、母乳を見ればこれが判る、母の乳には實に多くの蛋白質が這入つてゐるのである、子供は澤山肉類その他に依つて蛋白質をとらないと體が大きくならない。ビタミンと鹽類も子供には大切であるが。これは野菜や果實を食べればいゝ、鹽類ではカルシュームと鐵分が目下問題となつてゐるが。都會の子供にむしばの多いのはカルシュームが不足してゐるからである。從來の榮養學では野菜や果實は、生のものだから腐つたものを攝る心配があり。又流行病の菌なども附着してゐるといつて敬遠したり。纖維の多い野菜は不消化であると嫌つてもゐたが、それ等は相當注意をすれば避けられる事である、纖維は

不消化なものだといつても、その量が多くなければ害にはならない、子供にはいろいろなものを食せしめなければならない、偏食だと病氣になりがちとなつたり、身體も虚弱になる、混食にする爲めには、子供の好き嫌ひをなくすにあるが、一體に母親の好まぬものを子供も好まなくなる風がある、故に子供に選り好みさせない爲めには母親自身が自分の嫌ひなものでも無理に食べるやうにしなければならない、病院などに來て、この子は人參が嫌ひで困つてゐますといふお母さんが居るが、調べてみるとその母親が人參嫌ひであるやうな場合が多い、子供は身體の小さい割合に澤山のカロリーをとらなければならないし、又三、四歳まではいくら嚙んで食べろと注意しても大抵鵜呑みにするから、食物は消化し易く且つ榮養價の高いものを選ぶ必要がある。

玉子と牛乳は幼兒の食物には理想的である、牛乳一合と玉子二個の榮養價を較べて見るに、牛乳は一三〇カロリー玉子一四〇、蛋白質は同量で、脂肪分は玉子の方が多い、不消化なものはなるべく與へないがいゝが、どんなものが不消化だかは子供の便を見れば解るので、便に生のまゝ出て來るやうなものは與へてはいかぬし、幼兒のうちは唐辛、こしよう等の刺戟物もよくない、又調味料もなるべく薄くしたがいゝ。學童時代に食物が不足すると、その子供は

不活潑になり、遊戯などに對する慾望が減退する、のび〳〵育てるには十分な食物が必要である、間食は日本の古い習慣ではいかぬものとされて居るが、子供は澤山の食物がいる故大人のやうに三度の食事だけでは滿足が出來ないから、間食を要求するのである、私は學校から歸つた午後三時の間食を缺かさないといふものである、間食には肉魚等の蛋白質のものを避け、食べるとすぐ腹のふくれる澱粉砂糖分のものが消化し易くていゝ、例へばしる粉、ビスケット、葛湯、カステラ、果實と云つた類のものである。

一般の子供の食事によつて、餘り消化し易いものばかり攝るのも考へもので、消化し易いものばかり食べると腸が弱くなる、消化し切らずカスとなつて大便になるものも喰ふべきで、カスの殘らない肉食ばかりする動物の腸は短く、壁が薄く弱く、カスの多い草食ばかりの動物の腸は、長く、壁が厚く且つ強いので、人間はこの中間に當つてゐるのである、人間は混食する生物だからである、黒パンや果實野菜等の纖維のあるものを適宜に與へて腸の鍛錬が大事である、都會の子供は食物が田舍のより荒くないからどうしても腸が弱い、遊戯を好み運動に熱中する子供は食物の要求量が多くなるが、子供は充分なる榮養と運動による身體の鍛錬によつてすく〳〵と成長するのである（小森憲太）

健康週間 診斷券
住所
氏名　年齢　歳

健康週間 診斷券
住所
氏名　年齢　歳

ダンス是か非か

[illegible]事件以來ダンス乃至ダンスホールを繞る血なまぐさい事件や桃色事件の數々が連日の紙上を賑はし、今やダンス是非の問題は滿鐵改組問題と共に識者の批判の焦點となつてゐるやうです。ダンス是か？非か？各方面の意見を……。

どうせ踊るなら ムツマジク夫婦連れ
大連市社會課長 長濱哲三郎氏談

ダンスが善いものか惡いものかつて？それは一がいに云へません、唯私一個としては相當よい運動であり面白いからやつてゐるだけです。運動としてなら男には少し物足りませんが、冬中家の中ばかりにとぢこもつてゐる主婦や娘さんたちには適當な運動だらうと思ひます。快よい音樂に合はせて踊るのは愉快なものです。エロだのグロだのさうした興味は全然持ちません、至つて朗かな無邪氣なものです。だから大抵家内と一緒に行きます。お知合の奥さんや娘さんと踊ることもありますが、ダンサーと組むのは例外です。從つて無理にダンスホールへ行く必要もないのですがホールにはよいバンドがあるし床もいゝし大勢で踊るのは仲々面白味があります。

といつて誰人でもダンスをなさいとお奬めするほどダンスを有難がつてゐるわけではありません。こゝに若い人達が適當な監督者もなくてホールに出入りしたり、學生の身でホールに入浸つたりするのは絶對に反對です。ダンスホールが罪惡のルツボであるかの樣な見方はひどい偏見だと思ひます勿論ホールはさういふ桃色事件などを惹起すには都合よく出來てゐます。待合や藝妓買ひをするのには前もつて相當な覺悟とお金が要ります。ところがホールは割合に廉いチケットで相當な滿足が得られるし四五回も通ふうちにはさういふ野心を持つ者には相當機會もあらうと思ひます。しかしそれはほんの一局部でダンスホールへ行く人或はダンサーの大部分は決してこんなきたない考へは持つてゐないと思ひます

何處にだつて暗黒面はあります。ただダンスホールが割合に開放的であるだけに、そして實際的な場所であるだけに世間の注意を惹くのだと思ひます。と申して今のダンスホールが有るが儘の狀態でよいとは申しません。今度警察がダンスホールでお酒を用ふることを禁止しましたがこれは何より結構なことで、ダンスホールをして愉快な明るい場所にするために、もつともつときびしく取締つて欲しいと思ひます。或はダンスホールがあまり多すぎるためにダンサーや營業者側もエログロ戰術を用ひるやうになるのかも知れませんが、だつたらホールの數を減くして欲しいものです

有閑マダム云々の聲もやかましいがダンスで問題を起すやうなマダムは、勿論本人もよくないが大ていは旦那樣が惡いのです。自分が勝手に道樂をしたり奥さんをないがしろにしたりして、それで奥さんが少し浮氣をしたからつて騒ぎ立てるのは少し我儘過ぎはしないでせうか、旦那樣さへ大切にして下すつたら日本の奥樣方はそんな大それた考へを起す方は未だ〳〵たんさないと思ひます。そして夫婦睦まじくたまにはダンスホールへでも出かけるやうだつたら日本の家庭ももつとほがらかになるでせう。

日本棋院秋季大手合戰譜（第五局）
先相先先番　四段　藤田豐次郎　三段　中村勇太郎

—【1】—

黒	白
一 八の四	二 八の十六
三 レの四	四 ホの三
五 ヨの四	六 レの十五
七 トの三	八 八の三
九 ロの三	一〇 ニの四
一一 ハの五	一二 ハの二
一三 ニの七	一四 ロの二
一五 タの十七	一六 レの十
一七 ホの十七	一八 ルの三
一九 カの十六	二〇 レの十七

所要時間累計（白 二十六分 黒 八分）（制限時間各八時間）

對局者のことば

黒 七では單に十五にカカることをもちよつと考へましたが九を十にノビ白（ニ三）黒（ホ四）の定石はこの場合どんなものでしたか

白 十四はこの隅を完全に治まつて黒の動静をうかゞつたのです

白 十八で（レ七）にヒラキヅメするのも好點ですが譜は（チ三）あたりに黒からヒラカれることをきらひました

黒 十九は（ヨ十六）のコスミといづれがまさるものですか

戰の跡

◇選手紹介 藤田四段は故八段巖埼健造師の遺弟として岩佐七段と共にたゞ二人の存在である、と言ふと同四段がばかに年長者のやうだが實際はどうしてなかなか元氣一杯で研究熱心を以て知られ古い棋譜に通じてゐる點棋士中屈指とされてゐる、中村三段については既に紹介ずみである

◇黒七のハサミは他に（チ三）の二間も（リ三）の三間も成立しやう、譜の一間バサミに限つたことはないがハサムとすれば一間が最もきびしく急激であるのはその本質上必然である、白八をもし省略すれば黒（ホ四）とツケてこゝに白を封鎖し黒は外勢の厚壯を期する

◇黒九にて十にノビ白（ニ三）黒（ホ四）と運べばこの場合白は特に（二十）に高くヒラクかも知れない、ヒラカずに（ホ十六）にシマリ黒（ハ十）をゆるしては平凡すぎるであらう

◇白十四をはぶいて、この隅を先手で一時治まるといふのが八とツケる本意なるに拘らず敢て十四を後手を取つたのは十八のウチコミを含んだものと解される

◇黒三、五及び白六の位置において黒十五のカカリに對する白十六のヒラキは常に殆ど絶對である急つて黒から（レ十一）とハサまれては忍びない

◇白十八は棋勢を急迫に導かぬ意味において前の十四と關聯する

◇黒十九を（ヨ十六）にコスンでおけば次には黒（タ十四）とカケる便宜がある、譜の十九にはそれがない所に差があるけれどそれのみを以て優劣は定められない、なほ十九では（レ八）とツメてゐるのも勿論好點にはちがひなかつた

◇白二十については後の運びと共に明日續説する

卓上日誌

▲大連春日小學校 二十、一、二の三日間午後一時から保護者懇談會開催

▲大連朝日小學校 二十四、五の兩日午後一時から保護者懇談會を開催

▲大連嶺前小學校 二十二日午後一時から全兒童の趣味會開催

▲實用料理講習會 大連彌生高女で二十、一、二の三日間開催、會費一圓五十錢、外に材料費として一圓廿錢内外、講師は文部省生活改善會講師勝見新太郎氏

ラヂオ　大連 JQAK　十一月十九日

▲午前六時卅分 ラヂオ體操第二 ▲午前七時 ラヂオ體操第一 ▲午前十時 レコード ▲午前十一時五十分（新京より）講演「商標法について」滿洲國實業部總務司長高橋康順 ▲正午 時報ニュース ▲午後三時三十分 ニュース ▲午後六時 ニュース ▲午後六時三十分（東京より）舞臺劇（東京劇場より中繼）江戸城總攻の内「慶喜命乞」眞山青果作、場景征東大總督府武家參謀の詰所（配役）西郷吉之助（市川左團次）林玖十郎（市川莚升）中村半次郎（澤村訥子）村田新八郎（市川荒次郎）篠田軍介（澤村源十郎）諸藩隊長（市川米五郎）同（坂東八蔵）同（片岡我運童）詰所出仕樋口（市川壽猿）同谷村（市川團次郎）同安場（尾上梅助）山岡鐵太郎（市川猿之助）益滿休之助（市川壽美藏）小藩の重役（坂東和三郎）同（市川若猿）近國旗本の家臣同（尾上梅笑）同（市川壽美五郎）覺王院義觀（市川左升）龍王院堯忍（市川米左衞門）その他書役給仕從僧等 ▲午後七時三十分（東京より）小唄（一）ひとり淋しき（二）もみぢして（三）不枯（四）三浦屋（五）かの人（六）やくのはやぼ（唄）金子千恵子（三味線）金子千代吉 ▲午後七時四十五分（東京より）管絃樂（東京新交響樂團練習所より中繼）日本放送交響樂團、指揮マリオ・バッチ（一）交響樂「タッソオ」リスト作曲（二）ジークフリート牧歌ヴァーグナー作曲 ▲午後八時三十一分 時報ニュース ▲氣象通報

本社特選 新棋戰（其七）

平手香落番 四段△建部和歌夫　三段▲梶一郎

【圖は八七飛迄の局面】建部氏持駒 銀歩歩歩

▲五六歩 △八四歩 ▲一五歩 △八三歩成 ▲五七歩成 △八二と ▲六八と △五三歩 ▲同金右 累計六十九手

土居八段講評 建部君は敵の五六歩打に對し八四歩と突き角を犠牲にして八筋を破つたのは善い、梶君の一五歩は巧に失し敵に捨て詛かゝと手遅れを生ずるから直に五七歩成と指す方が優る

萩原七段解説 梶氏の五六歩は敵に八七飛と廻られては五五銀出も響きが薄く而も八四歩と突き出されては惡いので五六歩打と打つたのである、建部氏の八四歩は三五銀と打つても同金、同歩同角、三四歩、四五桂となつて惡いので八四歩と指したのである、梶氏の一五歩は、敵に同歩と取らして何時でも一七歩と端よりの攻めを殘す意で一五歩と突いたのであるが、直ちに五七歩と成つて同角、四六歩と攻めるべきであつた、建部氏の八二とは五七同角と指しては同角、同飛、八三飛、五四飛、八九飛成となつて惡くはないが、敵飛を捌かす順になるので八二と、と指したのである、次の五三歩は敵の防備を弱める意味

滿日各地版

奉天の人口増加で 激増する民・刑事件
民事廿倍、刑事は倍半 公正事件は十倍

【奉天】人口が超特急に激増して行くので奉天總領事館の民事及刑事事件はこれを昭和四年度から六年九月迄と六年九月以降から八年十月十五日末迄に至る總領事館の統計によると民事が二十倍、刑事が七割五分、公正事件が十倍といふ素晴らしい躍進振りを示してゐる、これでは民、刑事務は澁滯せざるまでも今後は益々事件の増加に伴ひ訴訟事務が増える一方である、其れに辯護士及法律事務所の増加による指揮監督から事務の取扱に從來なかつた日滿官公署に關する法律問題の質疑應答、民衆相談は著るしく其の數を増し、本年内に日滿官公署關係の法律問題は四百件、民衆相談が九百件で眞の民衆法律事務を遺憾なく發揮してゐるが各年別の件數統計は左の如くである、これは事變前と事變後の司法事務の増減表であるが、いかに大奉天に人口が増え且つ擴がつて行くかを物語るものである

	七年	八年
民事	五二九	一、二九三
	一二七強	一二九強
刑事	五六一	四三五
	四七弱	四三強
登記	一、六四六	一、八九二
執行	八三五	一、〇五二
公正	一四九	三〇八
計	四、七二〇	六、二八〇

で民、刑、登記、執行、公正の各事務は例年十一月中旬から十二月末に至る二ケ月間にグッと躍進するもので本年は右表よりは増加することは考へられる

國線安全のため 萬全の處置
路警の待遇が先決問題

【奉天】國線の安全を期するため總局警務處では襲擊を不可能ならしめる所謂「拔かざる名刀」式な方法でいよいよ警備の充實をはかり、列車警察の組織を構成しその機能を充實發揮しつゝあるが既に設けられた奉天警務處總本部の外に吉林、ハルビン、チチハル各警務處瀋海、吉海兩分局には各警務課、防務課、監察課を置き其の外奉天以外の各處局には奉天よりの監察員を駐在せしめ之等の下に警務訓練、行政、司法、特務、第一第二各係を設け現に係員の充實をはかりつゝあるが、滿洲警察機構の複雜な關係が伏在して居るがこれは根本問題とし、先づ現地に必要な警備方法を着々遂行し成果を收めつゝある、其の反面寒氣襲來と共に問題が表面化して來た事は過般來採用配備された日本人路警の間の身分保證待遇の問題で、それについて瀋海線の北滿各線を視察して來た一路警の語る所は路警には警察出身の者軍隊出身の者が混在して居るため兩者の間に融合を缺き色々面白くない問題を起しつゝある、又防寒の設備の如き今に至るも冬服の支給なく煖房の設備なく「こんな事ならむしろ止さう！」等といふ不滿の聲さへある、同人はこれ等の事情を警務處に訴へて居たがその間種々な事情があり、路警間の動搖が憂慮されてゐる

陣歿將士を祭る文
奉天獨立守備隊の

維れ大同二年十一月十九日滿洲國國務總理鄭孝胥謹んで清酌庶羞の奠を設け祭を奉天獨立守備隊陣歿諸將士の靈に致して曰く嗚呼諸君克く共道を正うして義旅の先を爲し迺ち孤軍を以て堅敵を一夕に摧き克く其道を明かにして隙餉の業を翼け迺ち餘勇を鼓して民患を有北に馳く風雪の肌骨を穿つ肝腦の矢石に塗みるゝ鋒鋭を奮ふこと三千男雄に化するもの二百壯なる哉我士の忠烈身を殺して斯民を衽席に安んじ功を建てゝ芳名を竹帛に留む茲に以て剛魂を招き茲に以て毅魄を慰む照監上に在り此の嘰日を視よ尚饗

安東洋畫展

【安東】十八、十九兩日安東社員倶樂部に開かれる安東洋畫展覽會には安東及び安奉沿線のアマチュア畫家の出品五十餘點に達し豫期以上の收穫であると云はれてゐる

壯烈！鬼神も哭く 伊藤少尉等の奮戰
（その二） 森本少尉記

×……×

高地に顏を出して逃げ行く敵の行手を見れば居るゝ遠き山、近き岡、敵の總數は正に五百を超ゆると思はるゝ程、敵の機關銃が待つてましたと許りに彼方此方で咆り始めた、小賢しや迫擊砲彈が一、二發鈍い音を立てゝ谷底に土煙を揚げた、裝備も兵力も我に數十倍してゐることは先刻御承知の上討伐に來たのだが、扨て之程天晴れ背水の陣を敷いてゐやうとは神ならぬ身の伊藤少尉も流石に豫期しなかつたではないかと思はれる、然し金鐵の如き少尉の決心は微動だもしなかつた

×……×

過ぎし熱河の聖戰に鹽見乘馬討伐隊の小隊長として二度も重傷を負ひながら遂に戰線に踏み止まつて宋哲元の精鋭を喜峰口に叩きのめした君である、攻擊か？防禦か？冷徹氷の如き君として一度は考へて見たかも知れない、然しあの何程も據點とはいひ得ない蠻地の上で防禦する等とは凡そ敵を知らざるの筆法であると考へたゞらう、好んで敵の包圍を迎へる樣な所だから、眞に止むを得ざる場合の外否死と總ての場合に攻勢を執るの寡を以て衆を殲滅すべき皇軍戰法の特色でもある

×……×

見よや步兵の操典を前進々々又前進肉彈と悉く所迄市ケ塞に絶叫せし若き魂、皇軍步兵精神の眞骨頂、敵は我が輕機關銃の威力に忽ち大なる損害を受けたらしく擧して崩れかゝつて見えたが、軈て陣勢を立て直し優勢を恃んで三方より覆ふ樣に包圍して來た、迫擊砲彈が頻に落ちて午前九時三十分分隊長山下上等兵が先づ傷き、續いて三澤一等兵も戰死した、戰場は漸く凄慘の氣に滿ちて來る

×……×

敵は刻々增加しジワジワと包圍圈を縮小する、飛行機の懷報に依れば此の頃の敵總兵力は千三百と號せられてゐる、元來當地方には解散した義勇軍の半農半匪の輩が各村に廣く潛在して居たのだから、其奴等がきつと氣脈を通じたものに違ひない、迫擊砲が足下に裂け始め多數の敵機關銃が四周の草を薙いだ、そして間も無く生命と賴む輕機關銃が次々と破壞されて了つたのである

戰鬪は二時間餘り續いたらしい、流れる鮮血を拭きもせず一發一發丹念に射擊をして居た兵が居る、我と我が腕に三角巾を卷付けて居たものもある、忽ち俯伏して動かなかつた者も居つた

×……×

嗚呼！

此の間伊藤少尉も亦既に足を貫かれつゝも不撓不屈奮戰を續けて居たが、更に第二彈を腹に受けて斃れた、驅け寄つた當番石田一等兵に抱き起され乍ら彼は猶も部下を勵まして攻擊を叫んだ天魔鬼神の膽をも挫く氣合、生き殘つた者達は未だに此の聲を忘れない

皇軍の本領が遺憾なく發揮された吾人は戰友伊藤少尉の不朽の名譽を無上の誇りとするものであるが然も其の誇りはオオ如何にぞ腸を斷ち切られる如き感慨を呼び起さずには居ない、全滅するとも攻擊せよ日本軍人の最後を見よや進むを知つて退くを知らず、日本武士の熱血が彼等の血管に漲つて居たのだ

×……×

勝敗は兵家の常時の運、冷靜な伊藤少尉に此の狀況の歸趨が解らぬ譯はない彼は腹心飯澤軍曹を呼んで叱る樣な嚴命を下した

「如何なる危險を侵すとも此の戰況を中隊に報告せよ」……

「お前が行かずに誰が行く死ぬより大事な任務だぞ行け」

×……×

然し正に此の際命は昭和の谷村計介であつた、一方國枝特務曹長又數十倍の敵を向ふに廻し左肩の貫通銃創を物ともせず、手馬兵を呼集めて奮戰を續けたが、如何せん續出する死傷者に最後の近きを知るや少尉との連絡もむづかしい事とて、飯澤軍曹に戰況の報告を命じ自ら再び白刄を提げて陣頭に立つた

×……×

此處に二十餘勇士決死の大亂戰が始またのであるが、其の後の狀況は知る由も無く只我々は熱河北支の既往を省みて、白刄觸き土砂黑煙の渦卷ける一瞬場面を想像し長歎之を久しうするのみである

×……×

一方重任を負つた二組は猛烈な敵火に屈せず負傷者を介抱しながら血路を敵中に求めた夕刻悲痛な報告が錦西中隊長に齎された

此に楢崎隊長は飯澤軍曹等を先頭に手兵を提げ戰場に馳せ向ひ、嶮な夜の山路を突破して翌早朝早くも醜風荒べる戰場を望み見てなほ山地に據れる敵を遮二無二擊破し遂に伊藤少隊奮戰の地に到達することが出來たが然し二十三勇士は既に此處彼處に名も無き草花を鮮血に彩りて横はつて居た

臭い話
奉天の「オワイヤ」同盟罷業で騷ぐ

【奉天】奉天市の黄金肥料界をめぐつて暗たんたる不穩の空氣みなぎり同盟罷業さへ起さんとする臭い話がある――奉天小西門外肥料公司は奉天市政公署に對し年二千圓で人糞肥料の汲取りを請負ひ、相當多數の收入を得てゐたもので卽ち下請の肥料工會が車一臺月九元で貸つけ、合計三百臺を使用し年三萬餘圓の收入を得てゐたものであるが、前記の如く肥料公司は市政公署に對して僅かに二千圓を納附してゐるのみで、肥料工會では肥料公司がその間餘りに暴利をむさぼると憤慨し去る十月十三日の期限滿了に當つて工會側では汲み取りを獨占せんとしたが、再入札の結果肥料公司の傀儡たる馬路灣居住鮮人金安民に落札したので肥料工會では益々憤慨し同盟罷業をもつて對抗せんとしてゐる

慾の深い カフエー主人

【奉天】横濱市生れ市内平安通り某カフエーの女給村田ゆき枝（二三）は數日前より同カフエーに出入する某會社員山崎某といふ青年と親くなり、末は夫婦と互に約束したもの、同カフエーの主人はゆき枝が横濱から奉天に來る迄の旅費を支拂ひ、奉天に來たばかりでやめては多大の損害を蒙るので、ゆき枝が若し二年のうちにやめるやうなことがあればゆき枝に貸した旅費の外六百圓をさせるとの契約を理由として悶着を起し、遂に營業主と女給と青年の三名は奉天署保安係に出頭しその裁を受けた結果、主人は女給に對してこの契約をなし要求することは法的には無効であるが道德的には不當の金であるので戒告をなし、又兩人の結婚はゆき枝の親にきゝ合せてその意向によつて定めることになつて引下つた

熱河派遣警官に 熱誠溢る慰問袋
奉天市民の寄附山積

【奉天】奥地第一線に立ち寒氣を衝き艱苦と鬪つて居留民保護と治安維持の重任に當つてゐる關東廳より派遣の警察官三百名を、何とかして慰め喜ばせたいとの眞心から立川奉天署長夫人を會長とする黎明會では出來るだけ慰問袋を作つて送ることゝなり、同會々員は馳つて慰問袋を作製してゐるが之を聞いた市民側でも娛樂機關もなければ慰安する家族もゐないところで涙ぐましい努力を續けてゐる吾等の警察官に對し慰問袋を送らうと、次から次へと奉天署に屆出てゐるがこれまで市内各商店、柳町料理店、カフエー等から慰問袋がある外春日町甘栗洋行から栗三百四十個の慰問袋、各小學校兒童の眞心こめて認めた五百餘通の慰問狀、明星ダンスホールの「聖旗は熱河に飜へる」四十九冊等多數に上り、奉天署でもかうした市民の寄贈を喜んで受け赤誠の發露の一端として感激してゐる、尚右慰問袋と慰問狀は來る二十日まで取纏め現地に發送することゝなつた

熱河の治安工作 驚異的成果
奉熱治安維持會から歸つた神子科長の談

【奉天】錦州において十五、十六の兩日開催された平田〇團主催の奉、熱兩省治安維持會に出席した奉天省警務廳神子特高科長は十七日朝歸任したが語る

今度の會議には奉天省の十縣、鐵路總局、領事館、熱河省各縣列席協議したが、却々意義あるものであつた、協議された主なる議題としては一、民間銃器の整理二、保甲條令の實施等について意見を開陳したのであるが奉熱省境の治安は漸次恢復され殊に熱河省凌南、青龍及び綏中興城、錦西の各縣境の匪害も意外に掃蕩されてゐる現狀であるこれも實に涙ぐましい奮鬪の裡に討伐を續けてゐる日軍將士の艱苦の賜であるからして兩者も近く匪賊掃蕩を終ることは目に見えてゐる、次には不逞分子の手入による細部的治安工作から恒久的な治安實施も目下着々として進捗してゐるから今度の會議の結果によりその効果は大いに期待されてゐる

久保田部長

【鞍山】昭和製鋼新任臨時建設部長久保田省三氏は十七日梅津庶務課長の案内にて當地關係方面を歷訪新任挨拶を述べた、なほ同氏の常務取締役兼製鋼部長就任は十二月中旬開會の筈である同所株主總會にて決定する模樣である

奉天の火事 七軒を全燒

【奉天】十六日午後十一時半から城内西華門外牌八九新々汽車行より出火日滿消防出動消火に努め午前一時半隣家六軒を全燒して漸く鎭火した、原因は煖突の不完全からしく損害その他について目下取調中

昭和製鋼所 重役會議

【鞍山】昭和製鋼所では久保田臨時建設部長の着任を待ち十八日午前九時から伍堂社長、富永常務、梅根取締役等列席、重役會議を開いたが主として目下工事中の製鋼工場整備につき新來の久保田部長の意見を叩き其他研究事項等につき協議した、尚伍堂社長は重役會を終つて十一時松隈秘書同伴鞍山守備隊を訪問、春見中佐外凱旋部隊幹部に對し挨拶を述べた

水道の完備に 三百萬圓支出
來年五月には行渡る

【奉天】市政公署においては大奉天の都市計畫に基き豫算八十萬圓を計上して水道敷設の第一期基礎工事に着手すべく計畫中であるがその後着々進捗し測量も十一月中には完了し年内には水源地を決定し、來年五月より愈々着工し十一月までには延長四十キロの鐵管敷設を完了の豫定で、第一期は十萬人を目標として一日二十萬立方呎の給水をなし、料金も極めて低廉で一立方呎五厘の割合で、第一期工事終了後は給水料金を以て設備改良並に擴張費に充て二十年後に完成の豫定で完成まで約三百萬圓の經費を要するとの事

皇軍慰問使
愛婦岡山支部の 三婦人が活躍

【奉天】十七日午後一時廿八分の列車で三人の「皇軍慰問使愛國婦人會岡山支部」と記した白い腕章を付けた婦人が下車したので名刺を差出すと十一月七日以來前記支部四萬五千の會員を代表して來滿した齋藤朔さん八木安以さん坂本鶴子さんだ來滿以來各地に皇軍を慰問歸途湯崗子へ行く途中で三人は交々語る

おはづかしい次第で慰問どころでなく却つて色々御世話になりました、軍人さんの歡待には恐縮しました、それでこれではいけないと思つて或る兵營では私達の手で御馳走を作つて差上げた事があります、只口だけの慰問ではいけないと思ひまして特に同郷の部隊等では郷里への便等預つて來ました、此の防寒具は寒くなつたらさいふので奉天の方が貸して下さつたのですと云つて兵站の人に禮を厚く返して同三十四分發湯崗子へ向つたが胸に徽章を澤山つけて却々の元氣だつた

鐵嶺社員會が 改組問題協議

【鐵嶺】滿鐵改組問題を中心とする滿鐵社員會鐵嶺聯合總會は十五日夜七時より滿鐵クラブに於て開催されたが、流石に直接重大な關係ある問題とて白雪粉々尺餘に積るを冒して集まる會員二百餘名に達し頗る意氣のあるところを示した、開會と共に國歌、滿鐵歌の齊唱あり小野聯合會長起ちて社員會の綱領を朗讀して主義主張を高潮せしめ、松岡、松宮兩評議員より過般大連に開催されたる評議員會の經過報告並に意見の發表あり河端評議員は滿鐵改組問題に關する評議員會の經過を報告し小野會長より改組問題に對する鐵嶺聯合會の態度を決する爲め左の如き決議文を上程し、全員一致これを可決し更に全員の一致團結を激勵する挨拶あり、大連本部常任幹事加藤、雷二氏は社員會の過去現在將來に於て執るべき態度に就て詳細なる説明的演説あり、在鐵各分會長や會員等交々起つて言々句々迸るやうな愛社の叫びを擧げて午後十一時萬歳聲裡に散會した、決議文左の如し

決議文

滿鐵改組は愼重熟議須らく公論に據つて決すべし、特に三萬社員の總意に基き既に社員會が聲明せる宣言の趣旨を支持高潮して一致團結滿鐵の傳統的精神を顯揚し極力重大なる使命の達成に努力邁進せんことを茲に誓ふ

昭和八年十一月十五日

滿鐵社員會鐵嶺聯合會

金州神社造營 豫算更正

【金州】本春來建築材料騰貴のため當金州神社の造營費も從來の豫算では不可能となりこれが更正を要するため十七日御造營總務委員會を開き一萬三千圓の豫算を一萬六千五百餘圓に增額更正する事に滿場一致可決した

入營者送別會

【奉天】當地から各地の部隊に入營する本年度の入營兵に對し聯合町内會主催の下に十九日午後五時から春日小學校講堂に於て心から送る市民の盛大な送別會が開催される事になつたが會費一圓で多數參加を希望するとの事

旅順放送

▲馬事思想の向上、飼馬熱を高潮させた旅順競馬倶樂部も先般の秋季競馬により一層その目的が達せられ豫定の六日間も無事終了されたが本季の有料入場者は四萬二千二百六十圓、無料入場者千五百人に達しその七割は殆んど大連のファンであつた、なほ六日間における揚り高を計算して見たら勝馬投票券發賣高は一〇七、二六四圓、この内には五券圓も含まれ一圓券として計算されてゐるから金額も同じ、拂戾金は八三、四九八圓、倶樂部收得金は二三、七六五圓八〇錢又景品附入場券發賣數は四二二六〇圓にてこの景品金額は三三、七九〇圓倶樂部收得金八、四六九圓四〇錢であつて右六日間中の最高レコードは最終日であつた

▲旅順官民の第十五、第十六師團送迎宴會は二十日午後五時と決定せる場合は都合に依り偕行社と變更會費は一圓五十錢と決定した

健康週間戸外デー

旅順の戸外デー 白玉山で福引

保健の強化を圖る健康週間中の一大催しである全市民の戸外デー旅順の行事は愈々本十九日午前九時から白玉山を中心に登山福引デーが擧行されるが、登山者は第一關門（受附）に於て登山福引券を受領せられ、第二關門（受附）に於て關門通過の證明を受けたる後、山頂六角堂に於て幸運の福引を引當てられ度い、尚各關門受附には本社旗が掲示しあり、又腕章を有する係員が居るから不審の點は聞合せられ度い

注意

第一關門受附は午前九時より正午迄

第二關門通過時刻は正午より午後一時迄と變更す

なほ本日は日曜日であるから關東廳醫院の診斷は休み、衛生、成田兩醫院は午前十時より正午迄、又齒科診斷は本日に限り第一小學校衛生室において午前十時から正午迄診斷される事となつてゐる

に保健思想を徹底せしめてゐるが右週間中の行事たる戸外デーは愈々今十九日正午より當地公園内において賑やかに催される事になつた、趣好は既報の如く大人にも子供にも勞せずして充分樂しむ事の出來る寶探しで公園内の一部を限定して寶を隱し正午のサイレンを合圖として一齊に寶を探し發見者にはそれ／＼賞を贈るものである老幼男女を問はず參加隨意につき一般多數集つて參加を希望する

工事監督 實は泥棒

【鞍山】鞍山署司法係では本月上旬目下工事中の大宮小學校建築現場において鋼工事請負監督千葉縣生れ石井保（三五）が大連中島健吉氏より依頼されてゐた鋼製風呂釜十二個を横領某所に二百圓の擔保に入れ大連奉天方面に逃走したる事實を探知して各署に手配捜査中のところ、人を食つてる前記石井は最近何食はぬ顏をして歸鞍演藝館に活動見物中を刑事隊に逮捕され目下嚴重取調中であるが、同人は竊盜、恐喝、詐欺、横領等前科七犯を重ねた強か者、今回も本年六月長崎諫早刑務所を出たばかりであるが、驚いたことには十七歳の若年を以て國を飛出し露領に入り各地を流浪、二十歳の時はモスコーにて酒の密輸中を官憲に發見され三百圓の罰金に處せられて居り爾來内地滿洲を股にかけ惡事を働き監獄生活を續け來た男であり餘罪ある見込みで取調中である

好成績の新京 十九日は寶探し

【新京】第三回全滿健康週間は十五日より二十一日迄一週間全滿各地で擧行されてゐるが新京でも滿鐵地方事務所、日本赤十字社滿洲委員本部並に本社主催の下に大々的に行うてゐる氣候溫順な南滿地方と異なり新京では、北滿特有の寒氣に嚴寒の冬になれば空氣の惡い家の中に引きこもつたきり外出する機會のない婦人や子供のため最もいゝ企てであるとなし一般に非常に好評を博してゐる、なほ健康週間の新京における催し

一、全市民の健康診斷

滿鐵醫院、東洋醫院、公主堂醫院、堀山醫院、鍋谷醫院、濱田醫院、小倉醫院、善生堂醫院、福島醫院、横醫院、同仁醫院、康生醫院、賀議醫院、深町醫院、松本醫院、杏林堂醫院、中市醫院、以上各病院

二、全市民の齒科診斷

山崎齒科、松崎齒科、内田齒科、早川齒科、田中齒科、小島齒科、松崎齒科、佐藤齒科、清水齒科各齒科醫院

以上の各醫院では十五日より二十一日迄健康週間を通じて無料診斷、處方箋の無料交附や求めに應じ無料治療、無料投藥をなしてゐるが何れも前例にない好成績をおさめ主催者側では非常に喜んでゐる、なほ十九日の日曜日を期し西公園誠忠碑前において午後一時より寶探しをやり、いやが應でも是非戸外への興味をそゝり立てゝゐるが一等白米一俵その他多數とあつて西公園は時ならぬ賑やかさを呈するだらう

行進歌高らかに 戸外デーのデモ

【營口】十九日は健康週間中の戸外デーで營口に於ては小學兒童全部と外に附添父兄を各家庭より一人以上の參加を求め午前十時小學校々庭に集合し列をなして戸外デー歌を高唱しつゝ各町を行進して大に健康週間の意義を徹底せしめ、行進終つて營口神社に一同參拜し更に旭公園に至り同所にて寶探しの餘興を行ひ解散することにした

老・幼・女を戸外へ 寶探しで誘出す

【鐵嶺】十五日以來の健康週間は一第二回目の行事としてかなり各方面

病氣にかゝる前に醫師を相談相手に 滿洲に虚弱兒多き理由（上）

撫順學校醫島崎氏發表

【撫順】第三回全滿健康週間開催に當り撫順の事務學校醫島崎結三氏は兒童榮養と保健問題につき左の如き有益なる發表を爲した

◇……◇

今回全滿に亘り健康週間を催され疾病の未然發見診療に榮養問題にはた又戸外運動に凡ゆる方面から大々的に保健運動の高唱された事は實に喜ぶべき事である、私は常に職務柄此の方面にタッチしてゐる者であるが、かゝる事業はたゆまざる心掛けが要すると共にその效果が短日月に顯著ならざるためか又その缺陷より來る障害か不知の間に來るためか鄙合なほざりにされて向上しないものである、今回の催し中殊に兒童榮養週間を文部、内務兩省あたりが後援となり行はれたことは一進歩とすべきであるが、一方より考ふる時却て時代に遲れてゐる事を感じるものである

◇……◇

吾が國の醫學は最近非常に進歩し決して世界のどの國よりも劣つてゐないことは事實で、また一般さう信じられてゐる、しかしその方面に餘り偏して發達した恨がなきにあらずで治療に先立つて疾病にかゝらぬやう如何にするか、即ち豫防醫學の發達であるのを嘆かざるを得ない、事實に於てこの方面に力を注いでゐられなかつたやうに思ふ、又一方一般人の考へが同樣誤つてゐるのでないかと思はれる、醫者には病氣になつたら厄介になるものと心得てゐるかのやうに見えるが、これは大なる誤りであつて病氣にならぬやう平素常に健康增進について醫者を相談相手にせねばならぬ、例へば姙娠したら如何にして母體のことは勿論、丈夫な子供を生むことが出來るか又生れてからこの子は何うしたら發育佳良に又抵抗力强壯が出來るか、榮養その他總ての方面の發育について、醫師の診斷をうけ相談すべきである

◇……◇

最近に於ては各機關がこの方面に力を注ぎ活動するやうになつたが當滿鐵病院でも健康相談所を設け宣傳してゐるが病院に健康診斷を受けに來る者が少なく、甚だ不思議の狀態を呈してゐる、これは甚だ不利なことであつて、かゝる機會を充分利用して各自の健康に留意すべきであると思ふ、私は平素學校、幼稚園に於て子供の健康診斷を行つてゐる關係上この方面で得た感じを通し榮養問題に言及したいと思ふ次第である

◇……◇

健康問題と云々するに當り世人が皆眞の健康者なら全然何事も放任しても文句はないが、色々の事を放任して置くと遂に虛弱者が出來たり、疾病になつたり、障害が起るかの問題となるわけである、私は此處に弱い子供の原因や共通的な弱點などを先に述べて見たいと思ふ、滿洲に弱い子供の多いのは識者間に早くより憂慮されて來たところで、事實において全數の三分の一か四分の一か憂慮すべき虛弱者である、私が今春撫順各小學校において調査したところによると

男一年二〇、一％二年二五、一％三年二五、四％四年二一、五％五年一三、七％平均二一、二％女一年二四、二％二年二四、〇％三年二八、八％四年一九、三％五年一九、三％平均二三、九％

といふ數を示してゐる

◇……◇

虛弱者の多いのは獨り滿洲ばかりでなく内地でも大都市あたりではかなりの數に達し非常に心配されてゐる、同じ都市でも中央部に於て特に甚だしい、一般に都市生活は田園生活に比し虛弱者の多いことは事實である、それは何に原因するかといへば之が特別の原因はない、次の如き自然環境や生活狀態の違ひによつて來るものと考へる外ないのである、その差をあげて見ると

自然環境	都市	田舍
新鮮な空氣	不足	充分
自然美の精神慰安	不足	充分
塵埃	多い	少い

生活狀態

生活　運動　住居　榮養　刺戟　精神作用　休養

都會　室内　不足　狹い　多い　過大　過勞　不足

田舍　戸外　充分　廣い　少い　少い　疲勞少い　充分

その他數ぐれば種々あるがこれを綜合して見るに都市は身體を虛弱にする條件が多いものと考へられる、滿洲の邦人は内地の都市の如き生活を行つてゐるのは既知の事である、故に當地の者は都市の者の弱點を備へてゐるのみならず冬期半歲に亘つて嚴寒にとざされ全く蟄居同樣な生活を行つて一層その缺陷を增大せしめてゐる、虛弱者の多いのもけだし當然といふべきである、次にかゝる工合に弱くなる者の特徴ともいふべき共通的弱點について少し述べて見たい。（續く）

安東糸業公會で 柞蠶糸を檢査 取敢へず檢査所の内容を充實し 追て官設檢査所設置

【安東】滿鐵本線は海城蓋平一帶安東を中心とする一圓で飼育する山蠶から造る柞蠶糸は南滿洲の最も特異な特產で日本に輸出する額だけでも毎年一千二、三百萬圓に上つてゐるがこれが需要地は日本でも福井、岐阜兩縣に限られ兩縣で製織する絹紬の海外輸出が年々激增する傾向にあるので柞蠶糸の需要は今後ます／＼增大するものとして奉天省實業廳や滿鐵でも柞蠶飼育獎勵に力瘤を入れてゐるがこれほどの重要物產に對して從來完全な檢査制度が行はれてゐず僅かに安東の滿洲人側糸業公會が不完全ながらも私的檢査を施行してゐるに過ぎない狀態である

然るに過般福井、岐阜兩縣の絹紬製造業者團が來滿したのを機會に當時既報の如く權威ある柞蠶糸檢査所を設けて品質の統一重量の不正加重等の弊害を一掃する必要あることに安東日滿柞蠶業者との間に意見が一致し近藤安東柞蠶商組合長が主となつて新京、奉天の當局に對し公認檢査所制の實施を運動中であるが

新京實業部、奉天實業廳とも勿論趣旨には贊成してゐるが準備の都合に依るものかなか／＼決定に至らないので公認檢査所設置までの間取敢ず現在の安東糸業公會檢査所の内容を充實改善することゝなり既に檢査機械を上海に註文中であるから近く到着次第嚴重な檢査を行ひこれをパスしたものゝみ對日輸出を許すことにする筈である、また海城、蓋平方面產のものもすべて一旦安東に廻して檢査することになる

絹紬製織は現在は前記の如く福井、岐阜兩縣に限られてゐるので兩縣の需要者が安東檢査所の合格品以外は取引しないとすれば私立檢査所でも實質的には公認檢査所と同樣の權威を持つことになるが將來兩縣以外にも絹紬が出來るやうにもならうしまた原產地の便宜から云つても何時までも安東の私立檢査所のみに任せて置けるものでなく本來滿洲國の官營たるべきものであるから將來は安東を始め柞蠶產地各所に官設檢査所の設置を見るであらうと期待されてゐる

新銀行の設立に 過爐銀を押收 營口財界を救濟せんと 財政部の第一着手

【奉天】過爐銀の信用失墜と其の銀行停止による營口財界の救濟に資せんとし、新銀行の設立計畫あることは既報の如くであるが、新京財政部では之が第一着手として田中理財司長、武田同司員、中銀奉天支行高木銀二、田邊濱の兩氏外三名を營口に特派し憲兵隊、公安隊約四十名の應援の下に現存の世昌德、公益銀號、永德興其他一ノ四銀爐に對して爐銀の强制徵收をなすと共に帳簿其他を押收して引揚げ、商務會に於て善後處置を協議した

日滿軍に討たれ 自衛團に衝かれ 熱河殘留匪這々の態

【奉天電話】遼南警備隊の寺島〇隊は十三日午後三家子西側において東方に遁却せんとする匪賊約二十名と遭遇しこれを殲滅、更に約五十名の匪團を西方に擊退溝門子北側高地に進出、北方に遁却中であつた約二十名の匪團を攻擊多大の損害を與へ北方に擊退したが、この戰鬪で匪賊の遺棄死體四三あり、一方警察隊は老消子附近において匪賊と激戰賊團四十三名を殪し、警察隊は戰死一重傷十一名を出した、最近遼東地區撫寧方面より熱河に逋入した匪賊團は日滿兩軍の猛烈な攻擊を受ける一方到る處で自衛團と衝突し、而も彈藥は缺乏する一方で熱河省内の匪賊團も今や全く戰鬪力を喪ひ各地に轉々討伐隊の急追を避けてゐる

發見された炭礦 試掘の結果有望 幸先よき四平街の將來

【四平街】當附屬地を距る東北一キロの地點小江咀子河附近に石炭層發見せられたるは既報の通りであるが、右炭層が巷說傳へらるゝが如き有望なるか否かにつき當小學校訓導である土田氏は鑛物學に造詣深き處から同氏を煩はして其の實態を調査することゝなつたが其後同氏はボーリング作業に依り調査せる結果鑛區は三十萬坪にして炭層は三尺より厚きは八尺位あることも判明せるより、山口彥二氏は採掘許可願提出中なるが許可の曉は撫順炭坑の苦力頭三名雇ひ入れ漸進的に穿掘する計畫であると而して該鑛區を距てゝ北方の地帶に於て目下滿人の手にて盛んに採掘しつゝあるが、若し此の方面にまで同鑛區の脈絡が連亘するに於ては廣大なる採炭場を現出して當地は元より奧地に於ける冬期の炭價を調節すると共に、工業方面にも大なる利便を與ふるものとして注視されてゐる

雜炭の賣價引下 撫順拾炭問題と炭礦側

【撫順】撫順實業協會は十六日午後一時より協會樓上において評議委員會を開催し、緑樓街に警官派出所設置につき五百圓寄附方を可決してより、過般來問題となつてゐる雜炭問題につき田中協會長より説明があり

佐藤、岡田、村橋の三氏を代表として要求された拾集炭の二番拾ひは炭礦當局において近く洗炭機を備へることによりその實現の不可能であることが判明するに及び右一派の主張に轉向を來たし、單に二番拾ひが問題ではなく安い石炭を市民に供給したいとの趣旨に變つて來たやうであるが、安い石炭を市民に提供するといふ問題については既に實業協會としては直接炭礦當局と再三交涉を重ねてゐるところであつて、炭礦當局に於ても合理的方法を考究して撫順市民に安い石炭を提供することについては充分考慮する旨の誠意を示してゐたものであるが、今回の拾集炭二番拾ひ運動によつて炭礦當局はかへつてその態度を硬化し、安價提供の實現につきこの大衆的運動に動かされて炭礦當局が事を爲した如くに見られては各方面に影響するところが大きいので、この際しばらく靜觀し、時期を見て撫順市民に限り雜炭の賣價を引き下ぐべく適當の方策を講ずる旨を述べられてゐた

と、今日までの雜炭問題に關する炭礦當局との折衝經過につき報告を爲し午後四時閉會した

困窮の人を 奉天署救濟 調査着々なる

【奉天】饑と寒さにふるへてゐる哀れな人々を徹底的に救濟するため奉天署保安係では管内各派出所に命じてこれ等の人々の調査をなさしめて居る事は既報の通りであるが、本年は例年より幾分好況の影響か職はなくても知人や親戚の厄介となつてどうにか生活して居るもの多きため、得々と迫る寒さにストーブはたかず着物は着ず一室に數名の家族が一緒になつて僅かに生命をつないで居る樣な人々は少く、これほどでなくてもお金に窮し家族は病氣で苦しい生活をして居るもの、又は働く人はなく生活に困り救濟を要する人々は大體二十四家族に上る見込みで、これら家族の調査濟み次第出來るだけ早く救濟金から金錢衣類等を支給することになつてゐる

愛婦金州支部 有功章授與式

愛國婦人會金州支部では、十七日午前十一時から民政署において有功章授與式を擧行したが滿洲本部からは旅順の日下副長來賓として大連御影池、普蘭店林田兩支部長、旅順米内山夫人等參列受章者は副支部參與協贊員等にて邦人八名滿洲國人十三名であつた

昭和八年十一月十九日
滿洲日報
重寶な二大附錄つきで大評判の十二月號發賣
主婦之友
流行の小紋縮緬の冬物三百反を贈呈の大懸賞
クリスマス遊びの組立人形を贈呈!!
大評判の流行新型別冊附錄
冬の婦人子供洋服の作方
家庭で手輕に縫へる冬物一切を一流の先生方が發表の作方附錄
新流行の冬の婦人子供服の新型六十種が發表されました。防寒用下着類一切の仕立方 赤ちゃん服一切の仕立方 可愛らしい男兒服と女兒服一切の仕立方 女學生用や婦人用の洋服一切の仕立方を 實物ソックリの色刷寫眞と共に詳しく發表した別冊附錄で大評判です。賣切れとならぬうち、どうぞ至急にお求めくださいませ。
可愛らしい冬の子供服が夏物同樣に手輕に縫へるので大評判。
結婚前の戀愛を語る座談會
一流大家が集って 毛絲編物の上達祕訣の發表會
火事季節の御用心 火事に遭った經驗を語る座談會
お母樣方の大喜び 冬の育兒問答百種の大發表
三十二頁の大畫報 年末の家事一切の心得大畫報
(名士發表) 風邪を一夜で治す法
行商人から三百萬圓長者となった美談
小商賣で十萬の資産を作った夫婦
腎臟病は何うしたら早く治るか
お臺所から見た家庭の吉凶判斷
人氣者のお小遣帳の祕密しらべ
お歳暮の贈答についての相談會
美人の工夫した和服の仕立方祕傳發表
重い婦人病を根治する名灸の新公開
お酒を呑む家庭の經濟
經濟上手の奧樣苦心談
少收入で家を建てた經驗
入江たか子の結婚眞相記
彼女をめぐる戀愛と結婚を赤裸に發表!!
お玉さんの結婚綺談
勝美夫人の懺悔の唄
伏見信子と直江
長唄名人の苦心談
評判小說 地上の星座 (牧逸馬)
二つの貞操 吉屋信子
何處へ行く 沖野岩三郎
女心双情記 佐々木三十五
兄と妹 中野實
別冊附錄 漬物のつけ方二百種
美味しい漬物を手輕に漬けられるやうに、漬物一切の祕傳極意を公開したので大評判。これさへあれば一年中いつでも美味しい漬物が食べられます。これからいよいよ漬物の季節で、どこの御家庭でも此の附錄が大評判です。
五十錢 (送料七錢)
東京神田 主婦之友社 (振替東京一八〇番)

拾炭運動の五名が寺西氏を毆打す
縺れた撫順拾炭問題
遂に流血を見る

【撫順特電十八日發】向寒の炭都撫順は意外な波紋を描いた拾炭運動は、遂に安い石炭を市民へのスローガンの假面から利權獲得の醜狀を暴露して流血の慘事を見るに至り、市民の利益に藉口する一派の運動は全く絕望の狀態に陷つた、この運動の主唱者である宮崎重助、新井三喜男、岡田健次郎、佐藤甚左衛門、鈴木米三の五名は十八日午前十一時五十分實業協會より炭礦拂下げの古城子拾炭を下請なしてゐる寺西圭之助(五〇)氏宅を襲ひ、家人の拒絕するのも肯かずその應接間に侵入しこの物音に室に入つて來た寺西氏と二、三問答の末、矢庭に岡田健次郎は暴力を以て寺西氏に毆りかゝりその顏面に重傷を負はせた、急報により撫順署より司法係員が急行し岡田外四名を檢擧、本署に引致し目下嚴重取調べ中であるが、寺西氏に暴力を振ふべく計畫的に同氏宅を襲つたものとみられてゐる

在否を訊し侵入し前額部と脣に負傷
夫人あきらさん語る

右につき寺西夫人あきらさんは語る

最初實業協會からといつて電話がかゝつて主人の在否を聞かれたので、在宅の旨を答へますとそのまゝプツリ電話を切つて間もなく鈴木さいふ人が見えたので、それを主人に取次ぐべく二階に上がり再び戻つて參りますと鈴木さんの姿は見えず、何時の間にかあの五名が應接間に入つて頑張つてゐたのです、丁度その時主人は○○病院の奧さんと私的問題でとりこんだ話をしてゐたのでまた後程にして頂きたいとお斷りますと、皆さんが威丈高になつて會はないなら二階に上がり込むぞと怒鳴つてゐるところへ主人が降りて來て應接室に入つて來たので私が外へ出ましたところ間もなく大きな物音がしたので驚いて馳けつけたのですが、前額部は大したこともなく濟むやうですが脣に裂傷を受けてゐるので內出血がなければよいと心配してゐます

突然、國賊!炭泥棒と怒鳴る
昂奮せる寺西氏

負傷した寺西氏は昂奮し乍ら語る

拾炭は君の首とかけ代へに炭礦から貰つたといふが、ほんたうにさうかと聞くので私が拾炭を請負ふやうになつた經緯を話すと二言、三言話しかけたところ直ぐ橫に腰かけてゐた岡田が矢庭に國賊奴!炭泥棒と怒鳴つて毆りつけて來たので全くどうすることも出來なかつたのです

因に寺西氏は現在撫順地方委員議長である

無電王マ侯爵の歡迎會打合

無電王マルコニー侯爵は二十六日ごろ着連、ヤマトホテルに投宿、二十七日午前十一時奉天丸にて上海へ向ふことに確定したので電信電話會社主催となり遞信局、滿鐵、電氣協會、滿洲技術協會、電氣學會滿洲支部、市役所などと

鬼子母神の入佛會

市內春日町大蓮寺の新築本堂に安置すべき安產兒育守護鬼子母神の尊像は本月初旬無事着寺したが、十八日午後一時より入佛會が擧行された、當日は午後一時尊像は稚兒に護られて發寺市中に結緣の行列を行つた上午後三時より入佛法要が營まれた、尚右尊像は名匠運慶の作になる千葉縣妙照寺奉安の佛像に依つて東京の[illegible]佛師が[illegible]色模倣彫刻したものである

商標法のラヂオ放送
高橋總務司長が

【新京十八日發國通】高橋實業部總務司長は十九日午前十一時五十分より「滿洲國の商標法に就て」と題しラヂオを通じ放送することゝなつた

醫學講習所新京に設置
金明鎭氏奔走

【新京電話】平壤箕城醫學講習所長金明鎭は先般來々京、新京に醫學講習所を設置すべく各方面に運動中であるが、趣旨として滿洲百萬の移住鮮人に醫學衞生知識の普及を圖らんとするもので、從來鮮人の滿洲進出と云へば割合に下層階級農民に限られてゐた狀態であるが、今後右講習所の設立などにより相當知識階級の漸次に進出を見るものと期待されてゐる

三百の貧困家族に溫かい愛の手
第三回歲末同情週間のため關係團體が協議會

大連市には約三百戶の貧困家族あり、冷たい歲末が近づくので今年も溫かい同情を寄せやうといふので、十八日午後二時より關係團體代表十三氏が民政署に集り第三回歲末同情週間實施の打合をなしたが、大要左の如く決定し早速準備に着手することになつた

▲主催 滿洲社會事業協會、後援滿鐵地方部、市役所、大連婦人團體聯合會、愛國婦人會大連支部、大連新聞、滿洲日報、泰東日報、滿洲報、關東報

▲期間 十二月十四日(木)より二十日(水)まで

▲同情金募集區域 大連市一圓

▲募集方法 廣く同情袋を配布して任意に寄附を求む

一、年收二千圓以上の個人及び法人(市戶別割調による)に趣意書並に同情袋を添附送附して寄附を依賴する

二、官公衙、銀行、會社に同樣配布方を聯合婦人會に委託する

三、各中等學生より金十錢以下を醵金する

四、大連驛構內、埠頭構內、ヤマトホテル、三越、滿電常盤橋待合所、滿鐵本社前、連鎖街柳屋前、遼東百貨店、鈴木吳服店、幾久屋百貨店、沙河口小松勸強堂、小崗子市場前ベロケ、大連會館、檢番、大連醫院などに同情箱を配置する

▲宣傳 ポスター、立看板、ラヂオ放送(十三日夜)スカイサイン

▲醵集金の配給 關東廳方面委員中央事務所に一任

▲寄附金受付場所 主催、後援各團體、方面委員宅等

▲同情週間事務所 民政署地方課內、滿洲社會事業協會

なほ新京、奉天、安東では滿鐵及び滿洲社會事業協會が主催となり大體大連に準じ呼應して同情週間を實施するが細目については主として滿鐵側において準備を進むる筈である

滿鐵志願者東京で試驗

【東京特電十八日發】滿鐵の新人社員希望者は五百二十六名に達し(內大學二百五十三名、專門學校二百七十三名)だが土肥人事課長が主となつて二十日から一週間支社で第一次詮衡試驗を行ひ、二十九日から四日間第二次試驗を經て百八十五名(大學六十八名、專門學校百十七名)を採用する豫定である

伊藤公の銅像
新議事堂內に建設
田中、金子、伊東氏等が

【東京十八日發國通】新議事堂の威容を背景に憲政の偉大なる貢献者伊藤博文公の銅像を建設する計畫が田中光顯伯、金子堅太郎、伊東巳代治兩子等の發起で進められてゐる、建設費は廿萬圓で一般の寄附に俟たず政界各方面の有力者のみで醵金する計畫で、伊藤公がハルピン驛頭に最期を遂げて以來二十五年に當る記念の本年を期しこの計畫を進めるに至つたものである

通遼支線に十名の鼠賊

【奉天十八日發國通】本日當地到着の情報によれば昨日午後七時ごろ四洮、通遼支線門達驛に約十名の匪賊現はれ驛舍に向け發砲し何れにか逃走した、急報により通遼より警備隊は直に現地に急行嚴重警戒中である、なほ驛舍には別に損害はなかつたと

戰歿遺族に弔慰金

大連西公園町愛國赤誠會大連支部では十八日大連に到着しうすり丸にて故山に向つた故陸軍砲兵中尉安藤氏以下三十四勇士の遺族に對し弔慰金として金二十圓四十一錢也を大連警察署長を通じて申出でた

小孩の泥棒
水上署に逮捕

十六日午後三時頃市內北大山通ロシア町を擧動不審の支那人が徘徊しつゝあるを水上署司法係が發見連行取調べると同人は山東省海陽縣生れ徐貴田(一七)といひ去る十三日奉天商埠地北市場潮陽旅館宿泊中の支那俳優金鸚秋の現金、金腕環其他價格約三百圓を竊盜逃走した者と判明 直に右の旨奉天署に打電した

モーター顚覆し三谷局長負傷
東川科長他一名は重傷
連山手前の椿事

【錦州特電十八日發】十八日午後三時ごろ山海關方面視察より錦州に向け歸還の途にあつた三谷奉天省警務廳長、東川同警務科長、錦縣警務局長一行のモーターカーが連山手前約五百メートルの地點に差しかゝつた際突然顚覆、三谷廳長は輕傷、東川科長、警務局長は重傷を負うたが、原因は運轉手の事故らしく目下詳細調査中である

山野に積雪尺餘士氣更に昂し
目覺しき藤本部隊の大奮戰
終結近き間島討匪行

【間島特電十七日發】間島における討匪行は廣瀨○團を迎へて皇軍の士氣いよ〳〵昂く積雪尺餘、滿目白皚々たる銀世界に壯烈極まる聖戰を展開しつゝ間島の山野を縱橫、抵抗する匪團を片つ端しから殲滅しつゝある、各部隊の奮戰は痛烈そのものであるが、なかにも藤本大尉の指揮する部隊は延吉縣依蘭江北方三里南頭村西北高地に於て最も兇暴にして優勢なる數百名の兇匪と遭遇戰を演じこれを擊退し、更に破竹の勢ひをもつて追擊中である、この戰鬪は七時間に及んだ激戰で敵の遺棄せる死體は百二十餘、山野の白雪を鮮血に彩つて最も壯烈を極めたが、我方には依蘭江警察分署の辻巡査が右大腿部に貫通銃創を負つたのみである、なほ我軍は今のところ百草溝守備隊の兒玉大尉が生氣洞の戰鬪で腹部に貫通銃創(生命に別條なき模樣)を負つたのみで外に兵士一名が輕傷を受けたに止まつてゐる

天津日本租界の營業中の百貨店で爆彈騷ぎ
直ちに容疑者四名拘引取調中

【天津十七日發國通至急報】今夜七時天津日本租界目拔の旭街の支那人經營大百貨店中原公司四階に於いて轟然たる響きと共に爆彈炸裂營業中の事とて同店內は大混亂に陷つてる

【天津十七日發國通至急報】中原公司爆彈事件に關し總領事館警察では容疑者四名を拘引取調べ中なるも未だ眞犯人を逮捕するに至らない、爆彈は時限發火裝置附爆彈で前以て仕掛けて置いて犯人は逃走し一定時刻後炸裂したものである犯人は同デパート使用人の私怨として爆彈を投ずるとは考へられず抗日系或は共產系と見られるが何れにしても日支好轉を傳へられ天津の爆彈騷ぎも漸く鎭まつた際とてこの一彈の影響は甚大である

更生の旅路に
勝美の事はお願ひします……と
語る旅裝の兒玉博士

親愛する同棲十年の愛妻に叛かれ剩さへ戰慄すべき殺人の渦に捲き込まれて鐵窓にまでつながれて人生最大の苦惱を味はされた殺人悲劇の主人公兒玉誠博士は、曾ては熱愛した妻勝美夫人の第一回公判日程が決定された十七日午後十時後事一切を大內辯護士に依賴し、破れし魂を抱いて淋しく苦難の土地大連を離れるべく十七日夜大連驛のホームに立つた兒玉博士は、深い霧の中に浮び上る日本橋のどす黑い姿をみつめながら靜かにオーバーの襟を合せつゝ

思ひがけぬ事件のため色々お世話になりました、深く感謝致してなります、私もせめて勝美達の公判まで大連に止つてゐたいと思ひましたが、餘りに深刻な打擊に硏究が一向進まないのでともかくも大連を離れることにしました、奉天、新京に立寄つて金井博士を始め御世話になつた方々にも御挨拶した上陸路歸國する考へです、大連の土地を追ひ立てられるやうな氣持ちで去らねばならぬことは甚だ殘念ですが、又一面鄕里の山河が慈母のやうな溫かさで私を迎へてくれるやうな氣もして割合朗かです、歸國の上は一意科學愛に燃えて鄕里の溫泉場で硏究の原稿をまとめ、豫定を早めて明春早々外遊する考へです、外遊のことを今からいふのも變ですが、歐米の學友達はきつと私の硏究を援助してくれると思ひますから、今までの一切を忘れて新らしい生活に強く生きて行けるでせう

と語り、發車のベルが鳴り響いた瞬間、大內辯護士の手を握り「勝美のことはお願ひします」と低聲ながら強く云ひ殘した、霧の夜博士の旅立ちは淋しかつた

五百圓寄附

起訴猶豫となつた兒玉博士はこの寬大なる處置も一つに市民の同情による賜とし、十七日出發前大連市役所社會係を訪れ社會事業に使用されたしと金五百圓を寄附した

常安寺坐禪會

市內天神町常安寺では常例の坐禪會を十九日午前六時半より開坐する

小說 **青空ホテル** 本日休載

安樂椅子

桃色たつぷりで而も獵奇的な事件として話題の種となつた兒玉博士邸の青柳眞殺しは、當世向きの實話讀物にも亦さない材料を與へることゝなり、婦人雜誌、實話雜誌の十一月には爭つて博士邸殺人事件の眞相と稱する讀み物がデカ〳〵と載せられてゐる。

……◇……

處でこの眞相と稱するものが一向眞相らしくなく、曰く「大連バラ〳〵事件の眞相」であり、曰く「悲戀の兒玉博士狂亂」と云つた調子で、物語りは事件の最初誤り傳へられた新聞ニュースを脚色したものでしかない。

……◇……

何れも內地の雜誌屋でデッチ上げられたものと思はれるが、一番おかしいのは地名の扱ひ方である、三山島のミヤマジマはまだいいとして、老虎灘は老虎ケナダ、小平島はコダイラジマ、大連から發動機船で行く處のやうに書いてある。

……◇……

ひどいのになると御幡三輪子は渤海の一孤島小平島に逃れた等と、飛んでもない島流しを書き上げてゐるものすらある、このやうな讀物が實話だ、眞相だと內地に傳へられてゐるかと思ふと苦笑を禁じ得ない。

けふのスポーツ

◇ラグビー…▼南滿電氣對滿鐵鐵道工場戰 午前十時より大連運動場で▼旅順工大豫科對南滿工專戰午後二時より旅順運動場で

◇蹴球…▼大連蹴球聯盟秋季リーグ戰師同倶樂部對工華倶樂部戰午後一時より大連運動場で▼同上滿鐵對隆華倶樂部戰午後二時半より大連運動場で

◇劍道…▼第九回全滿洲三段以下優勝刀劍團體爭霸戰午前九時より大連道場で

◇排球…▼午後一時より彌生高女對旅順高女(彌生校庭にて)

日曜講話

十九日午後二時本願寺關東別院、信仰小話古川布教使 他力安心の原理福永布教使

海邊警備艦旅順に移駐

營口に根據地を有する海王以下の滿洲國海邊警備艦は冬期凍氷中旅順西港に碇泊することゝなつた

清水氏送別會旅中同窓會で

旅順中學同窓會大連支部では、今回滿洲中央銀行庶務課長に榮轉した校友清水豐太郎氏の送別會を十九日正午より西園亭に於いて開催するが、尚同席には目下滯連中の舊師高橋春道氏をも招待する筈である、出席希望者は滿洲婦人新聞社保科氏宛電話三六五二二番に申込まれ度いと

圖書祭を記念に 三省堂の特賣 目下卽賣中

曩に「雜誌週間」の催しで活氣を呈した吾が出版界は一段の飛躍を試み「全國圖書祭」を擧行することゝなつた、中にも三省堂、同文館、四六書院が合同して書籍の大特賣を發表したのは注目に價する良書は良讀者が集る例、良書の生命の千古不易なるは眞理で、今度三省堂が特賣する書目總數二百數十點に就いて大體を一瞥する事も意義ある事と思ふ

先づ辭書に「三省堂大英和辭典」と「新コンサイス英和辭典」がある、前者は百科全科式で二圓五十錢、後者は三省堂の看板として定價二圓五十錢が一圓八十錢、ロシヤ文學思想（米川正夫）や紙魚文庫（山口剛）藝術學汎論（島村民藏）等讀みごたへがあり、其他宗教、教育、地歴、傳記等中に見るべき數點がある。玆に見逃せないのに三省堂常識講座「クロモシーリズ」がある、廉價な叢書であるが科學、醫學、文藝、農藝、軍事博物、全部で七十七册定價二十錢三十錢のものが全部十錢で提供せらる。

同文館のものは多く經濟圖書で其他社會、思想、教育、宗教關係のもの五十種借り集めてゐる、四六書院は通叢書「三十八册」の外國際プロレタリヤ文學選集「九典」新デカメロン叢書「六册」その他に「舞臺裝置者の手帖」（吉田謙吉）等の名著の顏も見える、圖書祭など、騷ぎ立てずとも新冬書樓の好季、特價で相當の書籍が提供さるゝことは讀書子の喜びと思ふ因に特賣期間は十一月末日迄鮮滿各地有名書店にて卽賣中、尙特價圖書總目錄は各地有名書店又は左記に請求すればよい

大連市大阪屋號書店内 三省堂臨時出張所

少年倶樂部（十二月號）

「世界奇談號」十二月號は各國から特選の奇談を蒐めて特輯してゐる、本誌獨特の口繪畫集は「世界記錄」と題して佛のノルマンゲー號、伊の大西洋橫斷飛行隊、ボストン機疾風の如き快速川原挺身隊などが出て居る、讀物では「南極の黃金船」橋爪健「馬上の白兵戰」（星影大尉）「リッツォ艇長」（三上於菟吉）などが新職中の白眉篇「のらくろ」の活躍は相變らず次號新年號ではどうやら軍曹になるらしい、附錄は「パノラマ世界地圖」がある

幼年倶樂部（十二月號）

幼年倶樂部十二月號の充實ぶりは大したものである、ウンと低學年の子供達には短いものがよいが、三四年生となると、もう「唐獅子城」「愛國双眼鏡」「男でござる」「乃木大將」などが好んで讀まれる「岩見重太郎」も人氣者の一つ殊に印刷や色彩の點からも、この雜誌には他に見られないよいところがある附錄の「組立エアハセ」も面白い遊びで子供にはこれが一番うけることであらう

少女倶樂部（十二月號）

折込口繪に「聖母マリアとイエス」が出てゐる、附錄「年の暮漫畫大會」の別册はこれまた少女雜誌の計畫としては微笑ましい、クリスマスの頃には、もう新年號が出るが手藝にサンタクロースの手提などが出てゐる、新興讀物では身代り仇討（川口松太郎）眞の友情（北川千代）花つくり（金子光晴）笑ふときには笑へ（中村正常）蓮月さんと泥棒（清谷閑子）など、其他の連載物も人氣者ぞろひ、一萬人當選クリスマス大懸賞は賞品が立派で讀者慰安には結構な奉仕です

雄辯（十二月號）

雄辯十二月號にはまづ「法政大學對立教大學の死刑是非に關する大討論會」の記事が出てる、其他前田多門、高良富子兩氏の「最近の社會問題對談會」日本空輸の常務戸川政治氏の「寒心すべき國防第二線」この外に中野老鐵山の「應援團とリンゴ事件」「新渡戸博士最後の大演説」警視廳警部野口義宗氏の「詐欺の手口いろ〳〵」宮里良保氏の「カタパルトの話」等創作では長田秀雄氏の「西太后行狀記」眞山靑果氏の「吉田松陰」佐々木味津三氏の「靑春群像」があるグッとくだけて面白い

日の出十二月號

○日の出十二月號には至極愉快な物語が揃つてゐる、佐山英太郎の「百萬圓豪華物語」をよんでみるべきだ

○寶の山に入りながら引下つたものに「沈沒艦艦の金庫を探る」がある、何々號引揚げに投資しない讀者諸君でも相當氣をもませる福原八郎の「アマゾンを探る」も讀物である

○和田邦坊の「嫁が欲しさに」は意味なく笑へる、寺田瑛の「談話室」に收められたユーモア味たつぷりな好短篇デブ子に代る大辻司郎の「佐渡、秋田ナンセン記」の色刷畫報も大辻のデス調の櫟りを十二分に發揮してゐる

○廣田外相の寄稿「國民生活の幸福」荒木陸相令孃の「父を語る」等共に味ふべきだ

○實錄物の「西郷隆盛の首は」神木翁が語る凄慘な西南戰爭余聞、岩崎榮の「兇盜の妻は聖母」は強き母性愛の勝利で讀者の胸を搏つだらう

○小說には林二九太の「ジャズ東京」戯曲には吉田絃二郎の「二條城の淸正」が加る「心の波止場」「第三の曉」等いよ〳〵この號を以て完結する

○さて恒例の附錄であるが、これはぐつと砕けて「漫談競演集」漫談の選手我劣らじの熱演で漫談華一齊に開くの壯觀を呈してゐる別册附錄共定價五十錢、東京牛込矢來新潮社發行

キング（十二月號）

◆キング十二月號は大物揃へ就中江戸川亂歩の「妖蟲」などはこの魅力の大きい讀物だ

◆年末號といふわけか「金・實例大特輯」といふのが出てゐる、要するに悧巧な利殖成功の實例である

●荒木陸相の侃々諤々振りもキングでは流石に大衆的なところがある、面白く、氣持のよい讀物は「空中武士道物語」だ、主飛行機戰法の實際も知れて一寸類のない好讀物

◆讀切傑作選に例によつて八篇といふ多量なもの

◆其他の連載物、例によつて斷然光つて居る

滿蒙の地を征服するシボレー

滿蒙學術調査研究團が未開の地に轍の跡を印する事實に二千五百哩に及んだが、この苦闘七旬、よく一行につかへ、完全にその使命をはたしたものに日本ゼネラル・モーターズ提供のシボレー・トラックがある、旅行中ノン・ストップノン・サービスの好記錄を殘して一行の手足となり完全に滿蒙の未開地を踏破してその性能の優秀を賞讚された

富士（十二月號）

●富士十二月號は、ズバリと變つた編輯の色調は新年號以後の行き方を暗示するものとして、大に賴もしい

●特に見ごたへのしたのは「鐵血日本軍の强襲」米國の豫備將校で軍事評論家といふ肩書のある男が書いたものを、例の平田晋策氏が譯したもの

●又三角寛の「阿蘇の八助」は山窩物語だがこの作家の筆に見える粘つこい情熱が物を云つてゐる

●「井上日召の父」を出して巧に常套の譏りから脫してゐるのも賢明の策

●實話では「水の江瀧子」新戴物に「一筋道」（岡田三郎）「新家庭脫線記」（益田甫）「怨念小鼓兄弟」明石鐵也「源家女護の島」本田美禪など颯爽たるものがある

●新年號には映畫人の大寫眞帖を附錄に出すらしいが豫告の賑やかなところを見て貰ひない

現代（十二月號）

現代十二月號には「後藤農相時局縱橫談」「毛利特高課長に思想犯檢擧を訊く」「三たび彈雨を超えて」（多門二郎將軍）「日本製品の新市場を觀る」「今日及び明日の文壇を語る座談會」が揭出されてゐる、心の惹かれるものは「ドイツの聯盟脫退―日本にどう響く」（稻原勝治）百億の國債果して怖るべきか（服部文四郎）、讀んで讀甲斐のあるのは法博信夫淳平氏の「新渡邊博士の事ども」毛利特高課長の「思想犯人檢擧の眞相」大澤一六氏の「土地貸借に關する法律智識」等

出版界の重鎭 大葉久吉氏逝く

出版界の重鎭寶文館主大葉久吉氏は久しく病臥中藥石効なく八日未明逝去された、氏は岐阜の産明治□四年上京し主として教科書方面□出版に力を注ぎ、哲學文學經□方面にも多數の出版物あり傍ら「令女界」を刊行して學生間に歡迎された、現に東京書籍商組合副組長の重職に在り東京出版協會中等教科書協會等の役員として大に斯界の爲に盡された、其他日本書籍、大阪寶文館、日本製紙、松竹興行、北海道鐵道等の關係會社二十餘の重役として多事多忙の生涯であつた、享年六十一歳

童話 入營

山田健二

すきとほつた空に入營を祝ふ旗が、たくさんひるがへつてゐますお城のやうに大きな家の前です

「一本……二本……三本……五本……十本……みんなで二十本もあるよ」

學校から歸り路の子供達が立ちどまつて數へてゐます。

白い布の躍つてゐるやうな元氣のよい字で書いたのや、紫の地に白で名前を染抜き、上の方に日の丸を交叉させ、その上房まで垂らしたのや色々です。

「僕も早く兵隊に行きたいなー」

「孝チャンの兄さんも今度行くんだらう?」

「あゝ」孝チャンは小さい聲で答へました。

「でも孝チャンのとこ旗一本も立てないんだね」

「……」孝チャンは氣まりわるさうに下を向いてしまひました。

「なぜ早くたてないの?」

「……誰も祝つてくれないんだもの」

みんなそれつきり默つて歩きました。

「失敬!」

大通りから横町に曲つた孝チャンは二三メートル先の路地に駈込みました。

「孝チャンの家小さいんだなー」

「だから誰も祝つてくれないんだね」

「僕たちだけで旗あげやうか」

「さうしたら孝チャンとても喜ぶぜ」

「だけど僕達もお金ないから買へないぢやないか」

「あの布、長さ何メートル位あるんだらう……?」

「布より竿の方が高いよ。それに物ばかりです。

みんなは又默つてしまひました

「あゝ……僕いい事考へたよ」しばらくたつて一番強い滿チャンが口を開きました。

「なに?」

「どんなこと?」

みんなが滿チャンを取巻きました

「山に行つて長い枝取つてこやうや、小刀で削つたら竿になるよ」

「布はどうするの?」

「布の代りに半紙をついで長くするんだ。半紙の方が字書きやすいぜ」

「さうだなー」

「それがいい／＼」

「今頃山に行つたらドングリがとれるね」

「バカ―ドングリとりに行くんとちがふぞ」滿チャンは大きな聲でどなりました。

「だつて途中で見付かつたら、とつてもいゝだらう?」

「いかん／＼あの金持ちの家よりどうしても餘計作るんだからドングリなんかとつてゐたらだめだ」

「そんならとらんよ」

「あの金持ちの若樣つて云ふの女みたいで僕大嫌ひだ」

「だから旗の數で負かしてやらうや……」

「さうだ／＼孝チャンの兄さん青年訓練所の模範生だぜ、僕大好きだ」

「僕も……」

それからみんな家に歸つて鞄をおくと、切出しやナイフを持つてドン山に登りました。

柏やドングリの葉がすつかり紅葉してゐます。

「きれいだなあ」

「あゝ、大きなドングリがあつたよ」

「とつたら滿チャンに言ふぞ」

「あゝいゝ枝があつたよ」滿チャンは大きなジャックナイフで枝を一ぺんで切りました。

「ホ……滿チャンのナイフよく切れるね」

「さつき大急ぎでといだんだもの」

「あ……これもいいね」

長いアカシヤや、ポプラの枝が澤山滿チャンの前に集まります。

「あと三本でいいんだよ」

みんな紅葉の中にかくれたり、出たりして競爭で探しました。

「おーい……もういいよ」

「もつと作らうや」

「でも、もう電氣がついたから歸らう」

「僕腹がペコ／＼だ」

はるか麓の町にはいつの間にか蜜柑色の電燈がついてゐました。

「おい……今晩ご飯がすんだら僕の家に集まるんだよ、旗作るから……」

「あゝ滿チャンの命令に聲を揃へて答へたみんなは軍歌を歌ひながら山をおりて行きました。

考へもの 第七十三回

これは勇しい 棒立ちだ 今ゐる動物か

やあ、これはすごいゾ、棒立ちになつて今にものしかゝりさうです大昔の動物にありさうなかつかうですね。何でせうか。わかつた方は來る十一月二十六日までに、大連市東公園町滿洲日報社内「滿日日曜附録係」あてにハガキでお答へください。正解者にはいつものやうな方法で二十名に限りご褒美を差上げます。

第七十一回の答 エビです

第七十一回の考へものはエビの頭でした。みなさんのお答へはいつも正解ばかりで、今度も籤をひきましたら次の方々が當りました。

當籤者

▲大連川村ヤスエ▲同武田喜久子▲同松岡良枝▲同木田康二▲同山口泉▲同伊藤清子▲同月森勇▲同瀧澤美保子▲同戸倉富子▲同味倉國子▲同江口治夫▲同長井ユウ子▲旅順宍戸れい子▲安東笹内政明▲四平街佐藤ヒロ子▲鞍山米津禮子▲奉天島田静也▲遼陽岸本清之▲金州岡靜子▲新京大矢巖

大連市内の當籤者には新聞社から出す當籤通知のハガキと引きかへに本社でご褒美をお受けとりください。沿線の方には直接お送りしますからそれまで樂しみにおまちください。

小學六年生の力試し室

お答は來週出します

理科

(1) 日光がプリズムに當ると色によつてそれ／＼屈折の度が違つてゐましたね、一番大く屈折する色から順にその名を書きなさい。

(2) 同じ日光に照らされてゐながら、花が赤に・葉が緑に・見え、又白紙が眞白に・石炭が黒く見えるのはなぜでせう。

(3) 次の樣な音を出さうとするにはどうすればよいでせうか

A、低い音
B、高い音
C、弱い音
D、強い音

(4) 花火を見てから三秒たつてその音を聞きました。花火までの距離は幾らでせうか、式を立て計算をして見なさい。

(5) 磁石の性質をまとめて述べなさい。

(6) 磁石を燒いたり打つたりするとどうなりますか。

(7) 次の物の中電氣の良導體に○をつけなさい。

硫黄。金屬。水。ガラス。人體。陶磁器。空氣。エボナイト。ゴム

(8) 電池に就いて

(A) これは電池の圖です、矢印のところの物の名稱を記入しなさい。

(B) 電流はどの極からどの極へ流れるものとして表しますか

(9) (A) 導線の太さと電流の強さとの關係を述べなさい

(B) 導線の長さと電流の強さとの關係を述べなさい

(C) 次の金屬で造つた導線の太さも、長さも同じい時電流の通る強さはどうでせう、強く流れる順に番號をつけて見なさい

鐵・銅・ニクロム

(10) 電球の中の空氣を抜かねばならぬ理由を説明しなさい。

前週の答 國史

(一) 渡邊崋山。高野長英。

(二)
1、紀元二五一三年＝嘉永六年
2、孝明天皇の御代
3、相模の浦賀
4、アメリカ合衆國が、日本と好を修め、通商を開きたいといふ爲であつた(その理由もしらべておくこと)
5、和親條約を結んで、伊豆の下田、北海道の函館の二港を開いて、薪水、食料などの必要品を給することを約した。
6、安政元年＝紀元二五一四年

(三)
1、定政の假條約といふ。
2安政五年＝紀元二五一八年
3、下田、函館の外に、神奈川長崎、新潟、兵庫の四港をも開いて貿易を行ふ事を約した
4、合衆國から總領事として、下田に來たハリス
5、井伊直弼
6、如何に事情切迫して、猶豫すべき場合でなかつたとはいへ、勅許を待たないで、かつてに、條約を結んでしまつた點である。

(四) 徳川齊昭、徳川慶喜、吉田松陰、橋本左内、頼三樹三郎(後の二人は、略してもよろしい)

(五)
1、井伊直弼が、勅許を待たないで、勝手に通商條約を結んだこと
2、その上、多くの人の意見が慶喜を將軍にしたいといふのに、これをしりぞけて家茂を將軍の世嗣にしたこと
3、以上の二つで、直弼を非難する者が多かつた時、又、その反對する人々を、おさへつけるために安政の大獄を起して、益々直弼の處置を憤り怨むに至つた結果である。

(六)
1、米國使節ペリー來る(嘉永六年)
2、幕府米國と和親條約を結ぶ(安政元年)
3、幕府米國と通商條約を結ぶ(安政五年)
4、安政の大獄(安政六年)
5、櫻田門外の變(萬延元年)
6、勅使三條實美等の江戸下り(文久二年)
7、長州藩の攘夷實行(文久三年)
8、蛤御門の變(元治元年)
9、長州征伐(元治元年)
10、幕府長州再征(慶應二年)

愛犬「白太」に 簡易保險

山口縣尾の道局の簡易保險勸誘員が尾の道の金圓寺といふお寺の中島といふ年とつたお坊さんに保險を勸めに行きました。そしたらお坊さんは「自分はどうでもよいが子供の白太にかけやう」といつて保險に入る約束をしました。そして毎月お金を拂つて來ました。ところが白太がこの頃死んだのでお坊さんが郵便局に保險金を取りにまゐりましたが、なんと死んだ白太といふのは人でなく犬だつたので郵便局はびつくり仰天。そして郵便局は犬の保險はしないからとて早速毎月拂つた保險金を全部お坊さんに返しました。犬の保險證書は全國でこれが初めてなので大へんな評判になつてゐるさうです。

寒さにめげず 戸外で遊びは

駈け足

お晝のお辨當でお腹は氣持ちよくふくれました。

「もう走つてもい〻だらうなあ」

オイチ　ニ　オイチ　ニ……は

ち切つた頰つぺたはいつのまにか、どれもこれもリンゴのやうに眞紅にうれて來ます、風を切つて走る女の兒の髪の毛は紅白のはちまきの下から勇敢に靡へります、かうしてお晝食後の長いお休みは一年から六年まで仲よく長蛇の驅足行進でミンナミンナ元氣一ぱいです。

勇ましい騎馬戰

白熱化した騎馬戰に首筋の血管は靑く一ぱいに張り切つてゐます。相手の白帽を分捕ふと紅帽は必死です。

「おい、むちやするな」

さうく一人が向ふの方で木馬からすべり落ちてしまひました。

「だつて戰爭だよ」

「早く帽子されい……」

敗殘者の應援ものすごく校庭にひゞきわたります。

「ワアッ、紅勝ち、紅勝ち」

殘念に次回も紅軍の勝利です。

「ゐばるなあい、今度は白軍の番だからナ！」

血氣たつた白軍は雪辱のためさつさと三回目の戰鬪の準備を急ぎます。

ピョンく兎さん

ジヤンケンポン

「あらいやだ、またまけちやつた私いつも廻してばつかりだわ」

「だつて負けるからよ」

「君ちやん今度は私代りに廻して上げるからあなたお飛び」

君ちやんのお顏はだんく紅くほてつて、額の汗は太陽の光にキラく光ります。ミンナ、ピヨンく好きなだけ飛んでは向ふ側に上手に逃げて行きます。

「つまんない、誰か早くひつかからないかナ……」

小さい天下の力士

「ノコツタ　ノコツタ」

行司の元氣な聲が高い冬の空にひゞきます。

「あいつ　なげられるくせに出たがつてゐら」

「あれもボクにかゝつたら一ぺんにまゐるなあ」

「嘘いヘッ！君なんか、このまへ一度にやつつけられたぢやないか」

「あの時は病氣だつたからさ」

「ノコツタ　ノコツタ」

小さなおすまふさんたちは汗びつしよりです。

☆無電の父☆

マルコニー侯爵がわが滿洲を訪れる

無電の父……グリエルモ・マルコニー侯をのせた秩父丸は十一月十六日正午横濱港につきすぐ晴れの東京入りをしました。いままでも日本へ來るといふ話が何回となくあつたのでしたがこんどやうやく世界文明の大恩人をむかへることが出來ました。侯は六十歳のおぢいさんとは思はれないやうな元氣一ぱいのニコニコ顔で日本の土をふんだのです。天皇陛下におかせられましては、マルコニー侯が日本の無電のためにつくしたいろいろのおてがらをおほめになられ、こんど勳一等旭日章といふありがたい勳章をたまはることになりました。侯は大阪から下關を通り、朝鮮にわたり、鴨綠江の國境を越して私たちの滿洲にきます。二十六日奉天から大連にやつてくることになつてゐます。それで私たちもこの世界的發明家に會ふことが出來るといふわけです。

世界的發明家の横顔

大凧から微かに響く大西洋横斷の無電

今から三十二年前、英國に揚る若き技師の歡びの聲

今から丁度三十二年前の千九百一年十二月のこと、イギリスのアイルランドのあるまちに、古びたバラックづくりの家がありました。その家の窓から電線がでてゐて、それに高くさんでゐる大きな凧が結びつけてあり、そしてこの電線のはしは、受信機やいろ〳〵な器具がならべてある卓上の機械に結びつけてあります。家の中には一人のおとなしさうな青年が受話機を耳にあててたまゝだまつて熱心に何か考へこんでゐます。そしてそのそばには助手たちがこれもジッとこの樣子をみつめてゐます。すると突然コヒラーをうつ鋭いカチカチといふ音が受話機に聞えてきます。何かの信號らしい青年の眼は異樣にかがやく、そしてしばらくののち受話機を助手へやりました。「何か聞えるやうだ、一つためしてみたまへ」助手が受信機を耳にあてると三つの小さなカチカチカチといふ音が聞えてくるのです。とても低く、よほど氣をつけて聞かなければほとんど聞きとれないやうな音です。この時、この助手は「萬歳!」といつてとびあがりました。

これは「無線電信の父」マルコニーがはじめて大西洋を横切つてアイルランドからニューファウンドランドとの通信に成功した時の有樣です。このためにこの後は世界のことはガラリとかはつてしまつたのです。その頃の學者たちは「近い所の通信は無線で出來るが、この地球といふものはもともと丸いものであるし、それに電波はいつもまつすぐに走ることにきまつてゐる。電波は途中で地球の外の方へみんなそれてしまふではないか、それでは無線通信は出來るはずのものでない。大西洋を横切つて通信するなどとはとんでもないことだ」といつて誰も相手にしてくれませんでした。しかしマルコニーは「理窟はどうかは知らぬが、アンテナさへ高くすれば、どんな遠い所でも必ず通信することが出來るはずだ」といつて幾度か失敗しましたが、最後にこの凧をつかつてアンテナをつりあげ、つひに遠い所との通信に成功しました。二十一歳で無線電信を發明したマルコニーは二十七歳の時、このやうな大發明をして全世界をアッといはせたのです、この時から無線電信の仕事はどんどん進んでラヂオに、テレビジヨンに、電送寫眞に、今日のやうな大發展をしたのです。

この子にしてこの母親を

グリエルモ・マルコニーは千八百七十四年イタリーのボローニアに生れました。ですから日本流にいふとことしは六十歳になるわけです。お父さんはイタリーでも指折りのお金持でお母さんはイギリスのアイルランドの立派な家柄の人です。このやうな家に生れたマルコニーは、發明家につきもののやうに思はれてゐる、その日その日の暮しむきの苦しみなど全く知らない幸福な身でした少年時代は「お坊ちやん」で、何もとりたててかはつたことはありませんでした。ただ口かずがすくなくていつも考へこんでゐるたちだつたのです。子供の時から電氣のことは大好きでよく電氣の機械をいぢくりまはしたものですお母さんも大へんえらい方で、いろいろの機械や本を買つてやつてマルコニーの好きなことはどしどしさせるやうにし、又お母さん自身も一緒になつて機械や本をしらべたものでした。

マルコニーが電波を利用する無線電信で通信出來るといふことを信ずるやうになつたのは、まだ二十一歳の時なのです。マルコニーは父の郷里で實驗をはじめました、其やり方は庭の片すみに短い柱をたて、これに送信機をとりつけ、又一方の片すみには別の柱をたてゝ、これに受信機を結びつけました。しかしおそらくこのイタリー青年もこの簡單な實驗から今のやうなすばらしい大發明が生れやうとは、まさかこの時は考へなかつたことでせうこの最初の實驗にはうまく成功し庭を横切つて通信することが出來ました。そこでこれに力を得ていろ〳〵研究をしたので、翌年には四キロの通信が出來るやうになりそしてさつきお話したやうに大西洋を横切る通信に成功したのです

世界の光榮を一身にあつめる

このやうにしてマルコニーの名はみなさんも御承知の發明王エヂソンの名とともにこの世界から忘れることの出來ないものとなつてゐます。そのおてがらによつてイタリー皇帝からはイタリーのお使として平和會議に出たりして政治家、外交家としてもいろいろ働いてゐます。そしてイギリスからは子爵、イタリーからは侯爵の位をあたへられてゐます。又千九百年にはノーベル賞を受けその他各國から數限りもない程たくさんの勳章をおくられるなど光榮に輝くマルコニーです。

×　×

かうでなくてはならない……と信じたら最後それがたとひ理論では説明することのできないことでも進んで實驗してみる。そしてその結果すこしでもよい成績があらはれればそれを手引きにして研究していくといつたやうな非常に信念の強いそして又忍耐の人として有名です。

マルコニーさんとちざさんをばさん

一年前の回顧

健康週間盛況 (十一月十九日)

「早期診斷、短期恢復」「健康で自力更生」等々……のスローガンをかゝげて、本社主催の第二回全滿健康週間は十八日からはなばなしく蓋を開けましたが、第二日の十九日は、趣旨いよ〳〵徹底して、大連市中の醫院はもちろんのこと、全滿各地も各醫師、藥劑師を始め官民關係者の犧牲的後援によつて、氣勢をあげました。

我軍拜泉入城 (同　二十日)

北滿に跳梁する匪賊團を殲滅すべく寒氣と闘ひつゝ活動を續けてゐました高波部隊および黑田部隊は二十日午前八時つひに拜泉を占據しましたが、敵の死傷六百名を算し、降伏するもの多數でした。

聯盟理事會開く (同　二十一日)

リツトン報告書檢討の聯盟第六十九理事會は聯盟退くか、日本退くか、世界の視聽を集めて、廿一日午前十一時廿一分(日本時間午後七時廿一分)開會されました。

大連にも値上時代 (同　二十二日)

對外爲替と銀高の影響を受けて諸物價一齊に暴騰し、日常生活上非常な番狂はせを來してゐる矢先、いよ〳〵大連市内のタクシー料金が二割乃至三割の値上げを斷行することに決定、續いてカフエー、バー、料理店をはじめ大衆的な麵類まで値上げ氣運が醸成され、かくてサラリーマンの生活の不安は一層濃く色彩られて來ました。

白川大將ら合祀 (同　二十三日)

靖國神社では、去る四日の臨時大祭で本年二月十日までの滿洲、上海兩事變戰死者、濟南事件、霧社事件の犧牲者五百三十一名を合祀しましたが、更に明春臨時大祭を執行して、その後の戰死者白川大將以下多數の勇士を合祀することになりました。

撫順炭値下げ (同　二十四日)

撫順炭の地賣價格はしば〳〵論議の種となり、昭和四年十二月、同六年四月の二回にわたつて値下げを行ひましたが、二十四日午前十時、滿鐵沿線各地においては、五十錢から一圓までの第二次値下を行ふ旨發表しました。

特命全權決定 (同　二十五日)

二十五日の閣議で武藤信義大將を特命全權大使として滿洲國駐箚を仰付けられる事に決定しました。

家庭滿洲語紙上講座

第卅五課

一
(1)前邊(チエ(ア)ヌ ビエ(ア))兒(ル)
(2)大門(ター メ(ヌ))
(3)後邊兒(ホウ ビエ(ア)ル)
(4)後門(ホウ メ(ヌ))
(5)傍邊兒(パン ビエ(ア)ル)
(6)牆(チアン)(墻)

二
(1)高(カオ)
(2)矮(ア(エ)イ)
(3)身子(ス(エ)ヌ ツ)
(4)塔(ター)
(5)樓(ロウ)
(6)梯子(テ(イ)ー ツ)

三
(1)上去(シ(ア)ン チ(ウ)イ)
(2)下去(シア チ(ウ)イ)
(3)上來(シ(ア)ン ラ(エ)イ)
(4)下來(シア ラ(エ)イ)
(5)能上去(ネ(ア)ン シ(ア)ン チ(ウ)イ)
(6)能下來(ネ(ア)ン シア ラ(エ)イ)
(7)能進去(ネ(ア)ン チ(ヌ) チ(ウ)イ)
(8)能出來(ネ(ア)ン ツ(ウ)ー ラ(エ)イ)

【譯語】

一　(1)前の方(向ふ)　(2)正門　(3)後の方(うしろ)　(4)裏門　(5)脇の方(側)　(6)垣、塀又は壁

二　(1)高い　(2)低い　(3)身體　(4)塔　(5)樓閣　(6)はしご

三　(1)上つて往く　(2)下りて往く　(3)上つて來る　(4)下りて來る　(5)上つて往ける　(6)下りて來られる　(7)這入つて往ける　(8)出て來られる

【説明】前邊兒、後邊兒、傍邊兒などと同じ種類の言葉で最も普通に多く使用されるものを、左に課外として附記す。

這邊兒(こちら)
那邊兒(あちら)
那邊兒(どちら)

梯子は(ハシゴ)の事で、家屋内の階段は樓梯といふ。

發音上の注意

邊ビエ(ア)ヌは前チエ(ア)ヌと同樣に口をアと明けてエと發し、直後に輕くヌを附帶するもので、若し邊兒ビエ(ア)ルと併せて發音する場合は舌とヌの音の出る暇が無いから、舌の先は上顎の方へ出すに反對に内方に卷込んでルといふ氣持で言へばよい、但し口は最後迄アを開いた儘で發く樣に練習するのである。

前週の答

(1)道兒遠不遠
(2)道兒很遠
(3)好走不好走
(4)很不好走
(5)有事不能來
(6)有橋能過去
(7)不能過來(不能來)
(8)你能打開麼
(9)到了麼
(10)還沒到

【問題】次の言葉を支那語に譯せ

(1)山の上に塔が有る
(2)塔は非常に高い
(3)登れない
(4)向ふの方に家が有る
(5)横手に木が有る
(6)垣は高くない
(7)大層低い
(8)入口は後の方に在る
(9)明けられない
(10)這入れない

大仁丹の全貌

近代人の口薫料　消化と毒けし
複合的の保健剤

赤の小粒

仁丹主劑の外貴藥サフランを倍加特製し、藥粒、藥味共に近代人の好尚に適し、白熱的人氣を博す

銀粒

朝鮮人參及ビタミンBを配伍し、藥効充實、近代的趣向の香味、銀色の感觸と相俟つて新人鐘愛の花形

大粒

夙に健胃、榮養、殺菌、増血、精神快適等の微妙なる複合的効果を認められ、最も進歩せる常持藥

赤の小粒仁丹外袋(卅錢包)

赤の小粒仁丹外函(德用五十錢)

透明容器(赤小粒卅錢に添附)

ダシ容器(赤小粒卅錢に添付)

仁丹体温計
仁丹半煉歯磨
仁丹粉歯磨
仁丹煉歯磨
仁丹歯ブラシ
仁丹石鹸

懐中薬仁丹本舗　森下博営業所